

令和8年度の豊島処分地維持管理等事業の進捗状況（その1）

1. 概要

第11回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（以下、「第2次フォローアップ委員会」という。）（R8.3.24Web開催）で承認いただいた「令和8年度の豊島処分地維持管理等事業の実施計画」に従い実施している令和8年度の事業について、進捗状況を報告する。

2. 令和8年度の豊島処分地維持管理等事業の主な事項

第2次フォローアップ委員会での令和8年度の検討内容を以下に示す。

（1）環境基準の到達・達成に向けた地下水の水質計測と豊島処分地の地下水浄化対策の継続実施

第18回豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（以下、「フォローアップ委員会」という。）（R5.3.26Web開催）において審議・承認いただいた「処分地全域での地下水における環境基準の到達及び達成の確認マニュアル」（以下、「環境基準の到達・達成マニュアル」という。）及び第11回第2次フォローアップ委員会（R8.3.24Web開催）で審議・承認された「令和8年度における各種調査の実施方針」に基づき、地下水の水質計測を継続している。

また、第1回第2次フォローアップ委員会において審議・承認いただいた「地下水の自然浄化対策関連施設の運用を含む豊島処分地の維持保全管理マニュアル」（以下、「地下水の自然浄化対策と維持保全管理マニュアル」という。）に基づき、豊島処分地の地下水浄化対策を実施している。

それら結果を今回の第2次フォローアップ委員会資料Ⅱ／3及び4で審議いただく。なお、令和8年5月（令和8年度春季）における地下水の水質計測の結果については、第12回第2次フォローアップ委員会（持ち回り審議）（R8.6.25資料送付・8.12決定事項の報告）で地下水濃度の推移等を確認し、審議・承認いただいております。結果については、今回の第2次フォローアップ委員会の資料Ⅱ／1において報告する。

現時点でリバウンドは確認されていないため、リバウンド対策は実施していない。

（2）豊島処分地全体の保全管理の継続実施

県は、地下水の自然浄化対策と維持保全管理マニュアルに基づき、豊島処分地全体の保全管理を行っており、令和8年6月から令和8年8月の保全管理状況を今回の第2次フォローアップ委員会の資料Ⅱ／4で審議いただく。なお、令和8年3月から5月の保全管理状況については、第12回第2次フォローアップ委員会（持ち回り審議）（R8.6.25資料

送付・8.12 決定事項の報告)で降雨量や貯水池等の貯留量及び地下浸透量等の観測・推定結果等を確認し、審議・承認いただいております、その経緯及び結果については、今回の第2次フォローアップ委員会の資料Ⅱ／1において報告する。

1) 浸透池の底泥除去の検討・判定

第5回第2次フォローアップ委員会(R6.9.30Web開催)において「雨水貯水池及び浸透池の底泥除去等の方法」を審議・承認いただいております、乾期に浸透池等の底泥堆積状況を調査した結果を参考にして底泥除去の必要性を第2次フォローアップ委員会で判断いただくこととなっている。

第12回第2次フォローアップ委員会(持ち回り審議)(R8.6.25資料送付・8.12決定事項の報告)で、令和8年1月に実施した浸透池の底泥堆積状況調査結果についての報告しているが、その結果を踏まえて、浸透池の底泥除去の必要性について今回の第2次フォローアップ委員会の資料Ⅱ／5で審議いただく。

(3) 「地下水計測点における濃度の変化に関する検討」の調査計画の策定

第7回第2次フォローアップ委員会(R7.3.31Web開催)において「豊島処分地での地下水に対する自然浄化対策の実施と地下水濃度の計測結果に関する中間報告(その1)」を審議・承認いただいた。そのなかで十分な解析・検討ができなかった地下水位と汚染物質の濃度浄化の関係を検討するため、雨水の汚染物質濃度への影響に関する実験的な調査等を含む調査計画を検討し、第9回第2次フォローアップ委員会(R7.9.30Web開催)で中間審議いただいている。

(4) 地下水の環境基準の到達及び達成の確認及び状況の評価

県は、環境基準の到達・達成マニュアルに基づき、到達あるいは達成の確認の要件に適合すると判断した場合は、地下水の水質計測の結果を整理して申請し、第2次フォローアップ委員会で到達あるいは達成の確認について審議いただくことになっている。現時点で環境基準の到達に関する申請はなされていない。

(5) 周辺環境モニタリングの継続実施

第11回第2次フォローアップ委員会(R8.3.24Web開催)において審議・承認いただいた「令和8年度における各種調査の実施方針」に従い、周辺環境モニタリングを令和8年6月、8月に実施したことから、その結果を今回の第2次フォローアップ委員会資料Ⅱ／8で報告する。

3. 令和8年度の実施状況（令和8年10月5日時点）

実施項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
第2次フォローアップ委員会の開催				● 持ち回り審議				●		仮 ● 持ち回り審議			仮 ●
令和9年度の豊島処分地維持管理等事業の計画策定												検討	審議
豊島処分地の地下水浄化対策の継続実施		地下水浄化対策の実施											
環境基準の到達・達成に向けた地下水の水質計測の実施			春季	評価		夏季		評価	秋季	評価		冬季	評価
地下水の環境基準の到達及び達成の確認及び状況の評価			検討			検討			検討			検討	
豊島処分地の維持管理の継続実施		地下水の自然浄化対策と維持保全管理マニュアルに基づく維持管理											
	浸透池の底泥除去の検討・判定		浸透池の底泥堆積状況 調査結果の報告		検 討			判定	検 討				
「地下水計測点における濃度の変化に関する検討」の調査計画策定				検 討				中間 審議		検 討			
周辺環境モニタリングの継続実施				実施				報告					
その他	各種マニュアル等の 作成・改訂	検 討		審議		検 討		審議	検討	審議		検 討	審議

令和8年度 地下水の環境基準への到達に向けての計測の実施状況と結果（その2）

— 四半期ごとの報告(令和8年夏季)を中心とした積極的な地下水浄化対策停止以降の水質計測結果 —

第18回豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R5.3.26Web開催）において審議・承認いただいた「処分地全域での地下水における環境基準の到達及び達成の確認マニュアル」及び第11回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R8.3.24Web開催）（以下、「第11回第2次フォローアップ委員会」という。）で審議・承認された「令和8年度における各種調査の実施方針」に基づき、地下水の水質計測を継続している。

なお、「豊島処分地の地下水における排水基準の達成から現在までの濃度計測に関する経緯と対応」については、別紙1に示す。

今回、地下水の水質調査を令和8年8月（令和8年度夏季）に実施したことから、その結果を別紙2のとおり報告する。

豊島処分地の地下水における排水基準の達成から現在までの 濃度計測に関する経緯と対応

豊島処分地の地下水に対する浄化対策については、令和 3 年 7 月 31 日*1 まで「豊島廃棄物等処理施設撤去等事業」として積極的な対策（揚水や注水/揚水、化学処理など）を実施し、処分地全域での排水基準の到達・達成を実現している。*2, 3

*1：第 17 回（R3. 4. 28 開催）から第 19 回（R3. 7. 31 開催）の地下水検討会で排水基準の到達及び達成の確認の申請を行い、承認された。

*2：「豊島処分地における地下水浄化対策等に関する基本的事項」（H29. 10. 9 策定）

上記では、【地下水浄化対策の目標】として『豊島処分地の地下水の水質をできる限り速やかに環境基準に到達させ、環境基準達成の確認をすることを目標とするが、最低でも上記の産廃特措法の延長期限（注：令和 4 年度末）までに、処分地全域に渡って地下水の水質を排水基準に到達させ、排水基準達成の確認をし、高度排水処理施設等の撤去や遮水機能の解除、処分地の整地等を完了させるものとする。』

*3：「処分地全域での地下水における排水基準の到達及び達成の確認マニュアル」（R2. 8. 28 策定）

その後は、上記の「基本的事項」の対応*4 に従い、かつ「環境基準の到達・達成マニュアル」*5 に基づき、自然浄化対策により地下水の環境基準の到達・達成を目指すことになる。なお、『到達』から『達成』の間では、年 4 回の計測の実施が上記マニュアルに定められている。*6 しかしながら局所的な汚染のある 3 地点では、その特性に応じた追加的対策が必要と判断され、令和 5 年 3 月 3 日まで実施された。*7 このため各地点における追加的浄化対策の停止から 1 年が経過するまでの間は、環境基準の到達・達成に用いる 4 計測地点での水質計測を月 1 回で実施することとなった。*8

*4：「基本的事項」で【地下水浄化対策の策定・実施とその効果の確認】として、『排水基準に到達するまでは積極的な地下水浄化対策を採用し、その後は自然浄化対策（簡易な整地による地下水浸透を促進するなどの対策も含む）を適用する。』

*5, 6：「処分地全域での地下水における環境基準の到達及び達成の確認マニュアル」（R3. 8. 19 策定） 【計測頻度】で『計測頻度については、原則として年 4 回とする。』

*7：第 25 回（R4. 7. 30 開催）、第 27 回（R4. 12. 20 開催）及び第 28 回（R5. 3. 3 開催）の地下水検討会で「追加的浄化対策の終了の確認」が審議・承認された。

*8：第 1 回第 2 次フォローアップ委員会（R5. 9. 25 開催）で「令和 5 年度における各種調査の実施方針」が審議・承認され、この中で定められた。

上記に従って令和 5 年 4 月から 9 月には地下水計測を月 1 回実施していたが、9 月末で追加的浄化対策の停止から 1 年が経過したことから、令和 5 年 10 月以降は「各種調査の実施方針」に従って年 4 回（春 5 月、夏 8 月、秋 11 月、冬 2 月）の計測とし、今後 1 年間の計測結果を見た上で計測頻度について再考することとした。その後、年 4 回の計測となって以降の計測結果を踏まえ、年 4 回の計測頻度でも汚染物質濃度の変化傾向の把握に支障はないと考えられることから、年 4 回の計測頻度での地下水計測を継続実施することとなった。*9

*9：第7回第2次フォローアップ委員会（R7.3.31開催）で「令和7年度における各種調査の実施方針」が審議・承認された。

積極的な地下水浄化対策停止以降の自然浄化対策となってから2年間の計測結果を整理・分析するとともに、これまでの地下水浄化に関する報告書（「豊島処分地における地下水浄化の達成状況に関する評価（最終報告）」（令和4年11月）及び「豊島処分地における地下水浄化に関する報告書―豊島処分地におけるこれまでの地下水浄化の総括と今後の見通し―」（令和5年3月））の概要を「豊島処分地での地下水に対する自然浄化対策の実施と地下水濃度の計測結果に関する中間報告（その1）」*10として取りまとめた。結論として、汚染物質濃度は減少傾向にあるが、全ての地点で安定して環境基準に適合する状況には至っていないことから、さらに年4回の計測を継続して実施し、適切な時期に中間報告（その2）をとりまとめることとなった。なお、中間報告（その1）で明確な解析ができなかった地下水位と汚染物質の浄化の関係を検討するため、令和8年度にその調査計画の策定について検討することとなった。

*10：第7回第2次フォローアップ委員会（R7.3.31開催）で審議・承認された。

令和 8 年度 地下水の環境基準への到達に向けての計測の実施状況と結果（その 2） — 四半期ごとの報告（令和 8 年度夏季）を中心とした積極的な地下水浄化対策停止以降の水質計測結果 —

1. 概要

令和 3 年 7 月に豊島処分地全域における地下水の排水基準の達成の確認が行われ、令和 5 年 3 月末までに事業に供した施設・設備等の撤去、遮水機能の解除工事、処分地の整地工事等が完了した。令和 5 年度からは自然浄化により地下水の水質が環境基準の到達及び達成の確認が行われるまで水質計測を継続するとともに、豊島処分地の維持管理等を行うこととなっている。

第 7 回第 2 次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（以下、「第 2 次フォローアップ委員会」という。）（R7. 3. 31Web 開催）では、これまでの地下水浄化に関する報告書の概要を記載するとともに、自然浄化による 2 年間に渡る計測結果を整理・分析し、「豊島処分地での地下水に対する自然浄化対策の実施と地下水濃度の計測結果に関する中間報告（その 1）」をとりまとめ、審議・承認いただいた。この中間報告（その 1）において、自然浄化による 2 年間の結果では、地下水計測点における汚染物質濃度は減少傾向にあり、北海岸から流出する汚染物質の推定除去量を算出した。自然浄化対策を含めた地下水浄化の令和 7 年 2 月時点の達成度を求めた結果、令和 5 年 2 月時点からベンゼンは 2.7%進んで 100.0%、1,4-ジオキサンは 11.4%進んで 88.6%、クロロエチレンは 1.0%進んで 98.3%と試算された。

なお、全ての地下水計測点において安定して環境基準に適合する状況には至っていないことから、水質計測を継続し、適切な時期に中間報告（その 2）としてとりまとめることとなった。

今回、「処分地全域での地下水における環境基準の到達及び達成の確認マニュアル」（第 18 回豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R5. 3. 26Web 開催）で策定）（以下、環境基準の到達・達成マニュアルという。）並びに「令和 8 年度における各種調査の実施方針」に基づき実施している地下水の水質計測の結果について、令和 8 年 8 月に行った令和 8 年度夏季の水質計測結果について審議いただく。

2. 環境基準の到達に向けて実施している地下水の水質計測の結果

環境基準の到達及び達成の確認のための地下水計測点⑪③③D 西-1 を図 1 に、その井戸の仕様を表 1 に、令和 8 年 8 月の水質調査の結果は表 2 に示す。地下水の積極的浄化対策停止後からこれまでの地下水計測点における水質の推移は表 3、図 2、3 のとおりで、いずれの汚染物質についても排水基準の超過は確認されていない。

一方、積極的な地下水浄化対策停止以降、地下水計測点③では 1,4-ジオキサン濃度が環境基準値を超えて推移しており、地下水計測点⑪③③D 西-1 では年間を通じて観ると環境基準を超える期間も存在する。

いずれにしても、すべての計測点で安定して環境基準に適合する状況には至っていない。

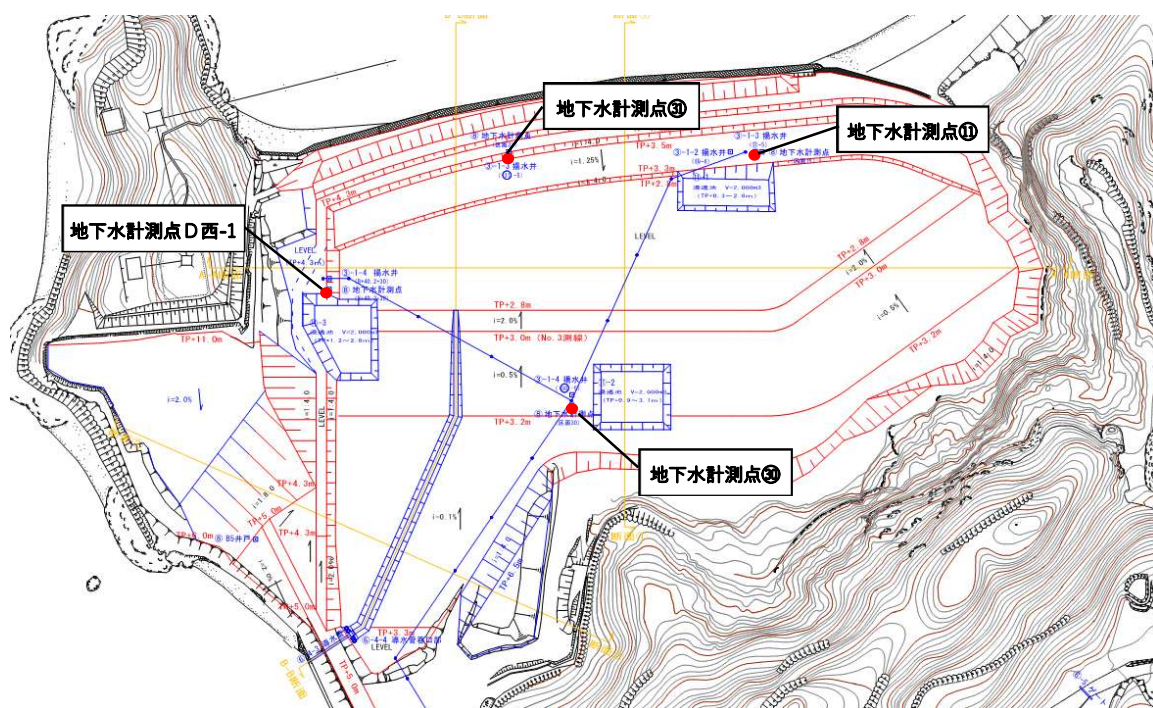


図 1 環境基準の到達及び達成の確認のための地下水計測点

表 1 各地下水計測点の井戸の仕様等

地下水計測点	単位	⑪	③①	③③	D西-1
地表面位置(TP)	m	3.6	3.1	4.1	3.8
管径	mm	50	50	50	50
管頂位置(TP)	m	4.1	3.6	4.6	4.7
管底位置(TP)	m	-10.9	-5.0	-8.4	-7.0
スクリーン区間(TP)	m	0.0~-10.9	0.0~-5.0	0.0~-8.4	0.0~-7.0

(注 1) 令和 5 年 8 月に測量実施

表 2 地下水計測点の水質の調査結果 (R8. 8 月)

地下水計測点	単位	⑪	③①	③③	D西-1	地下水 環境基準	排水基準
検体採取日	—	R8.8.5	R8.8.5	R8.8.5	R8.8.5		
観測井水位 (T.P.)	m	2.17	2.53	1.83	2.34		
採取深度 (T.P.)	m	-5.5	-2.5	-4.2	-3.5		
塩化物イオン	mg/L	330	350	300	47	—	—
ベンゼン	mg/L	0.005	<0.001	0.003	0.003	0.01	0.1
1,4-ジオキサン	mg/L	0.028	0.15	0.035	<0.005	0.05	0.5
トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01	0.1
1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004	<0.004	0.005	0.04	0.4
クロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0010	0.002	(0.02) ^(注2)

(注 1) 黄色は環境基準超過、橙色は排水基準超過である。

(注 2) クロロエチレンは排水基準が定められていないが、環境基準の 10 倍の値を排水基準として評価した。

表 3-1 地下水計測点における水質の調査結果：計測点⑪、③⑩（積極的浄化対策停止後～現在）

計測点		⑪						③⑩					
汚染物質等		ベンゼン	1,4-ジオキサン	トリクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	クロロエチレン	観測井水位 (T.P.)	ベンゼン	1,4-ジオキサン	トリクロロエチレン	1,2-ジクロロエチレン	クロロエチレン	観測井水位 (T.P.)
単位		mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	m	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	m
R4 年度	7/4	0.011	0.17	ND	ND	ND	1.58	ND	0.22	ND	ND	0.0002	0.51
	8/1	0.011	0.16	ND	ND	ND	1.59	0.005	0.27	ND	ND	0.0002	0.75
	8/23	0.008	0.12	ND	ND	0.0002	1.70	ND	0.21	ND	ND	ND	1.05
	9/5	0.015	0.17	ND	ND	ND	1.79	ND	0.18	ND	ND	0.0003	1.05
	9/21	0.031	0.17	ND	ND	ND	1.66	0.002	0.17	ND	ND	ND	1.01
	10/4	0.033	0.17	ND	ND	ND	1.62	ND	0.17	ND	ND	ND	1.05
	10/18	0.034	0.16	ND	ND	ND	1.52	ND	0.16	ND	ND	ND	1.05
	11/8	0.001	0.17	ND	ND	ND	1.31	ND	0.11	ND	ND	ND	1.60
	11/22	0.001	0.16	ND	ND	0.0002	1.46	ND	0.13	ND	ND	ND	1.52
	12/6	0.016	0.15	ND	ND	ND	1.84	0.008	0.16	ND	ND	ND	1.43
	12/20	0.012	0.12	ND	ND	ND	1.66	0.015	0.16	ND	ND	ND	1.08
	1/16	0.012	0.20	ND	ND	ND	1.43	0.023	0.27	ND	ND	ND	1.33
	1/26	ND	0.13	ND	ND	ND	1.34	0.047	0.14	ND	ND	ND	1.39
	2/7	0.006	0.22	ND	ND	ND	1.26	0.005	0.18	ND	ND	ND	1.65
	2/21	0.009	0.24	ND	ND	ND	1.22	0.040	0.20	ND	ND	ND	1.58
	3/7	0.008	0.15	ND	ND	ND	1.16	0.025	0.13	ND	ND	ND	1.50
	3/20	0.009	0.17	ND	ND	ND	1.21	0.051	0.15	ND	ND	ND	1.50
R5 年度	4/11	ND	ND	ND	ND	ND	1.55	ND	0.099	ND	ND	ND	1.85
	5/16	0.001	0.014	ND	ND	ND	2.51	0.003	0.12	ND	ND	ND	2.86
	6/13	ND	ND	ND	ND	ND	2.71	0.050	0.088	ND	ND	ND	2.87
	7/11	0.007	0.025	ND	ND	ND	2.69	0.026	0.13	ND	ND	ND	3.02
	8/8	0.012	0.025	ND	ND	ND	2.24	0.004	0.11	ND	ND	ND	2.51
	9/12	0.019	0.056	ND	ND	ND	2.42	0.006	0.096	ND	ND	ND	2.81
	11/14	0.006	0.13	ND	ND	ND	1.49	0.002	0.13	ND	ND	ND	1.69
	2/14	0.002	0.087	ND	ND	ND	1.11	ND	0.11	ND	ND	ND	1.39
R6 年度	5/15	ND	0.007	ND	ND	ND	2.49	ND	0.10	ND	ND	ND	2.86
	8/7	0.009	0.006	ND	ND	ND	2.41	ND	0.10	ND	ND	ND	2.65
	11/13	0.017	0.060	ND	ND	ND	2.16	ND	0.13	ND	ND	ND	2.51
	2/5	0.007	0.066	ND	ND	ND	1.16	ND	0.14	ND	ND	ND	1.44
R7 年度	5/14	0.001	0.037	ND	ND	ND	1.49	0.001	0.13	ND	ND	ND	1.66
	8/6	0.007	0.071	ND	ND	ND	1.51	ND	0.14	ND	ND	ND	1.68
	11/12	0.004	0.038	ND	ND	ND	1.83	ND	0.13	ND	ND	ND	2.18
	2/4	0.003	0.061	ND	ND	ND	0.85	ND	0.14	ND	ND	ND	1.27
R8 年度	5/13	ND	0.006	ND	ND	ND	2.31	ND	0.11	ND	ND	ND	2.63
	8/5	0.005	0.028	ND	ND	ND	2.17	ND	0.15	ND	ND	ND	2.53
環境基準		0.01	0.05	0.01	0.04	0.002	—	0.01	0.05	0.01	0.04	0.002	—
排水基準		0.1	0.5	0.1	0.4	(0.02) ^(注3)	—	0.1	0.5	0.1	0.4	(0.02) ^(注3)	—
報告下限値		0.001	0.005	0.001	0.004	0.0002	—	0.001	0.005	0.001	0.004	0.0002	—

（注 1）赤線以降のデータが局所的汚染源に対する積極的浄化対策としての追加的浄化対策停止後のものであり、緑線以降のデータが積極的浄化対策停止後のものである。

（注 2）黄色は環境基準超過、橙色は排水基準超過である。

（注 3）クロロエチレンは排水基準が定められていないが、暫定的に環境基準値の 10 倍の値を排水基準値として評価した。

表 3-2 地下水計測点における水質の調査結果：計測点③、D西-1（積極的浄化対策停止後～現在）

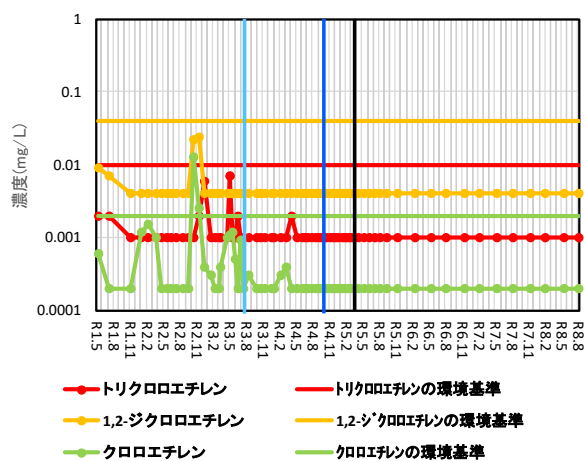
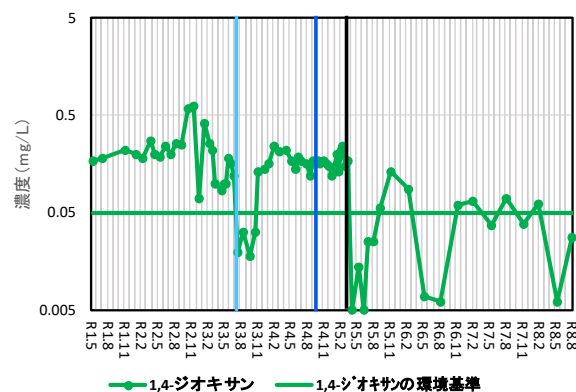
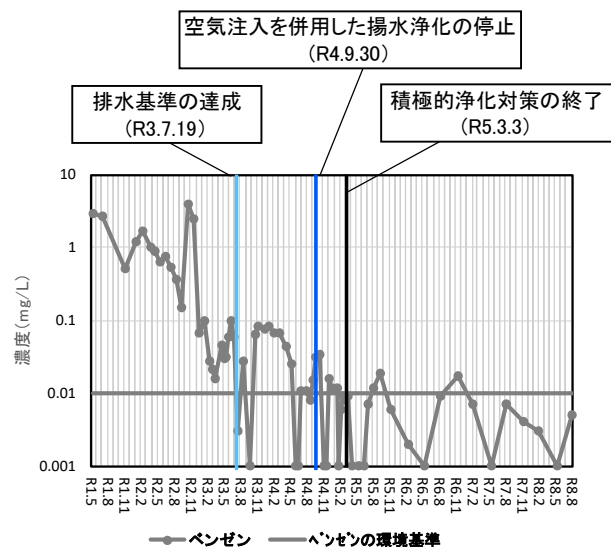
計測点		③						D西-1					
汚染物質等		ベンゼン	1,4-ジ'オキサ ン	トリクロロエチ レン	1,2-ジ'クロロエ チレン	クロロエチレン	観測井水 位 (T.P.)	ベンゼン	1,4-ジ'オキサ ン	トリクロロエチ レン	1,2-ジ'クロロエ チレン	クロロエチレン	観測井水 位 (T.P.)
単位		mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	m	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	mg/L	m
R4 年度	7/4	0.014	0.31	ND	ND	ND	0.78	0.011	0.36	0.016	0.018	0.0052	-0.82
	8/1	0.013	0.32	ND	ND	ND	0.78	0.006	0.36	0.010	0.012	0.0039	-0.77
	8/23	0.009	0.34	ND	ND	ND	1.04	0.005	0.45	0.024	0.025	0.010	0.58
	9/5	0.009	0.31	ND	ND	ND	1.03	0.007	0.42	0.009	0.032	0.012	0.92
	9/21	0.008	0.27	ND	ND	ND	1.07	0.009	0.42	0.002	0.032	0.015	1.03
	10/4	0.003	0.21	ND	ND	ND	0.99	0.011	0.37	ND	ND	ND	1.06
	10/18	ND	0.21	ND	ND	ND	0.93	0.020	0.36	ND	0.011	0.0061	1.23
	11/8	ND	0.19	ND	ND	ND	1.00	ND	0.30	ND	ND	0.0074	1.03
	11/22	0.001	0.21	ND	ND	ND	1.00	ND	0.34	ND	ND	0.013	-0.86
	12/6	0.008	0.17	ND	ND	ND	1.06	0.008	0.25	0.002	0.017	0.010	0.66
	12/20	0.009	0.14	ND	ND	ND	1.98	0.032	0.27	ND	0.006	0.0048	-2.17
	1/16	0.009	0.23	ND	ND	ND	0.79	0.023	0.25	ND	ND	0.0062	0.87
	1/26	0.008	0.14	ND	ND	ND	0.75	0.037	0.26	ND	ND	0.0033	0.93
	2/7	0.007	0.21	ND	ND	ND	0.81	0.034	0.34	ND	ND	ND	0.90
	2/21	0.016	0.24	ND	ND	0.0002	1.79	0.022	0.28	ND	ND	0.0034	0.60
	3/7	0.023	0.22	ND	ND	0.0002	0.84	0.023	0.20	ND	ND	0.0017	0.45
R5 年度	3/20	0.018	0.21	ND	ND	0.0002	0.94	0.024	0.19	ND	ND	0.0017	0.45
	4/11	0.015	0.14	ND	ND	ND	1.02	0.018	0.23	ND	ND	0.0003	1.26
	5/16	0.034	0.29	ND	ND	0.0003	2.01	0.003	0.066	ND	ND	0.0008	2.57
	6/13	0.031	0.12	ND	ND	ND	2.2	0.032	0.032	ND	ND	0.0005	2.69
	7/11	0.045	0.20	ND	ND	ND	2.11	0.039	0.035	ND	ND	0.0004	2.81
	8/8	0.029	0.21	ND	ND	ND	1.74	0.023	0.026	ND	ND	ND	2.27
	9/12	0.015	0.18	ND	ND	ND	2.21	0.039	0.025	ND	0.007	0.0006	2.73
	11/14	0.024	0.20	ND	ND	ND	1.24	0.002	0.029	ND	ND	ND	1.63
R6 年度	2/14	0.013	0.20	ND	ND	0.0007	0.79	0.009	0.020	ND	ND	0.0014	1.12
	5/15	0.013	0.15	ND	ND	ND	2.05	0.006	ND	ND	0.005	ND	2.63
	8/7	0.011	0.11	ND	ND	0.0005	2.06	0.011	ND	0.004	0.007	0.0024	2.60
R7 年度	11/13	0.007	0.11	ND	ND	0.0003	1.97	0.016	ND	ND	0.009	0.0031	2.38
	2/5	0.009	0.10	ND	ND	0.0004	0.92	0.013	0.037	ND	ND	0.0048	1.27
	5/14	0.006	0.081	ND	ND	ND	1.12	0.018	0.023	0.001	0.005	0.0035	1.33
	8/6	0.003	0.075	ND	ND	ND	1.31	0.008	0.016	ND	ND	0.0008	1.25
	11/12	0.006	0.073	ND	ND	0.0002	1.48	0.021	0.017	ND	0.006	0.0050	1.90
R8 年度	2/4	0.005	0.078	ND	ND	0.0002	0.73	0.019	0.013	ND	0.004	0.0066	1.06
	5/13	ND	0.032	ND	ND	ND	2.07	0.017	0.018	ND	0.004	0.0042	2.46
	8/5	0.003	0.035	ND	ND	ND	1.83	0.003	ND	ND	0.005	0.0010	2.34
環境基準		0.01	0.05	0.01	0.04	0.002	—	0.01	0.05	0.01	0.04	0.002	—
排水基準		0.1	0.5	0.1	0.4	(0.02) (注3)	—	0.1	0.5	0.1	0.4	(0.02) (注3)	—
報告下限値		0.001	0.005	0.001	0.004	0.0002	—	0.001	0.005	0.001	0.004	0.0002	—

（注 1）赤線以降のデータが局所的汚染源に対する積極的浄化対策としての追加的浄化対策停止後のものであり、緑線以降のデータが積極的浄化対策停止後のものである。

（注 2）黄色は環境基準超過、橙色は排水基準超過である。

（注 3）クロロエチレンは排水基準が定められていないが、暫定的に環境基準値の 10 倍の値を排水基準値として評価した。

地下水計測点⑪



地下水計測点③⑩

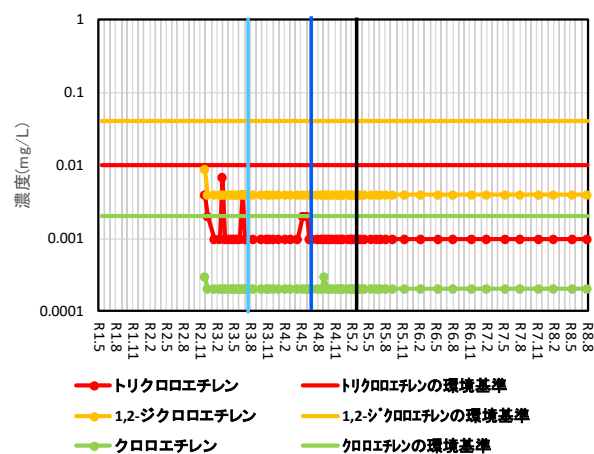
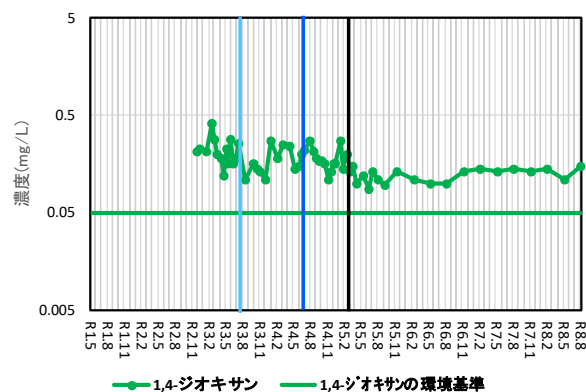
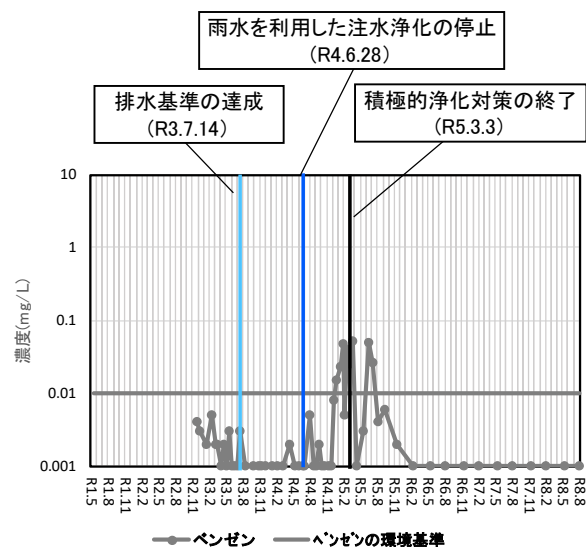
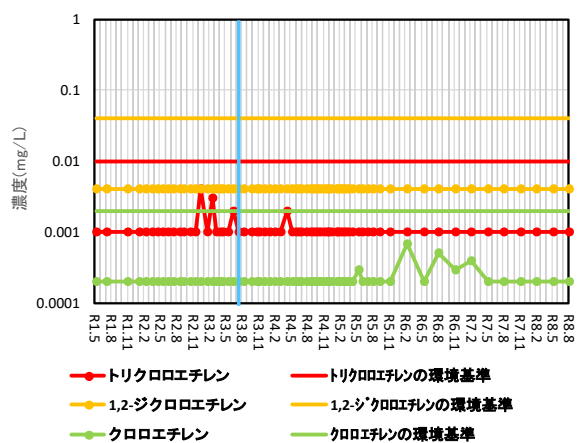
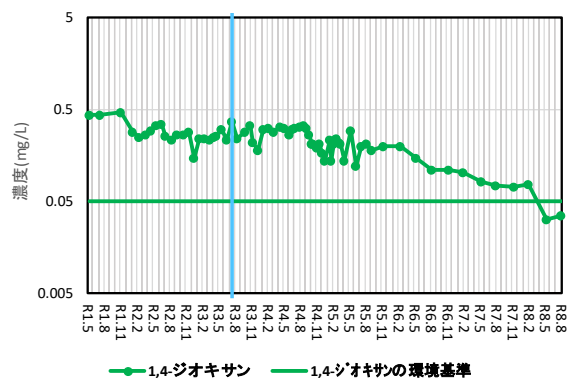
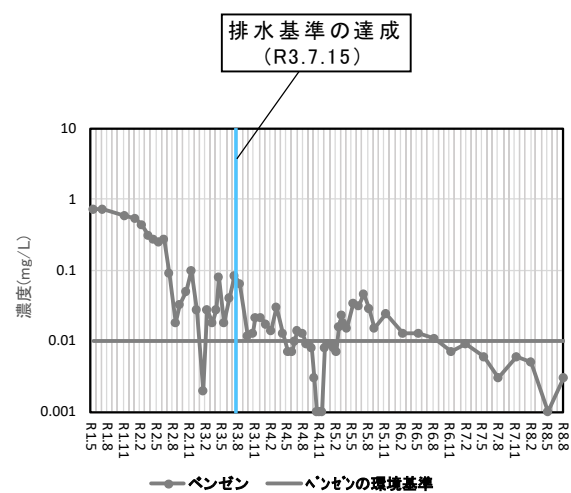


図2 地下水計測点⑪及び③⑩における汚染物質濃度の推移

地下水計測点㊼



地下水計測点D西-1

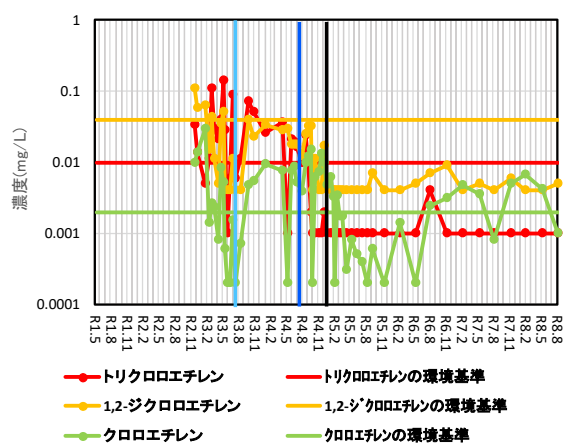
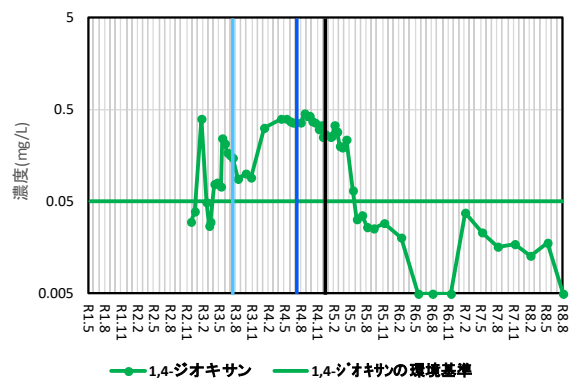
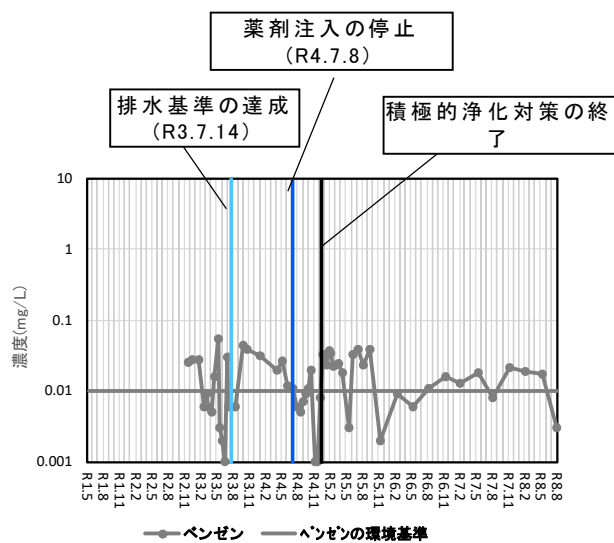


図3 地下水計測点㊼及びD西-1における汚染物質濃度の推移

3. 今後の予定

第 11 回第 2 次フォローアップ委員会（R8.3.24Web 開催）において「令和 8 年度における各種調査の実施方針」が審議・了承され、地下水計測点での水質計測を年 4 回（春夏秋冬）実施することとなっており、今回、夏季 8 月の水質計測を行った。

今後も、地下水の環境基準の到達に向け、所定の地下水モニタリングを継続し、リバウンドが確認された場合は、リバウンド対策を実施する。次回（令和 8 年度秋季）の水質計測は、令和 8 年 11 月に実施予定である。

なお、各地下水計測点の井戸（4 箇所）は平成 28 年度の計測開始以降、約 10 年が経過しており、観測井戸等は設置状況により適切な時期に井戸洗浄することが一般的であることから、井戸の機能保全のため、今後、井戸洗浄を実施することとする。

令和 8 年 8 月（令和 8 年度夏季）における地下水（B 5）の水質計測の結果

令和 5 年 3 月に豊島処分地の整地工事が完了後、雨水等を活用した自然浄化により処分地全域での地下水における環境基準の到達及び達成の確認を行っているが、B 5 井戸については、「A 3、B 5 及び F 1 における浄化対応の方針」（第 13 回豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R3. 12. 22Web 開催）資料Ⅱ／5）に基づき、今後の自然浄化の状況を把握するため排水基準値以下となるまで計測を継続している。

今回、「令和 8 年度における各種調査の実施方針」（第 11 回第 2 次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R8. 3. 24Web 開催）資料 11・Ⅱ／5－2 別紙 1）において、年 1 回（夏）実施することとされている B 5 井戸の水質計測を令和 8 年 8 月に実施し、結果をとりまとめた。

1 調査の概要

（1）調査日

令和 8 年 8 月 5 日（水）

（2）調査地点（調査地点図参照）

B 5 地点

（3）検体採取機関及び分析機関

採取機関：循環型社会推進課及び環境保健研究センター

分析機関：環境保健研究センター

2 調査結果の概要（表 1・図 2）

表 1 に示すように、これまでの調査結果と比較して特段の差異は見られなかった。

当初、排水基準を超過していたベンゼンでは、平成 7 年 2 月 7 日の計測以降では排水基準以下を継続している。また、1,4-ジオキサンの濃度傾向を図 2 に示す。平成 26 年 4 月から令和 2 年 4 月までの期間にフェントン薬剤の注入による化学処理対策を実施している。1,4-ジオキサンは全体的に低下傾向にあるが、排水基準を超過している。したがって、これまでの各種調査の実施方針に基づき、今後も年 1 回（夏季）の地下水の水質計測を継続する。

表 1 地下水計測点（B 5）の水質の調査結果 その 1

調査地点		B5																							地下水の 環境基準	排水基準	報告 下限	
調査年月日		H12.12.4	H13.3.6	H17.2.7	H18.2.28	H19.2.1	H20.2.13	H21.2.17	H22.2.16	H23.2.9	H23.6.14	H23.8.3	H23.11.22	H24.2.1	H24.5.16	H24.8.1	H24.11.19	H25.2.5	H25.5.22	H25.7.29	H25.11.13	H26.3.4	H26.5.13	H26.7.29	H26.11.25			
一般項目	pH	6.3	6.4	6.6	7.1	6.8	6.9	6.7	7.0	6.5	6.8	6.5	6.5	6.6	6.7	6.6	6.7	6.7	6.7	6.6	6.7	6.8	6.6	6.7	6.6	—	5.0-9.0	—
	BOD	120	55	50	44	43	41	36	29	21	33	43	24	27	15	34	13	4.2	12	10	8	16	13	3.2	6.2	—	30	0.5
	COD	530	300	370	300	310	220	240	420	300	223	240	210	260	160	204	186	179	194	228	215	120	200	100	130	—	30	0.5
	大腸菌群数	3.5×10 ²	2.4×10 ²	ND	ND	17	ND	2.0	ND	2.0	ND	23	ND	ND	ND	ND	49	ND	2.0	790	2.0	350	1700	33	49	—	3000	—
	油分	2.9	4.1	8.9	5.6	4.5	5.5	5.2	4.3	6.1	8.2	5.8	5.4	4.6	4.6	5.2	4.2	3.4	7.0	10	8.6	11	7.6	6.2	8.9	—	5(30) ^(注9)	0.5
健康項目	カドミウム	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0003	ND	0.0003	ND	ND	ND	ND	ND	0.003 ^(注6)	0.03	0.0003
	全シアン	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと	1	0.1
	有機磷	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	1	0.1
	鉛	0.018	0.048	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	0.01	0.1	0.005
	六価クロム	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	0.2	0.05
	砒素	0.047	0.022	ND	0.008	0.013	0.012	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	0.017	ND	0.011	0.007	ND	ND	0.006	ND	0.006	ND	ND	0.01	0.1	0.005
	総水銀	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005	0.005	0.0005
	アルキル水銀	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと	検出されないこと	0.0005
	PCB	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと	0.003	0.0005
	ジクロロメタン	0.085	0.039	0.018	0.006	0.003	0.002	0.003	ND	0.004	0.004	ND	0.004	0.005	0.004	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	ND	ND	0.007	ND	ND	0.02	0.2	0.002
	四塩化炭素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	0.02	0.0002
	クロロエチレン ^(注8)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	(0.02) ^(注10)	0.0002
	1,2-ジクロロエタン	0.0017	0.0014	ND	ND	ND	ND	0.0006	ND	ND	ND	ND	0.0004	0.0005	ND	ND	ND	0.0006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	0.04	0.0004
	1,1-ジクロロエチレン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1 ^(注4)	0.2	0.002
	1,2-ジクロロエチレン ^(注5)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	0.4	0.004
	1,1,1-トリクロロエタン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1	3	0.0005
	1,1,2-トリクロロエタン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	0.006	0.0006
	トリクロロエチレン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01 ^(注7)	0.1	0.001
	テトラクロロエチレン	0.0016	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.1	0.0005
	1,3-ジクロロプロペン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	0.02	0.0002
	チウラム	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	0.06	0.001
	シマジン	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	0.03	0.0003
	チオベンカルブ	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.2	0.002
	ベンゼン	0.22	0.19	0.042	0.014	0.003	0.002	0.006	0.002	0.025	0.020	0.025	0.020	0.022	0.016	0.015	0.013	0.009	0.010	0.013	0.004	0.010	0.030	0.014	0.018	0.01	0.1	0.001
	セレン	ND	—	0.011	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.1	0.005
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.26	1.2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	10	100 ^(注11)	10
	フッ素	ND	ND	4.2	5.0	3.6	3.0	2.0	1.3	ND	2.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.2	1.3	1.2	1.4	1.1	0.9	1.4	1.8	0.8	0.8	0.8	15	0.8
	ホウ素	2.1	2.6	3.0	3.1	3.1	2.6	3.0	2.5	2.5	2.6	2.6	4.9	2.8	2.6	2.7	2.6	2.5	2.2	2.6	2.7	2.5	2.0	2.3	2.0	1	230	0.1
	1,4-ジオキサン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.3	5.1	5.6	5.1	5.2	3.5	4.5	4.1	3.5	3.5	4.1	3.1	3.3	3.6	2.3	2.3	0.05	0.5
その他の項目	全窒素	14	14	12	10	37	30	31	45	8	9	38	34	28	34	24	17	17	15	18	4	ND	12	3	8	—	120	1
	全磷	0.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	16	0.1
	塩化物イオン	2,300	1,840	2,000	1,520	1,550	1,330	1,470	1,400	1,400	1,400	1,480	1,390	1,330	1,180	1,120	1,080	944	943	1,020	690	704	901	603	967	—	—	1
	電気伝導率	635	462	694	542	478	314	274	280	560	502	517	523	502	432	467	399	413	400	354	339	320	403	272	336	—	—	0.1
	ニッケル	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	0.05
	モリブデン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	0.009	ND	ND	ND	—	—	0.007
	アンチモン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	0.001
	フタル酸ジエチルヘキシル	ND	0.020	ND	ND	ND	ND	0.010	0.010	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	0.006

(注 1) 単位は、pH(—)、大腸菌群数(MPN/100mL)、電気伝導度(mS/m)を除いて、mg/Lである。報告下限値未満の数値は、NDと表記する。

(注 2) 有効数字は2桁とし、3桁目以下を切り捨て、報告下限値の桁を下回る桁については切り捨てる。なお、pHは小数点第2位以下を切り捨て、小数点以下1桁までとする。

(注 3) 黄色は、地下水の環境基準を超過、橙色は排水基準を超過しているもの。

(注 4) 環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成21年11月調査までの環境基準値は0.02mg/Lである。)

(注 5) 環境省通知に基づき、シス体及びトランス体を合わせて1つの地下水環境基準項目となったため、名称を変更した。(平成22年1月調査までは、シス体のみ調査を実施した。)

(注 6) 環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成23年10月調査までの環境基準値は0.01mg/Lである。)

(注 7) 環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成26年11月調査までの環境基準値は0.03mg/Lである。)

(注 8) 環境省通知に基づき、名称を変更した。(平成29年3月調査までは塩化ビニルモノマーである。)

(注 9) ノルマルヘキサン抽出物質含有量のうち、鉱物油類含有量の排水基準は5mg/L、動植物油脂類含有量の排水基準は30mg/Lである。

(注 10) 排水基準が定められていないが、環境基準の10倍の値を排水基準として評価する。

(注 11) アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物の排水基準値である。

表 1 地下水計測点（B５）の水質の調査結果 その２

調査地点		B5																							地下水の	排水基準	報告		
調査年月日		H27.2.16	H27.5.19	H27.7.27	H28.2.9	H28.5.24	H28.7.26	H28.11.8	H29.1.31	H29.5.23	H29.7.26	H29.11.29	H30.2.13	H30.6.26	H30.9.3	H30.10.30	H31.2.27	R1.5.21	R1.8.27	R1.11.19	R2.2.5	R2.8.5	R3.2.10	R3.8.4	R4.2.17	環境基準	排水基準	下限	
一般項目	pH	6.9	6.4	6.6	6.8	6.8	6.9	6.8	7.0	6.6	6.6	6.8	6.7	6.8	6.8	6.8	6.7	6.8	6.6	6.0	6.9	6.6	6.8	6.7	6.8	－	5.0-9.0	－	
	BOD	17	12	23	24	20	14	8.9	22	16	17	6	5.8	6.4	7.1	11	21	7.8	15	2.7	21	2.6	16	10	12	－	30	0.5	
	COD	100	110	58	65	67	69	74	92	77	60	57	61	72	64	75	66	62	62	5.6	66	43	46	33	43	－	30	0.5	
	大腸菌群数	59	170	ND	ND	ND	4.0	11	ND	ND	4.5	ND	ND	790	22	23	ND	ND	1700	ND	4.5	－	－	－	－	－	3000	－	
	油分	4.7	5.9	3.1	4.0	5.7	4.4	4.9	5.8	3.8	4.6	2.9	1.8	3.4	3.5	5.4	3.0	4.9	3.2	3.4	3.7	ND	ND	ND	ND	－	5(30) ^(注9)	0.5	
健康項目	カドミウム	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0009	ND	ND	ND	ND	ND	0.003 ^(注6)	0.03	0.0003	
	全シアン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	－	検出されないこと	1	0.1
	有機燐	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	－	－	1	0.1
	鉛	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND	ND	ND	ND	0.020	0.01	0.1	0.005	
	六価クロム	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	0.05	0.2	0.05	
	砒素	ND	0.009	ND	ND	0.007	0.006	0.006	ND	0.008	0.011	0.009	0.013	0.011	0.007	0.011	0.008	0.009	0.014	0.042	0.008	0.007	0.023	0.008	0.064	0.01	0.1	0.005	
	総水銀	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	0.0005	0.005	0.0005	
	アルキル水銀	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	－	検出されないこと	検出されないこと	0.0005
	PCB	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	－	検出されないこと	0.003	0.0005
	ジクロロメタン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.2	0.002	
	四塩化炭素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	0.02	0.0002	
	クロロエチレン ^(注8)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0002	0.0009	0.002	(0.02) ^(注10)	0.0002	
	1,2-ジクロロエタン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0004	ND	0.0039	0.004	0.04	0.0004	
	1,1-ジクロロエチレン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1 ^(注4)	0.2	0.002	
	1,2-ジクロロエチレン ^(注5)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	0.04	0.4	0.004
	1,1,1-トリクロロエタン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1	3	0.0005
	1,1,2-トリクロロエタン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	0.006	0.0006
	トリクロロエチレン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01 ^(注7)	0.1	0.001
	テトラクロロエチレン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.1	0.0005
	1,3-ジクロロプロペン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	0.02	0.0002
	チウラム	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	0.006	0.06	0.001
	シマジン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	0.003	0.03	0.0003
	チオベンカルブ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	0.02	0.2	0.002
	ベンゼン	0.007	0.014	0.006	0.007	0.008	0.008	0.008	0.005	0.006	0.008	0.006	0.003	0.004	0.004	0.002	ND	0.003	0.006	0.004	0.003	0.003	0.002	0.001	0.002	0.01	0.1	0.001	
	セレン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	0.01	0.1	0.005
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	10	100 ^(注11)	10
	フッ素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	0.8	15	0.8
	ホウ素	2.0	1.9	1.2	1.5	1.7	1.6	1.7	1.8	1.7	1.6	1.7	1.6	1.5	1.4	1.5	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.9	1.7	1.5	1.8	1	230	0.1	
	1,4-ジオキサン	1.6	2.4	0.85	1.0	1.2	1.5	1.4	1.1	1.3	2.3	1.4	0.84	1.1	0.96	1.3	0.80	0.41	0.86	0.88	0.94	0.82	0.95	0.67	0.87	0.05	0.5	0.005	
その他の項目	全窒素	3	3	5	4	3	4	4	3	4	3	3	3	3	2	3	3	3	4	5	3	3	3	3	4	－	120	1	
	全磷	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	16	0.1	
	塩化物イオン	585	773	330	390	447	430	425	457	460	340	350	340	340	300	370	350	370	270	330	290	320	360	310	340	－	－	1	
	電気伝導率	249	264	195	197	194	183	210	203	190	170	201	180	140	140	180	170	170	82	330	83	130	1600	160	160	－	－	0.1	
	ニッケル	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	0.05
	モリブデン	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	0.007
	アンチモン	ND	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	－	－	0.001	
	フタル酸ジエチルヘキシル	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	－	－	－	－	－	0.006	

(注 1) 単位は、pH(－)、大腸菌群数(MPN/100mL)、電気伝導度(mS/m)を除いて、mg/Lである。報告下限値未満の数値は、NDと表記する。
(注 2) 有効数字は2桁とし、3桁目以下を切り捨て、報告下限値の桁を下回る桁については切り捨てる。なお、pHは小数点第2位以下を切り捨て、小数点以下1桁までとする。
(注 3) 黄色は、地下水の環境基準を超過、橙色は排水基準を超過しているもの。
(注 4) 環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成21年11月調査までの環境基準値は0.02mg/Lである。)
(注 5) 環境省通知に基づき、シス体及びトランス体を合わせて1つの地下水環境基準項目となったため、名称を変更した。(平成22年1月調査までは、シス体のみ調査を実施した。)
(注 6) 環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成23年10月調査までの環境基準値は0.01mg/Lである。)
(注 7) 環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成26年11月調査までの環境基準値は0.03mg/Lである。)
(注 8) 環境省通知に基づき、名称を変更した。(平成29年3月調査までは塩化ビニルモノマーである。)
(注 9) ノルマルヘキサン抽出物質含有量のうち、鉱物油類含有量の排水基準は5mg/L、動植物油脂類含有量の排水基準は30mg/Lである。
(注 10) 排水基準が定められていないが、環境基準の10倍の値を排水基準として評価する。
(注 11) アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物の排水基準値である。

表 1 地下水計測点（B 5）の水質の調査結果 その 3

調査地点		B5						地下水の 環境基準	排水基準	報告 下限
調査年月日		R4.8.23	R5.1.10	R5.8.8	R6.8.7	R7.8.6	R8.8.5			
一般項目	pH	6.8	6.8	6.8	6.7	6.7	6.6	－	5.0－9.0	－
	BOD	3.3	2.2	－	－	－	－	－	30	0.5
	COD	42	51	45	37	41	40	－	30	0.5
	大腸菌群数	－	－	－	－	－	－	－	3000	－
	油分	ND	ND	－	－	－	－	－	5(30) ^(注9)	0.5
健康項目	カドミウム	ND	ND	－	－	－	－	0.003 ^(注6)	0.03	0.0003
	全シアン	－	－	－	－	－	－	検出されないこと	1	0.1
	有機燐	－	－	－	－	－	－	－	1	0.1
	鉛	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	0.01	0.1	0.005
	六価クロム	－	－	－	－	－	－	0.05	0.2	0.05
	砒素	0.029	0.031	0.033	0.010	0.023	0.035	0.01	0.1	0.005
	総水銀	－	－	－	－	－	－	0.0005	0.005	0.0005
	アルキル水銀	－	－	－	－	－	－	検出されないこと	検出されないこと	0.0005
	PCB	－	－	－	－	－	－	検出されないこと	0.003	0.0005
	ジクロロメタン	ND	ND	－	－	－	－	0.02	0.2	0.002
	四塩化炭素	ND	ND	－	－	－	－	0.002	0.02	0.0002
	クロロエチレン ^(注8)	0.0018	ND	0.0012	0.0004	0.0003	0.0007	0.002	(0.02) ^(注10)	0.0002
	1,2-ジクロロエタン	ND	ND	0.011	0.0009	0.0007	0.0005	0.004	0.04	0.0004
	1,1-ジクロロエチレン	ND	ND	－	－	－	－	0.1 ^(注4)	0.2	0.002
	1,2-ジクロロエチレン ^(注5)	0.009	ND	0.048	0.004	ND	0.006	0.04	0.4	0.004
	1,1,1-トリクロロエタン	ND	ND	－	－	－	－	1	3	0.0005
	1,1,2-トリクロロエタン	ND	ND	－	－	－	－	0.006	0.006	0.0006
	トリクロロエチレン	ND	ND	0.003	ND	ND	ND	0.01 ^(注7)	0.1	0.001
	テトラクロロエチレン	ND	ND	－	－	－	－	0.01	0.1	0.0005
	1,3-ジクロロプロペン	ND	ND	－	－	－	－	0.002	0.02	0.0002
	チウラム	－	－	－	－	－	－	0.006	0.06	0.001
	シマジン	－	－	－	－	－	－	0.003	0.03	0.0003
	チオベンカルブ	－	－	－	－	－	－	0.02	0.2	0.002
	ベンゼン	0.002	0.006	0.020	0.001	0.001	0.002	0.01	0.1	0.001
	セレン	－	－	－	－	－	－	0.01	0.1	0.005
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	－	－	－	－	－	－	10	100 ^(注11)	10
	フッ素	－	－	－	－	－	－	0.8	15	0.8
	ホウ素	2.0	2.2	1.7	1.4	1.5	1.5	1	230	0.1
	1,4-ジオキサン	1.0	1.2	0.81	0.51	0.64	0.58	0.05	0.5	0.005
その他の項目	全窒素	3	3	4	2.9	3.8	3.9	－	120	1
	全燐	ND	ND	ND	ND	ND	ND	－	16	0.1
	塩化物イオン	310	410	390	330	370	380	－	－	1
	電気伝導率	94	97	160	140	140	150	－	－	0.1
	ニッケル	ND	ND	－	－	－	－	－	－	0.05
	モリブデン	ND	ND	－	－	－	－	－	－	0.007
	アンチモン	－	－	－	－	－	－	－	－	0.001
	フタル酸ジエチルヘキシル	－	－	－	－	－	－	－	－	0.006

(注 1) 単位は、pH(－)、大腸菌群数(MPN/100mL)、電気伝導度(mS/m)を除いて、mg/L である。報告下限値未満の数値は、ND と表記する。
(注 2) 有効数字は 2 桁とし、3 桁目以下を切り捨て、報告下限値の桁を下回る桁については切り捨てる。なお、pH は小数点第 2 位以下を切り捨て、小数点以下 1 桁までとする。
(注 3) 黄色は、地下水の環境基準を超過、橙色は排水基準を超過しているもの。
(注 4) 環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成 21 年 11 月調査までの環境基準値は 0.02mg/L である。)
(注 5) 環境省通知に基づき、シス体及びトランス体を合わせて 1 つの地下水環境基準項目となったため、名称を変更した。(平成 22 年 1 月調査までは、シス体のみ調査を実施した。)
(注 6) 環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成 23 年 10 月調査までの環境基準値は 0.01mg/L である。)
(注 7) 環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成 26 年 11 月調査までの環境基準値は 0.03mg/L である。)
(注 8) 環境省通知に基づき、名称を変更した。(平成 29 年 3 月調査までは塩化ビニルモノマーである。)
(注 9) ノルマルヘキサン抽出物質含有量のうち、鉱物油類含有量の排水基準は 5mg/L、動植物油脂類含有量の排水基準は 30mg/L である。
(注 10) 排水基準が定められていないが、環境基準の 10 倍の値を排水基準として評価する。
(注 11) アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物の排水基準値である。

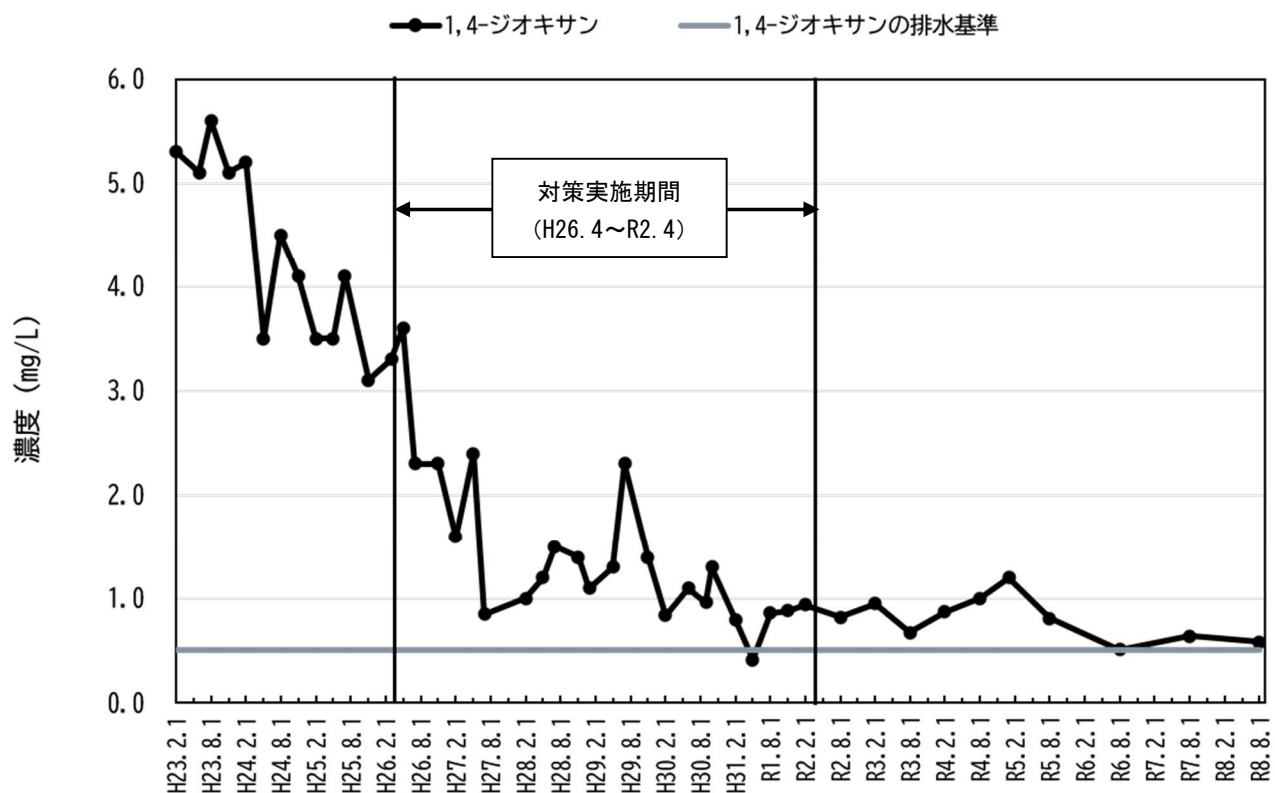


図2 地下水計測点B5における1,4-ジオキサン濃度の推移

令和8年度 自然浄化対策の実施状況と豊島処分地全体の保全管理の状況（その2）
（令和8年6月～令和8年8月）

豊島処分地の地下水浄化対策（地下水の水質計測を含む。）及び豊島処分地全体の保全管理の実施状況は、「地下水の自然浄化対策関連施設の運用を含む豊島処分地の維持保全管理マニュアル」（以下、「維持管理マニュアル」という。）（R5.9.25策定）に基づき、四半期ごとに取りまとめ、委員長の承認を得たうえで第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（以下、「第2次フォローアップ委員会」という。）で審議いただいている。また関係者にも報告している。

豊島処分地では、雨水の地下浸透等による自然浄化により地下水の環境基準の達成を目指しており、雨水の地下浸透量等の知見を得るため、令和5年4月（貯水池の水位測定は、令和5年5月から）から豊島処分地の降雨量や雨水貯水池等の水位観測を行っている。

今回、令和8年6月分から令和8年8月分までの豊島処分地の降雨量や貯水池等の貯留量及び地下水浸透量等の観測・推定結果を別紙1に、地下水の自然浄化対策と維持管理マニュアルに基づく施設等のチェックリストの報告結果と対応を別紙2のとおり報告し、審議いただく。

なお、場内巡視については、「維持管理マニュアル」（R5.9.25策定）に従い、令和5年度には1週間に1回実施していたが、同マニュアルのR6.3.27改訂に伴い、令和6年度からは1か月に1回の頻度で実施している。ただし、「維持管理マニュアル」に定める概ね100mm/日以上または概ね30mm/時間以上の降雨が確認された場合には、これに加えて計測を実施することとしている。

令和8年度夏季（令和8年6月～令和8年8月）における 豊島処分地の降雨量や貯水池等の貯留量及び地下浸透量等の観測・推定結果

1. 概要

豊島処分地では、雨水の地下浸透等による自然浄化により地下水の環境基準の到達を目指しており、地下水の水質計測や豊島処分地の維持管理等を実施している。

今回、令和8年6月分から令和8年8月分までの雨水の地下浸透による自然浄化や豊島処分地の維持管理等を行ううえで重要となる降雨量及び貯留量の観測結果、浸透量の推定結果を報告し、審議いただく。

2. 観測・推定結果

（1）降雨量及び貯留量

表1に雨水貯水池及び3つの浸透池⑩、⑮、D西の諸元を示す。また、豊島処分地の日降雨量及び貯水池及び浸透池（⑩、⑮、D西）の貯留量を図1～4及び表2、表3に示す。

豊島処分地の降雨量は、ホームページにて公開している水防豊島（かがわ防災 Web ポータル）の観測値から引用し、豊島処分地中央の貯水池の貯留量は、貯留雨水の水位を実測し、表4に示す早見表から算定した。なお、貯水池の水位の測定は令和5年5月8日から、浸透池は令和5年4月5日から開始しており、「豊島処分地維持管理等事業 地下水の自然浄化対策関連施設の運用を含む豊島処分地の維持保全管理マニュアル」（以下、「維持管理マニュアル」という。）（R5.9.25策定）に従い、令和6年3月25日までは原則1週間ごとに測定していたが、同マニュアルのR6.3.27改訂に伴い、令和6年4月以降は1か月ごととしている。ただし、「維持管理マニュアル」に定める概ね100mm/日以上または概ね30mm/時間以上の降雨が確認された場合には、これに加えて計測を実施することとしている。

令和8年6月には、台風6号の接近に伴い高松気象台から発表された防災シナリオで、24時間降水量（多い所）100mmと示されたことから、「維持管理マニュアル」に基づき、処分地の維持管理業務の受注者に依頼して、6月1日に予め差し板を1枚外し、導水管呑口部の高さをTP+3.2mとした。その後、台風6号とそれに続く降雨の影響で、6月10日の定期巡視の際には導水管呑口部からの越流が確認されたほか、台風7号の接近に伴う連続した降雨の影響により、6月25日～27日の臨時巡視の際にも、越流が確認された。令和8年7月14日には処分地の巡視を行い、差し板の破損や越流のないことを確認し、導水管呑口部の高さをTP+3.3mに戻した。

表 1 雨水貯水池及び各浸透池の諸元表

雨水貯水池・浸透池	単位	雨水貯水池	浸透池⑬	浸透池⑮	浸透池D西
水深	m	0.5 (TP+2.8~3.3)	3.0 (TP+0.3~3.3)	2.4 (TP+0.9~3.3)	2.1 (TP+1.2~3.3)
上面面積 ^{注1)}	m ²	42,319	874	1,158	1,155
底面面積	m ²	11,072	515	706	707

注 1) 上面面積は、貯留水位 TP+3.3m の水面面積

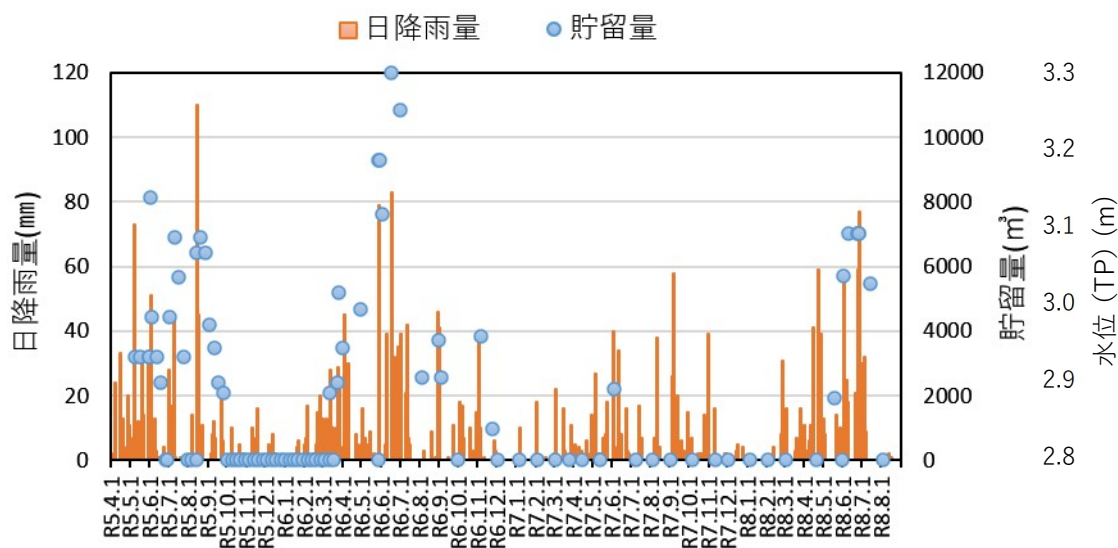


図 1 豊島処分地の日降雨量及び貯水池の貯留量

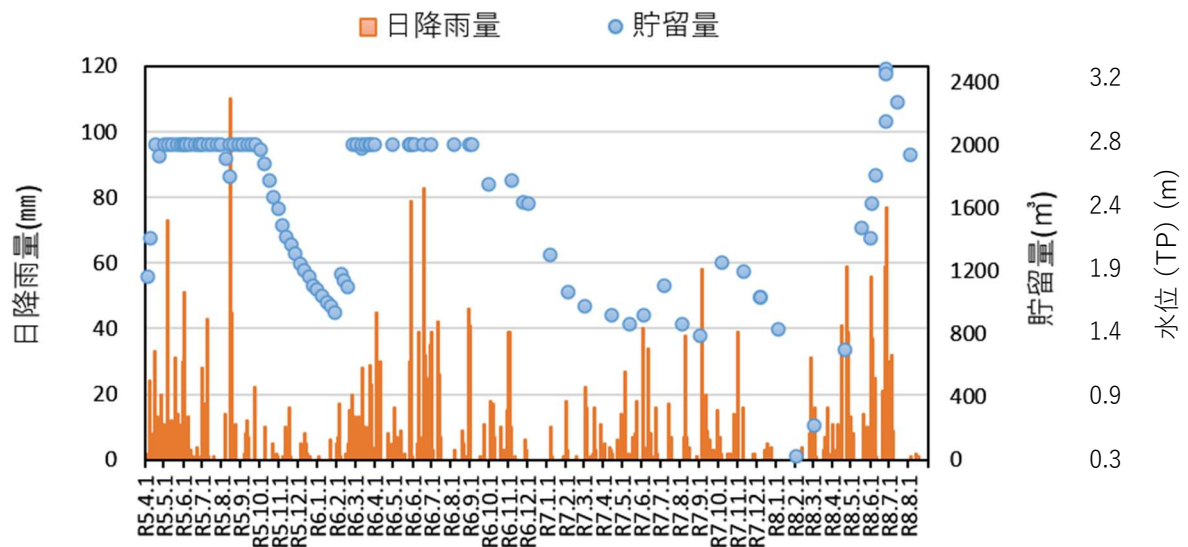


図2 豊島処分地の日降雨量及び浸透池⑯の貯留量

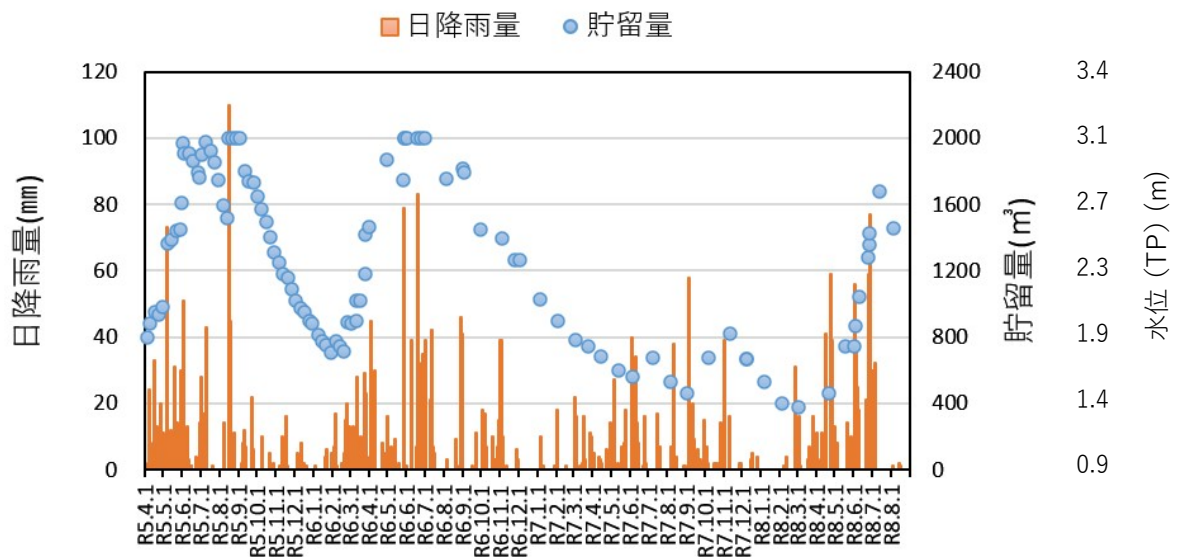


図3 豊島処分地の日降雨量及び浸透池⑮の貯留量

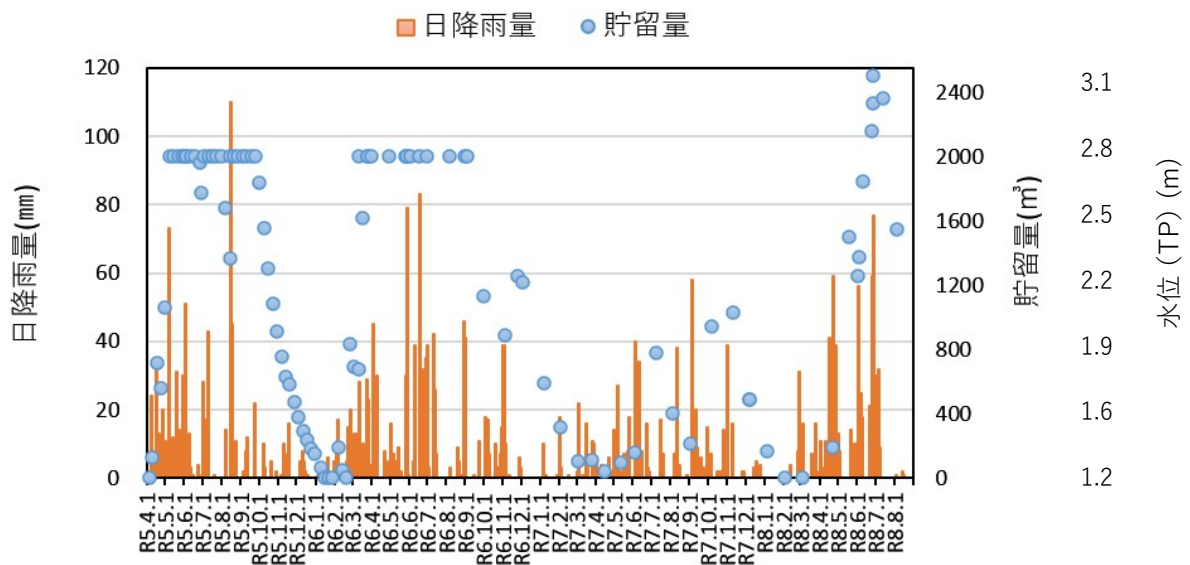


図4 豊島処分地の日降雨量及び浸透池D西の貯留量

表2 豊島処分地の月間降雨量データと貯水池及び浸透池（⑩、㉕、D西）の最大水位と貯留量

項目	単位	R5. 4 月	R5. 5 月	R5. 6 月	R5. 7 月	R5. 8 月	R5. 9 月
月間最大日降雨量	mm	33	73	51	43	110	22
月間総降雨量	mm	120	187	102	95	182	59
貯水池	月間最大水位 (TP)	m	－	3.00	3.20	3.15	3.04
	月間最大貯留量	m ³	－	3,214	8,126	6,898	4,196
浸透池⑩	月間最大水位 (TP)	m	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80
	月間最大貯留量	m ³	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
浸透池㉕	月間最大水位 (TP)	m	2.07	2.58	3.07	3.08	3.10
	月間最大貯留量	m ³	951	1,442	1,969	2,000	2,000
浸透池D西	月間最大水位 (TP)	m	1.86	2.80	2.80	2.80	2.80
	月間最大貯留量	m ³	719	2,000	2,000	2,000	2,000

項目	単位	R5. 10 月	R5. 11 月	R5. 12 月	R6. 1 月	R6. 2 月	R6. 3 月
月間最大日雨量	mm	10	16	8	6	20	29
月間総雨量	mm	21	38	26	17	101	137
貯水池	月間最大水位 (TP)	m	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	3.08
	月間最大貯留量	m ³	0	0	0	0	5,179
浸透池⑩	月間最大水位 (TP)	m	2.77	2.37	1.98	1.74	2.80
	月間最大貯留量	m ³	1,972	1,591	1,246	1,043	2,000
浸透池㉕	月間最大水位 (TP)	m	2.77	2.45	2.15	1.92	2.01
	月間最大貯留量	m ³	1,643	1,313	1,018	810	890
浸透池D西	月間最大水位 (TP)	m	2.69	2.01	1.56	1.27	1.95
	月間最大貯留量	m ³	1,840	910	378	65	832

項目	単位	R6. 4 月	R6. 5 月	R6. 6 月	R6. 7 月	R6. 8 月	R6. 9 月
月間最大日雨量	mm	45	79	83	42	46	11
月間総雨量	mm	115	154	258	143	115	12
貯水池	月間最大水位 (TP)	m	3.06	3.23	3.30	3.27	3.02
	月間最大貯留量	m ³	4,688	9,281	11,976	10,821	3,705
浸透池⑩	月間最大水位 (TP)	m	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80
	月間最大貯留量	m ³	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
浸透池㉕	月間最大水位 (TP)	m	2.98	3.10	3.10	3.10	2.93
	月間最大貯留量	m ³	1,870	2,000	2,000	2,000	1,816
浸透池D西	月間最大水位 (TP)	m	2.80	2.80	2.80	2.80	2.80
	月間最大貯留量	m ³	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000

項目	単位	R6. 10 月	R6. 11 月	R6. 12 月	R7. 1 月	R7. 2 月	R7. 3 月
月間最大日雨量	mm	18	39	0	10	18	22
月間総雨量	mm	91	101	0	13	22	84
貯水池	月間最大水位 (TP)	m	3.05	3.05	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし
	月間最大貯留量	m ³	4,442	3,842	0	0	0
浸透池⑩	月間最大水位 (TP)	m	2.57	2.57	2.42	2.06	1.79
	月間最大貯留量	m ³	1,776	1,776	1,629	1,297	1,067
浸透池㉕	月間最大水位 (TP)	m	2.58	2.53	2.42	2.17	2.03
	月間最大貯留量	m ³	1,447	1,396	1,261	1,026	898
浸透池D西	月間最大水位 (TP)	m	2.18	2.31	2.27	1.76	1.51
	月間最大貯留量	m ³	1,128	1,259	1,215	588	320

表2 豊島処分地の月間降雨量データと貯水池及び浸透池（⑬、⑮、D西）の最大水位と貯留量（続き）

項目		単位	R7. 4 月	R7. 5 月	R7. 6 月	R7. 7 月	R7. 8 月	R7. 9 月
月間最大日雨量		mm	14	27	40	17	37	58
月間総雨量		mm	37	67	122	29	63	151
貯水池	月間最大水位 (TP)	m	貯留水なし	貯留水なし	2. 96	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし
	月間最大貯留量	m ³	0	0	2, 187	0	0	0
浸透池⑬	月間最大水位 (TP)	m	1. 61	1. 53	1. 60	1. 84	1. 54	1. 45
	月間最大貯留量	m ³	921	858	915	1, 108	864	791
浸透池⑮	月間最大水位 (TP)	m	1. 79	1. 70	1. 65	1. 79	1. 61	1. 52
	月間最大貯留量	m ³	681	601	559	681	526	458
浸透池D西	月間最大水位 (TP)	m	1. 25	1. 29	1. 36	1. 92	1. 59	1. 41
	月間最大貯留量	m ³	45	93	157	781	404	212

項目		単位	R7. 10 月	R7. 11 月	R7. 12 月	R8. 1 月	R8. 2 月	R8. 3 月
月間最大日雨量		mm	39	16	5	0	31	16
月間総雨量		mm	78	20	12	0	46	55
貯水池	月間最大水位 (TP)	m	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし
	月間最大貯留量	m ³	0	0	0	0	0	0
浸透池⑬	月間最大水位 (TP)	m	2. 01	1. 94	1. 74	1. 50	0. 37	0. 67
	月間最大貯留量	m ³	1, 255	1, 199	1, 032	830	22	221
浸透池⑮	月間最大水位 (TP)	m	1. 78	1. 95	0. 87	0. 71	1. 45	1. 42
	月間最大貯留量	m ³	672	818	662	526	395	373
浸透池D西	月間最大水位 (TP)	m	2. 05	2. 12	1. 66	1. 37	貯留水なし	貯留水なし
	月間最大貯留量	m ³	939	1, 030	484	167	0	0

項目		単位	R8. 4 月	R8. 5 月	R8. 6 月	R8. 7 月	R8. 8 月	
月間最大日雨量		mm	59	14	77	32	2	
月間総雨量		mm	188	38	349	98	4	
貯水池	月間最大水位 (TP)	m	貯留水なし	2. 94	3. 20	3. 13	貯留水なし	
	月間最大貯留量	m ³	0	1, 914	7, 006	5, 483	0	
浸透池⑬	月間最大水位 (TP)	m	1. 33	2. 25	3. 25	3. 08	2. 75	
	月間最大貯留量	m ³	697	1, 474	2, 487	2, 274	1, 941	
浸透池⑮	月間最大水位 (TP)	m	1. 53	1. 86	2. 58	2. 83	2. 61	
	月間最大貯留量	m ³	462	739	1, 427	1, 680	1, 455	
浸透池D西	月間最大水位 (TP)	m	1. 39	2. 48	3. 17	3. 08	2. 52	
	月間最大貯留量	m ³	187	1, 498	2, 503	2, 361	1, 544	

表3 年間総雨量

期間	年間総雨量 (mm)
令和5年度	1, 085
令和6年度	1, 108
令和7年度	680

表4 雨水貯水池の想定貯留量についての早見表

水位 (TP) (m)	貯水量 (m ³)
2. 8	—
3. 0	3, 214
3. 2	8, 126
3. 3	11, 976

(2) 地下浸透量の推定

豊島処分地の地下浸透量を表 5 及び表 6 に示す。

雨水貯水池及び各浸透池における地下浸透量の推定の方法を別添 1 「雨水貯水池及び浸透池の地下浸透量の推定方法」に掲げる。なお、浸透池周辺の盛土による嵩上げ工事前（令和 6 年 11 月以前）には、雨水貯水池と 3 つの浸透池は連結し、浸透池ごとの流入量の把握が困難であり、水位が同じであったため、雨水貯水池と同様の方法で地下浸透量を推定した。結果を表 5 に示す。

一方、浸透池周辺の盛土による嵩上げ工事実施以降（令和 6 年 11 月以降）は、別添 1 のとおり浸透池ごとに地下浸透量を推定した。その結果を表 6 に示す。

表 5 処分地内の貯留雨水（貯水池＋浸透池⑬, ⑮, D西）の水位及び浸透量
（浸透池周辺の盛土による嵩上げ工事完了以前）

計測期間	単位	(R5) 5/8～6/1 (24日間)	(R5) 6/1～6/26 (25日間)	(R5) 6/26～7/31 (35日間)	(R5) 7/31～9/4 (35日間)	(R5) 9/4～10/2 (28日間)	(R5) 10/2～10/30 (28日間)
期間総雨量	mm	107	87	110	182	59	21
最終水位 TP	m	3.00	貯留水なし	貯留水なし	3.04	貯留水なし	貯留水なし
流入量	m ³ /日	488	381	344	569	231	82
蒸発散量	m ³ /日	75	63	94	94	70	8.9
貯留量	m ³	8,822	5,755	5,750	10,196	5,456	3,815
浸透量	m/日	0.023	0.025	0.110	0.178	0.015	0.025

計測期間	単位	(R5) 10/30～12/4 (35日間)	(R5) 12/4～ (R6) 1/9 (36日間)	(R6) 1/9～2/7 (29日間)	(R6) 2/7～3/4 (26日間)	(R6) 3/4～4/1 (28日間)	(R6) 4/1～4/30 (29日間)
期間総雨量	mm	38	27	45	71	137	111
最終水位 TP	m	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	3.01	3.06
流入量	m ³ /日	119	82	170	299	535	419
蒸発散量	m ³ /日	4.8	2.7	2.2	3.5	20	63
貯留量	m ³	2,641	1,917	2,139	3,570	8,924	10,558
浸透量	m/日	0.043	0.032	0.072	0.126	0.197	0.018

計測期間	単位	(R6) 4/30～6/3 (34日間)	(R6) 6/3～7/1 (28日間)	(R6) 7/1～8/5 (35日間)	(R6) 8/5～9/4 (30日間)	(R6) 9/4～9/30 (26日間)	(R6) 9/30～11/5 (36日間)
期間総雨量	mm	158	258	143	115	12	169
最終水位 TP	m	3.18	3.27	2.96	2.96	貯留水なし	3.05
流入量	m ³ /日	508	1,008	447	419	50	514
蒸発散量	m ³ /日	71	173	173	114	55	33
貯留量	m ³	13,635	16,821	8,327	8,363	4,324	7,906
浸透量	m/日	0.015	0.026	0.014	0.018	0.004	0.177

（注 1）計測期間における下線は、処分地中央の雨水貯水池の水位を計測した計測日。

（注 2）貯留量（m³）は、処分地中央の雨水貯水池と各浸透池の貯留量の合計である。

（注 3）流入量（m³/日）、蒸発散量（m³/日）及び浸透量（m/日）は別添 1 「雨水貯水池及び浸透池の地下浸透量の推定方法」により算出した。

表6 処分地内の貯留雨水（貯水池＋浸透池⑬、⑮、D西）の水位及び浸透量
（浸透池周辺の盛土による嵩上げ工事完了以降）

計測期間		単位	(R6) 11/5～12/2 (27日間)	(R6) 12/2～ (R7) 1/6 (35日間)	(R7) 1/6～2/3 (28日間)	(R7) 2/3～3/3 (28日間)	(R7) 3/3～4/15 (43日間)	(R7) 4/15～5/13 (28日間)
期間総雨量		mm	23	0	34	3	97	51
合計浸透量		m/日	0.020	0.028	0.036	0.013	0.029	0.020
雨水貯水池	最終水位 TP	m	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし
	流入量	m ³ /日	90	0	129	11	239	193
	蒸発散量	m ³ /日	24	0	0	0	0	0
	貯留量	m ³	0	0	0	0	0	0
	浸透量	m/日	0.012	0	0.012	1.0×10^{-3}	0.022	0.017
浸透池⑬	最終水位 TP	m	2.42	2.06	1.79	1.67	1.61	1.53
	流入量	m ³ /日	0.78	0	1.1	0.10	2.1	1.7
	蒸発散量	m ³ /日	1.4	1.0	0.94	1.1	1.9	2.7
	貯留量	m ³	1,630	1,298	1,067	973	921	859
	浸透量	m/日	4.5×10^{-3}	9.1×10^{-3}	9.8×10^{-3}	2.5×10^{-3}	1.8×10^{-3}	1.2×10^{-3}
浸透池⑮	最終水位 TP	m	2.42	2.17	2.03	1.90	1.79	1.70
	流入量	m ³ /日	1.0	0	1.5	0.13	2.7	2.2
	蒸発散量	m ³ /日	1.8	1.3	1.2	1.5	2.4	3.5
	貯留量	m ³	1,261	1,026	898	779	681	601
	浸透量	m/日	3.5×10^{-3}	5.6×10^{-3}	5.2×10^{-3}	3.3×10^{-3}	2.9×10^{-3}	1.8×10^{-3}
浸透池D西	最終水位 TP	m	2.27	1.76	1.51	1.31	1.25	1.29
	流入量	m ³ /日	1.0	0	1.5	0.13	2.7	2.2
	蒸発散量	m ³ /日	1.6	1.2	1.1	1.2	2.0	2.9
	貯留量	m ³	1,215	588	320	108	45	93
	浸透量	m/日	—(注3)	1.3×10^{-2}	9.1×10^{-3}	5.8×10^{-3}	2.4×10^{-3}	—(注3)

(注1) 下線は、処分地中央の貯水池の水位を計測した計測日。

(注2) 流入量(m³/日)、蒸発散量(m³/日)及び浸透量(m/日)は別添1「雨水貯水池及び浸透池の地下浸透量の推定方法」により算出した。

(注3) 地下浸透量(m/日)の推定値が負の値となった場合には、浸透量推定不能として「—」と記載している。

表6 処分地内の貯留雨水（貯水池＋浸透池⑬, ⑮, D西）の水位及び浸透量（続き）
（浸透池周辺の盛土による嵩上げ工事完了以降）

計測期間		単位	(R7) 5/13～6/4 (22日間)	(R7) 6/4～7/8 (34日間)	(R7) 7/8～8/5 (28日間)	(R7) 8/5～9/2 (28日間)	(R7) 9/2～10/7 (35日間)	(R7) 10/7～11/11 (35日間)
期間総雨量		mm	77	82	29	63	164	81
合計浸透量		m/日	0.025	0.016	0.021	0.026	0.045	0.024
雨水貯水池	最終水位 TP	m	2.96	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし
	流入量	m ³ /日	371	256	110	239	497	246
	蒸発散量	m ³ /日	5.4	40	0	0	0	0
	貯留量	m ³	2,187	0	0	0	0	0
	浸透量	m/日	0.022	0.016	0.010	0.022	0.045	0.022
浸透池⑬	最終水位 TP	m	1.60	1.84	1.54	1.45	2.01	1.94
	流入量	m ³ /日	3.2	2.2	0.95	2.1	4.3	2.1
	蒸発散量	m ³ /日	2.8	3.7	4.5	4.0	2.9	2.0
	貯留量	m ³	916	1,109	864	791	1,255	1,199
	浸透量	m/日	—(注3)	—(注3)	5.4×10^{-3}	—(注3)	0.017	0.016
浸透池⑮	最終水位 TP	m	1.65	1.79	1.61	1.52	1.78	1.95
	流入量	m ³ /日	4.2	2.9	1.2	2.7	5.6	2.8
	蒸発散量	m ³ /日	3.5	4.6	6.2	5.1	3.6	2.4
	貯留量	m ³	559	677	526	458	672	818
	浸透量	m/日	3.0×10^{-3}	—(注3)	5.2×10^{-4}	5.2×10^{-5}	—(注3)	—(注3)
浸透池D西	最終水位 TP	m	1.36	1.92	1.59	1.41	2.05	2.12
	流入量	m ³ /日	4.2	2.9	1.2	2.7	5.6	2.8
	蒸発散量	m ³ /日	3.1	4.3	6.0	4.7	3.5	2.5
	貯留量	m ³	157	781	404	212	939	1,030
	浸透量	m/日	—(注3)	—(注3)	6.0×10^{-3}	3.7×10^{-3}	—(注3)	—(注3)

（注1）下線は、処分地中央の貯水池の水位を計測した計測日。

（注2）流入量（m³/日）、蒸発散量（m³/日）及び浸透量（m/日）は別添1「雨水貯水池及び浸透池の地下浸透量の推定方法」により算出した。

（注3）地下浸透量（m/日）の推定値が負の値となった場合には、浸透量推定不能として「—」と記載している。

表6 処分地内の貯留雨水（貯水池＋浸透池⑬, ⑮, D西）の水位及び浸透量（続き）
（浸透池周辺の盛土による嵩上げ工事完了以降）

計測期間		単位	(R7) 11/11～12/9 (28日間)	(R7) 12/9～ (R8) 1/6 (28日間)	(R8) 1/6～2/3 (28日間)	(R8) 2/3～3/3 (28日間)	(R8) 3/3～4/21 (49日間)	(R8) 4/21～5/19 (28日間)
期間総雨量		mm	4	12	0	51	124	128
合計浸透量		m/日	0.027	0.027	0	0.023	0.024	0.037
雨水貯水池	最終水位 TP	m	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	貯留水なし	2.94
	流入量	m ³ /日	15	45	0	193	268	485
	蒸発散量	m ³ /日	0	0	0	0	0	32
	貯留量	m ³	0	0	0	0	0	1,914
	浸透量	m/日	1.4×10^{-3}	4.1×10^{-3}	0	0.018	0.024	0.037
浸透池⑬	最終水位 TP	m	1.74	1.50	底泥堆積状況の調査のため欠測	0.67	1.33	2.25
	流入量	m ³ /日	0.13	0.39		1.67	2.32	4.18
	蒸発散量	m ³ /日	1.1	0.82		0.88	1.72	3.15
	貯留量	m ³	1,032	830		221	697	1,474
	浸透量	m/日	5.7×10^{-3}	8.2×10^{-3}		—(注3)	—(注3)	—(注3)
浸透池⑮	最終水位 TP	m	1.77	1.61		1.42	1.53	1.86
	流入量	m ³ /日	0.17	0.51		2.19	3.04	5.49
	蒸発散量	m ³ /日	1.4	1.0		1.3	2.3	3.9
	貯留量	m ³	662	526		373	462	739
	浸透量	m/日	5.0×10^{-3}	5.1×10^{-3}		2.1×10^{-3}	—(注3)	—(注3)
浸透池D西	最終水位 TP	m	1.66	1.37		貯留水なし	1.39	2.48
	流入量	m ³ /日	0.17	0.51		2.2	3.0	5.5
	蒸発散量	m ³ /日	1.3	0.9		0	1.1	3.9
	貯留量	m ³	484	167		0	187	1,498
	浸透量	m/日	0.015	0.010		3.1×10^{-3}	—(注3)	—(注3)

（注1）下線は、処分地中央の貯水池の水位を計測した計測日。

（注2）流入量（m³/日）、蒸発散量（m³/日）及び浸透量（m/日）は別紙1「雨水貯水池及び浸透池の地下浸透量の推定方法」により算出した。

（注3）地下浸透量（m/日）の推定値が負の値となった場合には、浸透量推定不能として「—」と記載している。

表6 処分地内の貯留雨水（貯水池＋浸透池⑬、⑮、D西）の水位及び浸透量（続き）
（浸透池周辺の嵩上げ工事完了以降）

計測期間		単位	(R8) 5/19～6/10 (22日間)	(R8) 6/10～7/14 (34日間)	(R8) 7/14～8/4 (21日間)	(R8) 8/4～9/8 (35日間)		
期間総雨量		mm	167	304	1	66		
合計浸透量		m/日	0.041	0.031	0.038	0.060		
雨水貯水池	最終水位 TP	m	3.20	3.13	貯留水なし	貯留水なし		
	流入量	m ³ /日	805	949	5	200		
	蒸発散量	m ³ /日	57	120	92	0		
	貯留量	m ³	7,006	5,483	0	0		
	浸透量	m/日	0.041	0.031	7.6×10^{-3}	0.018		
浸透池⑬	最終水位 TP	m	2.61	3.08	2.75	2.07		
	流入量	m ³ /日	6.9	8.2	0.04	1.7		
	蒸発散量	m ³ /日	3.3	3.7	6.2	4.5		
	貯留量	m ³	1,804	2,274	1,941	1,310		
	浸透量	m/日	—(注3)	—(注3)	8.3×10^{-3}	0.016		
浸透池⑮	最終水位 TP	m	2.19	2.83	2.61	2.14		
	流入量	m ³ /日	9.1	11	0.06	2.3		
	蒸発散量	m ³ /日	3.9	4.5	7.9	5.8		
	貯留量	m ³	1,042	1,680	1,455	995		
	浸透量	m/日	—(注3)	—(注3)	2.9×10^{-3}	9.7×10^{-3}		
浸透池D西	最終水位 TP	m	2.73	3.08	2.52	1.80		
	流入量	m ³ /日	9.1	11	0.06	2.3		
	蒸発散量	m ³ /日	4.3	4.8	7.9	5.4		
	貯留量	m ³	1,843	2,361	1,544	644		
	浸透量	m/日	—(注3)	—(注3)	0.019	0.017		

（注1）下線は、処分地中央の貯水池の水位を計測した計測日。

（注2）流入量(m³/日)、蒸発散量(m³/日)及び浸透量(m/日)は別添1「雨水貯水池及び浸透池の地下浸透量の推定方法」により算出した。

（注3）地下浸透量(m/日)の推定値が負の値となった場合には、浸透量推定不能として「—」と記載している。

雨水貯水池では計測期間中に渇水状態が生じることも多く、1か月ごとの視察管理ではその発生時期を把握することは難しいため、蒸発散量を過大に見積もっているものと考えられる。このため、監視カメラを図5のとおり浸透池D西の北側に設置して、今後は、雨水貯水池が渇水状態となった日を観測することにより、蒸発散量を推定する。

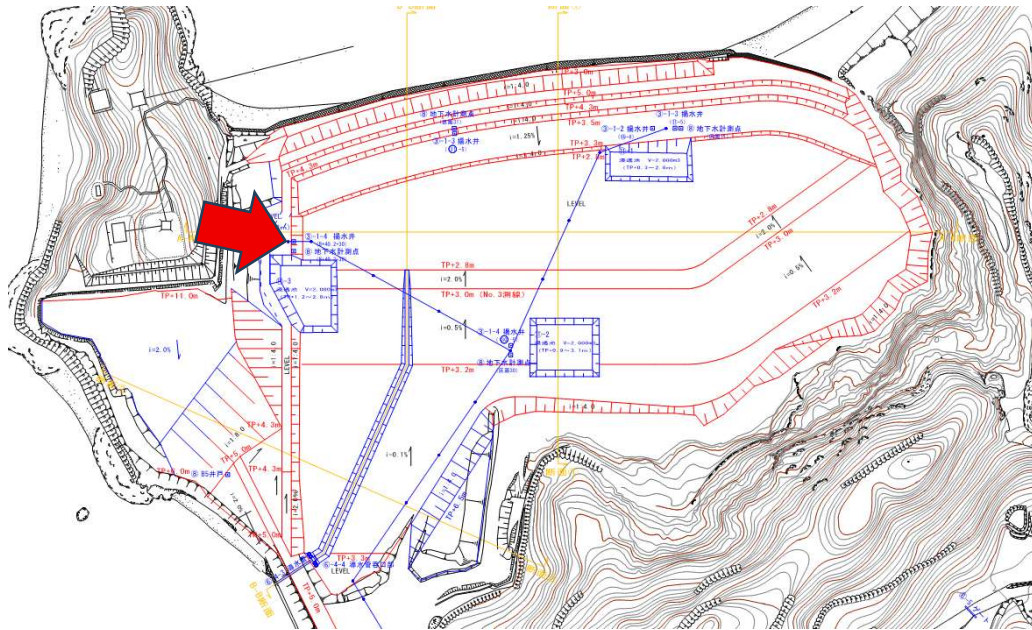


図5 監視カメラ設置場所

なお、参考として、図6に雨水貯水池が渇水状態となった場合と、貯留水がある場合の監視カメラ画像を示す。

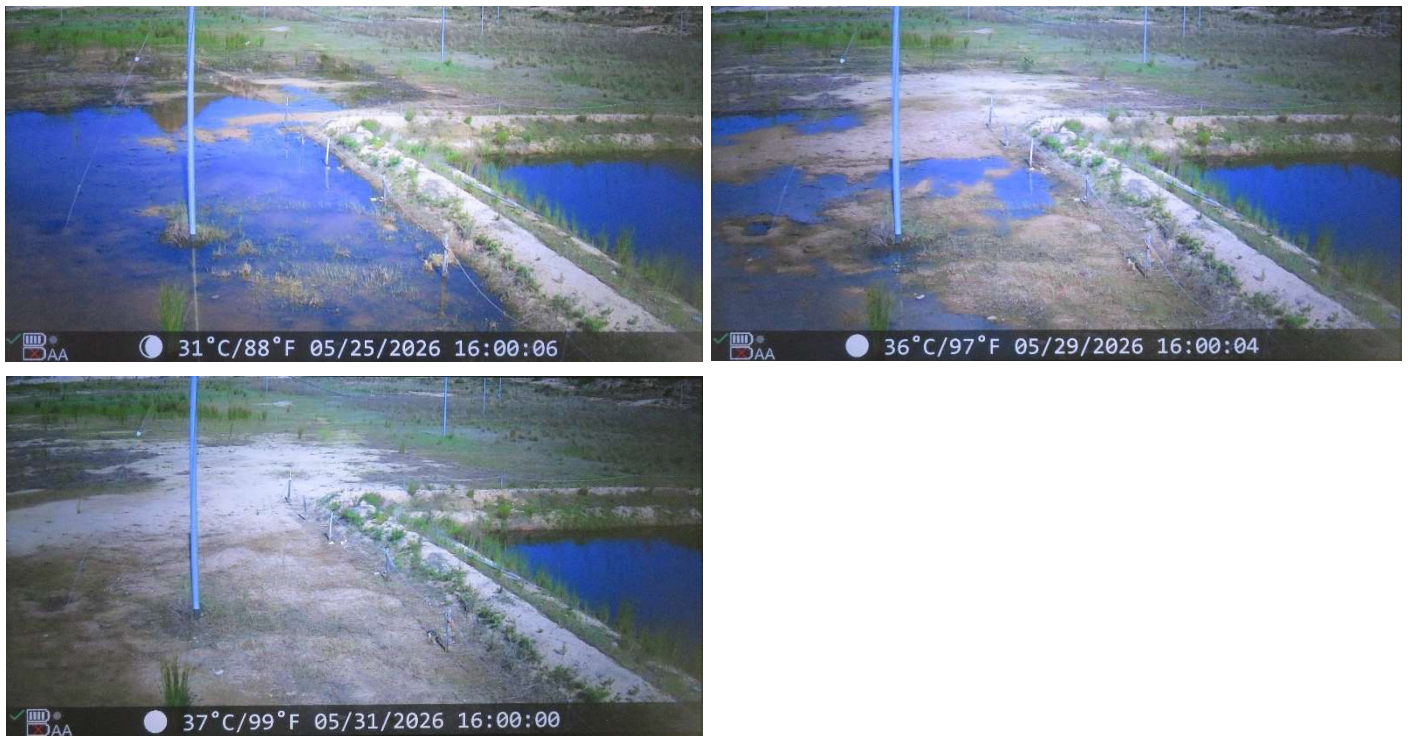


図6 監視カメラ画像（令和8年5月25日、5月29日、5月31日）

また、各浸透池の雨水の地下浸透量の推定では、かなり激しい降雨があった場合には地下浸透量(m/日)が負の値となってしまうが、これは、表6に示す雨水貯水池の水位が同時点での各浸透池の水位よりも高い値となっている(雨水貯水池が「貯留水なし」の場合を除く)ことから、雨水貯水池等の水が地下を通じて各浸透池の堤側面等からしみ出すことで、推定法で設定した値を上回る貯留量となっていると考えられる。

その場合、各浸透池の流入量の推定を行うことは困難であることから、各浸透池の地下浸透量の推定値が負の値となった場合には、浸透量推定不能(表中では「-」と記載)として取り扱う。

参考として、図7に令和8年5月21日時点における、雨水貯水池と浸透池D西の水位の関係を示す監視カメラ画像を示す。



図7 監視カメラ画像（令和8年5月21日時点の雨水貯水池と浸透池D西の水位の関係）

(3) 地下浸透能力に関する経時的変化の推定

雨水貯水池及び浸透池の浸透能力の推定は下記のとおり行っている。浸透能力には浸透面積も寄与し、浸透するにつれ浸透池の水位も下がって浸透池の側面からの浸透面積も減少する。そのため、ここでは水位に対して変化する浸透面積の影響が少ない、満水状態からの貯留量の低下速度（初期の浸透速度）により浸透能力を評価することとし、貯水量の変化の指数近似（式1）を行っている。

$$y = a \exp (b t) \cdots \cdots \text{(式 1)}$$

- y : 経過日数 t 時点の貯留量 (m³)
- a : 貯留量が減少傾向に入る直前の計測日の貯留量 (m³)
- b : 指数
- t : 貯留量が減少傾向に入る直前の計測日からの経過日数 (日)

雨水貯水池及び各浸透池の指数近似で得られた指数（b）を図8～11に示す。
 指数（b）は日数（t）の変化に対する貯留量（y）の変化率を示しており、指数の絶対値が大きいほど日数の経過に対して貯留量が急速に変化し、初期の浸透速度が速いことを意味する。

雨水貯水池については、この指数で浸透能力の経時的変化が判定されること、また底泥除去の必要性を判断する際の指標とすることが「豊島処分地での地下水に対する自然浄化対策の実施と地下水濃度の計測結果に関する中間報告（その1）」（第7回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R7.3.31Web開催））において承認されている。

今回（令和8年6月～令和8年8月）の観測結果では、雨水貯水池の貯留量の変化の指数近似を行うことができる継続した低下が確認されなかった。

各浸透池については、いずれも指数はほぼ横ばいで推移しており、これまでと大きな変化はなかった。

なお、第12回第2次フォローアップ委員会（持ち回り審議）（R8.6.25資料送付・8.12決定事項の報告）で、令和8年1月に実施した浸透池の底泥堆積状況調査結果についての報告しているが、その結果を踏まえ、浸透池の底泥除去の検討・判定について今回の第2次フォローアップ委員会の資料Ⅱ／5で審議いただく。

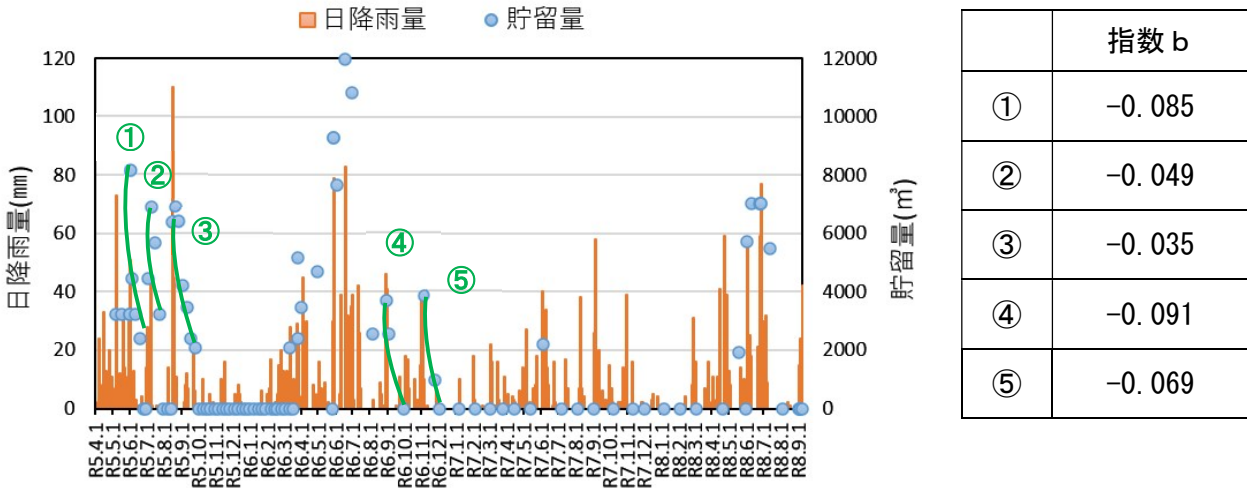


図8 日降雨量と雨水貯水池の地下浸透量

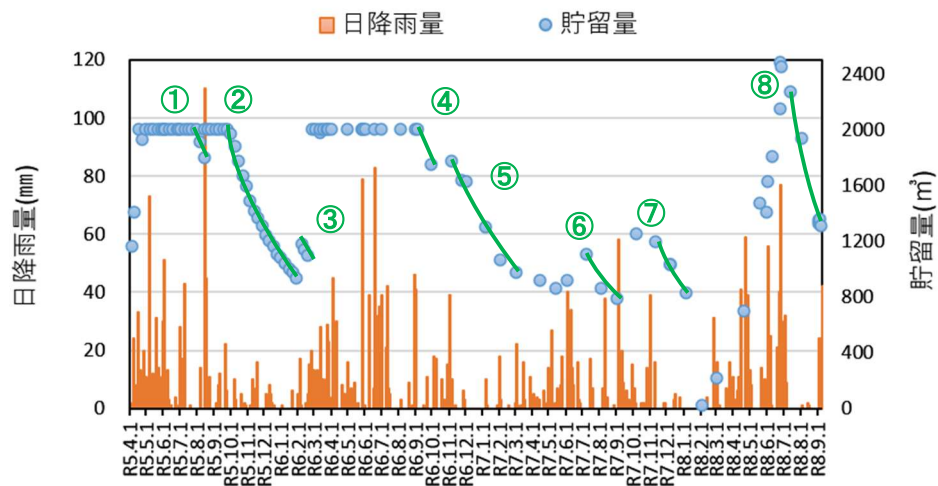


図9 日降雨量と浸透池⑬の地下浸透量

	指数 b
①	-0.007
②	-0.007
③	-0.006
④	-0.005
⑤	-0.005
⑥	-0.007
⑦	-0.006
⑧	-0.010

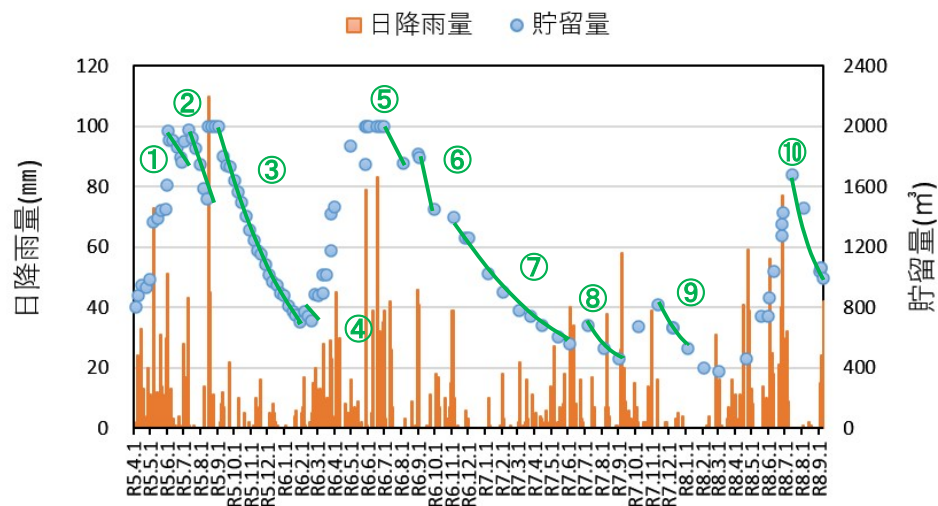


図10 日降雨量と浸透池⑮の地下浸透量

	指数 b
①	-0.004
②	-0.007
③	-0.007
④	-0.007
⑤	-0.004
⑥	-0.008
⑦	-0.005
⑧	-0.008
⑨	-0.008
⑩	-0.009

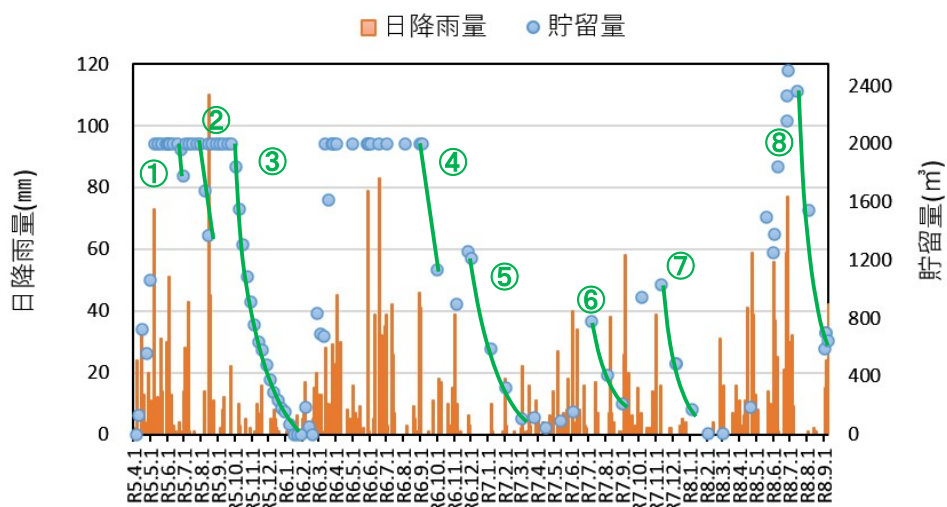


図11 日降雨量と浸透池D西の地下浸透量

	指数 b
①	-0.033
②	-0.027
③	-0.025
④	-0.022
⑤	-0.023
⑥	-0.023
⑦	-0.031
⑧	-0.025

雨水貯水池及び浸透池に関する地下浸透量の推定方法

1. 概要

豊島処分地では、雨水の地下浸透等による自然浄化対策により地下水の環境基準の到達を目指し、豊島処分地の維持管理とともに地下水の水質計測等を実施している。加えて自然浄化対策上で重要となる雨水貯水池及び3つの浸透池の地下浸透量を、下記の方法で水位の観測結果や降雨量等から推定した。この際、最近の高気温の状況から各池での蒸発散量の推定では、それを反映できるように修正を加えた。

2. 浸透池周辺の盛土による嵩上げ工事の実施以前の地下浸透量の推定方法

雨水貯水池と3つの浸透池を一体として地下浸透量を推定した。

$$\text{流入量 (m}^3\text{)} = \text{計測期間中の総降雨量 (mm)} \times \text{集水面積}^{*1} \text{ (m}^2\text{)} \times \text{流出係数}^{*2}$$

$$\text{蒸発散量 (m}^3\text{)} = \text{計測期間中の平均水面面積 (m}^2\text{)}^{*3} \times \text{実蒸発散量 546 (mm/年)}^{*4} \\ \text{／365 (日)} \times \text{計測期間 (日)}$$

$$\text{地下浸透量 (m}^3\text{/日)} = (\text{流入量} - \text{蒸発散量} - \text{貯留量の変化量}) \text{ (m}^3\text{)} \text{／計測期間 (日)}$$

*1, *2 : 集水面積 11.1ha (111,000m²)。

うち、平地：雨水貯水池(3つの浸透池を含む)7.5ha(75,000m²)の流出係数 1.00、傾斜地①裸地(丘陵地)3.3ha(33,000m²)の流出係数 0.95、傾斜地②林地(山岳地)0.3ha(3,000m²)の流出係数 0.65。(撤第16回Ⅱ／5-1 別紙1表3)

*3 : 計測期間内において水面面積が等量変化するとして平均値を算出した。

*4 : 撤第12回Ⅱ／5表3-6

3. 浸透池周辺の盛土による嵩上げ工事の完了以降の地下浸透量の推定方法

浸透池周辺の盛土による嵩上げ工事が令和6年11月に完了して以降、3つの浸透池は雨水貯水池から分離された。そこで今後は、下記により雨水貯水池と各浸透池の地下浸透量をそれぞれ推定することとした。この際、最近の高気温の継続の影響を反映させるため、蒸発散量の算出にあたっては、豊島に最も距離が近い玉野地域気象観測所(岡山県玉野市宇野)のデータからペンマン法により推定し、計測期間の平均可能蒸発散量を用いるよう変更した。なお、玉野の降雨量は豊島のそれと相関が高いことを確認している(豊島と玉野の2023/5/1～2025/12/9における日降雨量の相関係数 0.95)。

(1) 雨水貯水池

$$\text{流入量 (m}^3\text{/日)} = (\text{①池への総降雨量} + \text{②池周辺からの流入量}) \text{ (m}^3\text{)} \text{／計測期間 (日)}$$

$$\text{①} = \text{池の上面面積 (m}^2\text{)} \times \text{計測期間中の総降雨量}$$

$$\text{②} = \text{計測期間中の総降雨量 (mm)} \times \text{流出係数}^{*5} \times \text{池周辺面積}^{*5} \text{ (m}^2\text{)}$$

$$\begin{aligned} \text{蒸発散量}(\text{m}^3/\text{日}) &= \text{貯留水がある期間}(\text{日})^{*7} \text{の平均可能蒸発散量}(\text{mm}/\text{日})^{*6} \\ &\quad \times \text{貯留水がある期間}(\text{日})^{*7} / \text{計測期間}(\text{日}) \\ &\quad \times \text{貯留水がある期間中の平均水面面積}(\text{m}^2)^{*8} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{地下浸透量}(\text{m}/\text{日}) &= (\text{計測期間最終の貯留水位}(\text{m}) - \text{計測期間初日の貯留水位}(\text{m})) / \text{計測期間}(\text{日}) \\ &\quad + \text{流入量}(\text{m}^3/\text{日}) / \text{貯留水がある期間の平均水面面積}(\text{m}^2) \\ &\quad - \text{蒸発散量}(\text{m}^3/\text{日}) / \text{貯留水がある期間の平均水面面積}(\text{m}^2) \end{aligned}$$

- *5 : 前掲のように、傾斜地①裸地（丘陵地）3.3ha(33,000m²)の流出係数 0.95、傾斜地②林地（山岳地）0.3ha(3,000m²)の流出係数 0.65(撤第16回Ⅱ／5-1 別紙1 表3)を採用した。
- *6 : 豊島から近く、豊島と降雨量の相関が高い(相関係数 0.95)地域気象観測所である玉野(岡山県玉野市宇野)の気象データを用いて、以下に示すペンマン法により蒸発散量を求めた。なお、降雨量は豊島のデータを用いた。
- *7 : 渇水開始時期が不明のため、ここでは計測期間と同じとしている。
- *8 : 計測期間内において水面面積が等量変化するとして平均値を算出した。

ペンマン式

$$E_p = \frac{\Delta}{\Delta + \gamma} \cdot \frac{S}{l} + \frac{\gamma}{\Delta + \gamma} \cdot f(u_2) \cdot (e_{sa} - e_a)$$

- E_p : ペンマンの蒸発位 (mm/日)
- S : 純放射量(日照時間、気温、湿度、アルベド(水面0.06)から計算) (MJ/m²/日)
- Δ : 温度-飽和蒸気圧曲線の勾配(気温から) (hPa/°C)
- l : 水の蒸発潜熱(気温から) (MJ/kg)
- γ : 乾湿計定数(定数: 0.66) (hPa/°C)
- $f(u_2) = 0.26(1 + 0.537u_2)$: 風速関数(高度2mでの風速 u_2 (m/s)から)
- e_{sa} : 飽和蒸気圧(気温から) (hPa)
- e_a : 空気中の蒸気圧(気温と湿度から) (hPa)

(2) 浸透池

$$\text{流入量}(\text{m}^3/\text{日}) = \text{①池への総降雨量}(\text{m}^3) / \text{計測期間}(\text{日})$$

①池への総降雨量(m³)、蒸発散量(m³/日)及び地下浸透量(m/日)の推定方法は(1)と同じ。

令和 8 年度夏季(令和 8 年 6 月～令和 8 年 8 月)における施設等のチェックリストの報告結果と対応

「豊島処分地維持管理等事業 地下水の自然浄化対策関連施設の運用を含む豊島処分地の維持保全管理マニュアル」に基づき、施設の点検等を行った結果、処分地全体の維持保全管理上、特に支障となる事象はなかった。

令和 8 年 9 月 8 日現在の現場の状況写真を写真 1～4 に、これまでのチェックの実施結果と県の対応等を表 1 に集計して示す。また、チェックリストの記載例を参考資料に示す。

なお、北海岸土堰堤及び被覆石の部分から土砂の吸出しを受けている件については、経過観察を行っており、その状況を写真 5 に示す。



写真 1 豊島処分地（東側から撮影）



写真 2 豊島処分地（南側から撮影）



写真 3 豊島処分地（北西側から撮影）

豊島のこころ資料館



写真4 西海岸



写真5 土堰堤（被覆石の法線を基準に、土堰堤の法尻法線を目視にて定点観測：変状なし）

表 1 豊島処分地の施設等に関するチェックリストの集計表と県の対応

点検種別 (臨時点検の事由)				臨時 (台風6号による)	臨時 (台風6号による)	定期	臨時 (台風7号による)	臨時 (台風7号による)	臨時 (台風7号による)
点検日時				R08/6/1 13:30	R08/6/3 9:30	R08/6/10 9:00	R08/6/25 10:30	R08/6/26 10:30	R08/6/27 10:30
点検実施者の区分・氏名				受注者 野村組	受注者 野村組	県職員 高木、渡邊	受注者 野村組	受注者 野村組	受注者 野村組
チェック項目	雨水貯水池 浸透池	雨水貯水池	雨水貯水池	適正 水位なし	適正 水位TP+3.14 m	適正 水位TP+3.20m	適正 水位TP+3.20 m	適正 水位TP+3.20 m	適正 水位TP+3.20 m
			浸透池⑩	適正 水位TP+2.18m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+2.42m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+2.61m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+2.96m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+3.29m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+3.25m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。
			浸透池⑫	適正 水位TP+1.86m	適正 水位TP+2.00m	適正 水位TP+2.19m	適正 水位TP+2.43m	適正 水位TP+2.51m	適正 水位TP+2.58m
			浸透池D西	適正 水位TP+2.30m	適正 水位TP+2.39m	適正 水位TP+2.73m	適正 水位TP+2.95m	適正 水位TP+3.06m	適正 水位TP+3.17m
		・貯留水の流出がないか（リバウンドの発生により揚水された地下水が浸透池に貯留されている場合）。		該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
	土堰堤 管理道	・崩れているところまたは損傷・破損しているところ、そのおそれがあるところはないか。また状況は如何か。		北海岸土堰堤については、5月19日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、6月1日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、6月3日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、6月10日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、6月25日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、6月26日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。
	導水管	・導水管呑口部の貯留水の状況は適正か。		適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし 堰板TP+3.20mを超過して越流しているが、周辺土砂の流入跡なし。 西海岸への放流も異常なし。	適正・異常なし 堰板TP+3.20mを超過して越流しているが、周辺土砂の流入跡なし。 西海岸への放流も異常なし。	適正・異常なし 堰板TP+3.20mを超過して越流しているが、周辺土砂の流入跡なし。 西海岸への放流も異常なし。	適正・異常なし 堰板TP+3.20mを超過して越流しているが、周辺土砂の流入跡なし。 西海岸への放流も異常なし。
	観測井 電柱・電線 ゲート	・損傷・破損しているところ、そのおそれがあるところはないか。また状況は如何か		適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし
	特記事項	・堰板の状況は適正か。		適正・異常なし →堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →【県の確認】堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →堰板に破損等がないことを確認。
	【リバウンド対策実施時】 揚水井 排水ポンプ 送水管	【稼働している場合】 ・ポンプが稼働しているか（動作音があるか）。 ・送水管から水が漏れていないか。 ・決められた場所に送水されているか。		該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

表 1 豊島処分地の施設等に関するチェックリストの集計表と県の対応

点検種別 (臨時点検の事由)				定期	定期	臨時 (台風24号による)	臨時 (台風24号による)	臨時 (台風24号による)	定期
点検日時				R08/7/14 14:30	R08/8/4 9:00	R08/9/3 14:00	R08/9/4 14:00	R08/9/5 10:00	R08/9/8 9:00
点検実施者の区分・氏名				県職員 蓮井,小田,高木,渡邊	県職員 蓮井,佐々木,高木,渡邊,中塚	受注者 野村組	受注者 野村組	受注者 野村組	県職員 高木,渡邊
チ ェ ッ ク 項 目	雨水貯水池 浸透池	・崩れているところ またはそのおそれがあるところはないか。 また状況はどうか。 ・水位はいくらか、 また適正か。	雨水貯水池	適正 水位TP+3.13m	適正 水位なし	適正 水位なし	適正 水位なし	適正 水位なし	適正 水位なし
			浸透池⑩	適正 水位TP+3.08m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+2.75m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+2.09m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+2.12m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+2.13m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。	適正 水位TP+2.07m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。
			浸透池㉔	適正 水位TP+2.83m	適正 水位TP+2.61m	適正 水位TP+2.19m	適正 水位TP+2.21m	適正 水位TP+2.21m	適正 水位TP+2.14m
			浸透池D西	適正 水位TP+3.08m	適正 水位TP+2.52m	適正 水位TP+1.76m	適正 水位TP+1.85m	適正 水位TP+1.85m	適正 水位TP+1.80m
		・貯留水の流出がないか（リバウンドの発生により揚水された地下水が浸透池に貯留されている場合）。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
	土堰堤 管理道	・崩れているところまたは損傷・破損しているところ、そのおそれがあるところはないか。また状況はどうか。	北海岸土堰堤については、6月27日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、7月14日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、8月4日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、9月3日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、9月4日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	北海岸土堰堤については、9月5日より増破なし。引き続き監視を行う。 →【県の対応】監視を継続すること。	
	導水管	・導水管呑口部の貯留水の状況は適正か。	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	
	観測井 電柱・電線 ゲート	・損傷・破損しているところ、そのおそれがあるところはないか。また状況はどうか	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	適正・異常なし	
	特記事項	・堰板の状況は適正か。	適正・異常なし →【県の確認】堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →【県の確認】堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →堰板に破損等がないことを確認。	適正・異常なし →【県の確認】堰板に破損等がないことを確認。	
	【リバウンド対策実施時】 揚水井 排水ポンプ 送水管	【稼働している場合】 ・ポンプが稼働しているか（動作音があるか）。 ・送水管から水が漏れていないか。 ・決められた場所に送水されているか。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	

豊島処分地の施設等に関するチェックリストの例

点検種別		臨時点検の事由
定期・臨時		—
点検実施者の区分	氏名	点検日時
県職員 ・受注者	高木, 渡邊	令和 8 年 9 月 8 日 9 時 0 0 分
施設の区分	チェック項目	異常の有無
雨水貯水池浸透池	・崩れているところまたはそのおそれがあるところはないか。また状況は如何か。 ・水位はいくらか、また適正か。 ・貯留水の流出がないか（リバウンドの発生により揚水された地下水が浸透池に貯留されている場合）。	雨水貯水池 水位なし 浸透池⑩ 水位 TP+2.07m 法面の一部に崩壊があるものの、ロープによる囲いの中で納まっており、管理上支障はない。 浸透池⑮ 水位 TP+2.14m 異常なし 浸透池D西 水位 TP+1.80m 異常なし
土堰堤管理道	・崩れているところまたは損傷・破損しているところ、そのおそれがあるところはないか。また状況は如何か。	9月5日より増破なし。引き続き監視を行う。
導水管	・導水管呑口部の貯留水の状況は適正か。	異常なし
観測井 電柱・電線 ゲート	・損傷・破損しているところ、そのおそれがあるところはないか。また状況は如何か	異常なし
特記事項	・導水管の堰板の状況は適正か。	異常なし
【リバウンド対策実施時】 揚水井 排水ポンプ 送水管	【稼働している場合】 ・ポンプが稼働しているか（動作音があるか）。 ・送水管から水が漏れていないか。 ・決められた場所に送水されているか。	対象外

（連絡先）

（昼間）循環型社会推進課 : TEL 087-832-3225

（夜間・休日）循環型社会推進課長又は課長が指定する職員

浸透池の底泥除去等の検討

1. 概要

第5回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（以下、「第2次フォローアップ委員会」という。）（R6.9.30Web開催）において「雨水貯水池及び浸透池の底泥除去等の方法」を審議・承認いただいております。乾期に浸透池等の底泥堆積状況を調査した結果を参考にして底泥除去の必要性を第2次フォローアップ委員会で判断いただくこととなっている。

第12回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（持ち回り審議）（R8.6.25資料送付・8.12決定事項の報告）で「浸透池における底泥堆積状況調査結果」を報告したが、その結果を踏まえ、浸透池の底泥除去の必要性について審議いただく。

2. 浸透池における底泥堆積状況調査結果

調査地点は図1に、調査した際の写真は図2に、表層土壌の細粒分含有率試験^{（注1）}の結果を表1に示す。（詳細は第12回第2次フォローアップ委員会（持ち回り審議）（R8.6.25資料送付・8.12決定事項の報告）での報告（資料12・Ⅰ／3）のとおり）

（注1） JIS A 1223「土の細粒分の含有率試験方法」に準じて実施。細粒分とは粒径が 0.075mm （ $75\mu\text{m}$ ）未満の土粒子であり、粘土分とシルト分の合計である（JIS A 0207「地盤工学用語」から抜粋）。

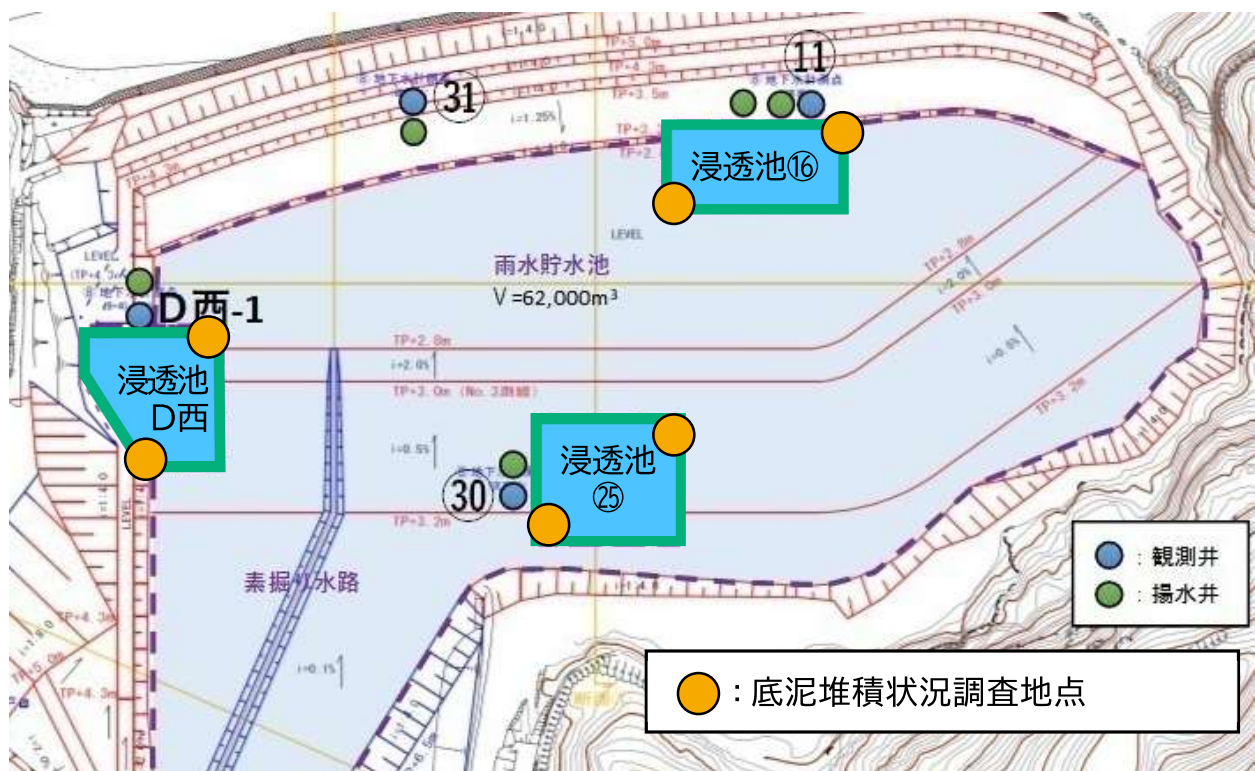


図1 底泥堆積状況の調査地点



図2 各浸透池の採取土壌の状況（南側のみ）

表1 採取土壌における細粒分含有率

採取地点	浸透池D西		浸透池⑩		浸透池⑮	
	北側	南側	北側	南側	北側	南側
地表から5cm下層までの土壌	45.4%	31.7%	93.5%	82.7%	36.5%	41.9%
地表から10cm下層までの土壌	25.2%	23.2%	60.5%	48.4%	31.2%	44.1%
5cm下層から10cm下層までの土壌（注3）	5.0%	14.7%	27.5%	14.1%	25.9%	46.3%

（注2）粘性土とは、細粒分の質量分率が50%以上の土質材料（細粒土）のうち有機質土及び火山灰質粘性土に分類されない細粒土をいう（JIS A 0207「地盤工学用語」から抜粋）。

（注3）「5cm下層から10cm下層までの土壌」の細粒分含有率は、「地表から5cm下層までの土壌」と「地表から10cm下層までの土壌」の細粒分含有率の結果から算出した値を記載している。

3. 浸透池の底泥堆積状況調査結果の評価

浸透池の底泥堆積状況調査結果に関して、次のとおり評価する。

- 採取土壌の細粒分含有率の調査結果（表1）において、浸透池⑩の「地表から5cm下層までの土壌」は細粒分の質量分率が50%以上の粘性土であり、除去すべき底泥と考える。
- 採取土壌の細粒分含有率の調査結果（表1）において、「地表から5cm下層までの土壌」と「5cm下層から10cm下層までの土壌」の数値を比較すると、浸透池D西と浸透池⑩では、細粒分含有率が2倍以上と大きな差があることから、浸透池D西と浸透池⑩の地表から5cm下層までには除去すべき底泥が堆積していると考える。
- 浸透池⑮は「地表から5cm下層までの土壌」と「5cm下層から10cm下層までの土壌」の細粒分含有率に大きな差はないことから、底泥が堆積していない又は地表から10cm以上にわたって底泥が堆積していると考えられる。

ただし、いずれの場合についても、その細粒分の質量分率は50%未満ではあるが、最大で40%を超えるなど、他の浸透池と比較して高い値が確認されているため、浸透池⑮の底質は除去しておくことが望ましいと考える。

4. 浸透池の底泥除去等の方針

「3. 浸透池の底泥堆積状況調査結果の評価」を踏まえ、3つの浸透池全てについて底質を除去する。

なお、浸透池⑮について、除去すべき深さが今回の調査結果からは明らかとなっていないが、浸透池⑮の底質を土壌サンプラーで採取した土壌の写真（写真3-2）では10cm程度の厚さで色の違う層が確認されていること、また、浸透池周辺から雨水の流入にあわせて流入したと考えられる土砂等が数10cmにわたって堆積していることは考えにくいことから、浸透池⑮と浸透池D西は20cmを、浸透池⑮は50cmを深さの目安として底質の除去を行う。また、浸透池⑮については、掘削時の断面状況をみて50cmの深さで十分かどうかの確認を行う。

5. 「地下水計測点における濃度の変化に関する検討」の調査計画について

第7回第2次フォローアップ委員会（R7.3.31Web開催）において「豊島処分地での地下水に対する自然浄化対策の実施と地下水濃度の計測結果に関する中間報告（その1）」を審議・承認いただいたが、そのなかで十分な解析・検討ができなかった地下水位と汚染物質の濃度浄化の関係を検討するため、令和8年度にその調査計画の策定について検討することとなっている。

一方で、今回、浸透池の底泥除去を行うことに加え、各地下水計測点の井戸（4箇所）について、井戸の機能保全のための井戸洗浄を実施する予定であり、これらが周辺の地下水計測点における水質にも影響を与える可能性がある。

そのため、「地下水計測点における濃度の変化に関する検討」は、浸透池の底泥除去及び地下水計測点における井戸洗浄が地下水モニタリングに与える影響について十分確認した後、必要な検討を行うこととする。

6. 底泥除去後の各浸透池の地下浸透量の推定等の見直しについて

底泥の除去に伴い浸透池の深さが変更となるため、これまで通りの水位の測定では浸透池の貯留量や平均水面面積を算出することが困難となる。

そのため、各浸透池の貯留量や「雨水貯水池及び浸透池に関する地下浸透量の推定方法」（資料13・Ⅱ／4 別紙1・別添1）に基づき実施している地下浸透量の推定方法については、底泥除去後に見直すこととする。

「雨水貯水池及び浸透池の底泥除去等の方法」の見直し

1. 概要

雨水貯水池及び浸透池の底泥除去等については、第5回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（R6.9.30Web開催）において審議・了承いただいた「雨水貯水池及び浸透池の底泥除去等の方法」により実施することとされている。

今回、底泥除去等の施工方法について、以下のとおり見直すこととしたい。

2. 見直しの概要

ブルドーザを使用して底泥除去を行うとしていたが、バックホウで底泥除去を行うこととするよう別紙1のとおりに見直しを行う。

また、浸透池の貯留水の移送先を雨水貯水池から別の浸透池に見直すとともに、工事に伴って敷設する工事用道路について、「今後の活用のため残置する」との記載を削除しようとするもの。

雨水貯水池及び浸透池の底泥除去等の方法（令和8年9月以降）（変更案）

1. 概要

「豊島処分地維持管理等事業 地下水の自然浄化対策関連施設の運用を含む豊島処分地の維持保全管理マニュアル」（R5.9.25 策定、R6.3.27 改訂）では、『雨水貯水池及び浸透池の水位の計測結果や豊島処分地の降雨量等を基に地下浸透量を推定し、水位等との関係を毎月末に整理し、その結果を四半期ごとに取りまとめ、委員会委員及び関係者に報告し、その結果、委員会で必要と認められる場合には、バックホウ等での雨水貯水池等の底泥除去等を検討し、委員会に諮ったうえで工事等を実施する』とされている。以下に底泥除去等の具体的方法を示す。

2. 底泥除去等の施工手順

雨水貯水池及び浸透池の底泥除去等に当たっては、以下の手順で施工する。

- ① 雨水貯水池及び浸透池の水位並びに降水量等のデータの整理・分析結果から透水係数の変化を算定する。また雨水貯水池及び浸透池の水位が低下している乾期に適宜、浸透池等での2地点ずつで土壌サンプリングを行い、底泥の堆積厚を測定する。前者をベースに後者を参考にして底泥除去の必要性を第2次フォローアップ委員会（以下、委員会という）が判断する。
- ② 上記①により底泥除去が必要と判断した場合は、『雨水貯水池／浸透池の底泥除去等に関する実施計画書』を作成して委員会に諮り、その承認を得て工事に着手する。
- ③ まず、底泥除去等の実施の前に貯留されている雨水を排除し、日干しを行う。貯留雨水の排除方法については、3. で詳述する。
- ④ 底面の状態を目視及びコーンペネトロメーターを用いた実踏により調査し、底泥除去等の工事の実施が可能なことを確認する。
- ⑤ 底泥除去工事の方法については、4. に詳述する。
- ⑥ 工事の実施後には、『雨水貯水池／浸透池の底泥除去等に関する実施結果報告書』を取りまとめ、委員会に報告する。

3. 貯留雨水の排除工法

原則、渇水時期等の日干しの状態もしくは水位が低下した状態で施工を行うが、緊急の場合には次の方法により貯留雨水を排水し、1～2日程度乾燥させる。

① 雨水貯水池

導水管呑口部の差し板6枚を全て外し、貯留雨水を西海岸へ排水する。

満水（導水管呑口部のTP+3.3m）の場合、排水先の海岸の状況を見ながら段階的に差し板を外していくため、全量の排水に最短でも12時間を要す。

② 浸透池

貯留水をポンプで~~雨水貯水池へ排出し、導水管呑口部から西海岸へ排水する。~~別の浸透池に移送する（底周辺の泥水は雨水貯水池に排出する）。

この時、3 日程度で満水 (2, 000m³) の浸透池の排水が可能なポンプシステムを用いる。

4. 底泥除去等の施工方法

底泥除去の方法は以下による。

- ① まず、タイヤ又はクローラでの乗り入れを可能とするため、バックホウ(写真1)により一部分における底泥と軟弱地盤部を除去する。~~これによってブルドーザ(写真2)の底面への乗り入れを行えるようにする。~~なお、浸透池の場合には法面の傾斜が急でバックホウ~~及びブルドーザ~~が底面まで降りられないため、一部法面を切り崩して傾斜を緩やかにした工事用道路(写真2)を敷設する。~~この工事用道路は今後の活用のため残置する。~~なお、工事用道路の敷設に当たり土が不足する場合には、処分地の引渡し時に整地を行う際の盛土材として活用する予定の切土部分の一部を流用する(図1 参照)。また、使用する重機は、軽量で接地圧の小さいものを選定する。
- ② 工事用道路等を使って上述の乗り入れ場所に~~バックホウブルドーザ~~を移動させ、そこから底泥等の除去を開始する。
- ③ 集積した底泥等は、処分地の引渡し時に整地を行う際の盛土材として利用するため、日常管理で支障とならない中間保管梱包施設跡地等に仮置きする(図1 参照)。



写真1 バックホウ

写真2 工事用道路の設置イメージ

浸透池の底泥除去等に関する実施計画（令和8年度）（案）

1. 概要

「豊島処分地維持管理等事業 地下水の自然浄化対策関連施設の運用を含む豊島処分地の維持保全管理マニュアル」（R5.9.25策定、R6.3.27改訂）では、『雨水貯水池及び浸透池の水位の計測結果や豊島処分地の降雨量等を基に地下浸透量を推定し、水位等との関係を毎月末に整理し、その結果を四半期ごとに取りまとめ、委員会委員及び関係者に報告し、その結果、委員会で必要と認められる場合には、バックホウ等での雨水貯水池等の底泥除去等を検討し、委員会に諮ったうえで工事等を実施する』とされている。

今回、第12回第2次豊島廃棄物等処理事業フォローアップ委員会（持ち回り審議）（R8.6.25資料送付・8.12決定事項の報告）で報告した「浸透池における底泥堆積状況調査結果」を踏まえ、本委員会の審議を経て、令和8年度中に浸透池の底泥除去を検討することとし、その実施計画について審議いただく。

2. 施工方法

図1に示す3つの浸透池について、「雨水貯水池及び浸透池の底泥除去等の方法」（資料13・Ⅱ／6別紙1）に基づき、底泥除去を実施する。

底泥除去深度は工事前の各浸透池の底面から浸透池⑩と浸透池D西は20cmを、浸透池⑮は50cmを目安として掘削・除去を行う。

また、浸透池周辺から雨水の流入にあわせて周辺の土砂が流入することを防止し、リバウンド対策の機能を保全するため、嵩上げ工事を行っていない浸透池⑩の北側及び浸透池D西の西側についても底泥除去工事にあわせて嵩上げ工事を実施する（図1赤線部）。



図1 底泥除去及び嵩上げ工事実施箇所

3. 工事工程表等

表1に各浸透池の底泥除去等工事の実施スケジュールを示す。本工事は、降雨の状況と浸透池の状況を確認しながら、工事を開始することとし、開始時には委員会委員及び関係者に連絡する。

表1 浸透池の底泥除去等工事の実施スケジュール（予定 ←----→）

内容	施工期間			
	1 か月目	2 か月目	3 か月目	4 か月目
資機材の搬入・準備等	←----→			
浸透池⑩底泥除去・嵩上げ工		←-----→		
浸透池D西底泥除去 ・嵩上げ工		←-----→		
浸透池⑮底泥除去		←-----→		
片付け工			←-----→	

令和8年度における周辺環境モニタリング（水質・底質）の内容と結果

豊島における周辺環境モニタリングは、暫定的な環境保全措置の実施、高度排水処理施設等の建設・運転時、廃棄物等の掘削・運搬の開始後、各施設の供用停止・撤去後、自然浄化の開始後のそれぞれの段階において、周辺環境への影響を把握することを目的としており、これまで、バックグラウンドを確認する事前環境モニタリング、工事前及び工事中、掘削・運搬の開始後等の周辺地先海域及び海岸感潮域における調査を順次実施してきた。

平成26年6月から令和5年3月まで揚水浄化や化学処理等の積極的浄化対策を実施し、令和5年4月以降は雨水の地下浸透等による自然浄化対策を実施している。

今回、令和8年6月、8月に実施した調査結果をとりまとめた。

1 調査の経緯

	調査区分	調査期間	種類	工事、施設の運転等との関連
報告済み	事前環境モニタリング	平成10年12月～平成11年12月（4回実施）	水質調査、底質調査	暫定工事の開始前に、バックグラウンドを確認するため実施した。
	暫定的な環境保全措置工事前	平成12年7月27日（木）	水質調査、底質調査	事前環境モニタリング終了後、暫定工事開始前に実施した。
	暫定的な環境保全措置工事中	平成13年7月18日（水）	水質調査、底質調査	北海岸では本矢板の打設が終了しており、東側のドレーン工を実施していた。また、東側雨水排水路、透気遮水シートの施工中であり、西海岸においては掘削作業を実施していた。
		平成14年2月1日（金）	水質調査、底質調査	西海岸では埋め戻し施工中、西海岸北東部では透気遮水シート、水路の施工中であった。
	中間保管梱包施設、高度排水処理施設建設工事中	平成14年7月23日（火）	水質調査、底質調査	中間保管梱包施設のピット部の基礎工事、高度排水処理施設の水槽部の基礎工事を実施していた。
		平成15年2月6日（木）	水質調査、底質調査	中間保管梱包施設の内部仕上げ及び外構工事、高度排水処理施設の無負荷運転を実施していた。
	廃棄物等の掘削・運搬中、高度排水処理施設等の運	平成15年5月15日（木）	水質調査	中間処理施設試運転のため、廃棄物等の掘削・運搬作業及び高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成15年7月14日（月）	水質調査、底質調査	

	調 査 区 分	調 査 期 間	種 類	工事、施設の運転等との関連
	転中	平成 15 年 10 月 24 日(金)	水質調査、底質調査	中間処理施設本格稼動後、廃棄物等の掘削・運搬作業及び高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成 16 年 2 月 10 日(火)	水質調査	掘削現場の場内整備、高度排水処理施設等の運転を実施していた。
報 告 済 み	廃棄物等の掘削・運搬中、 高度排水処理施設等の運 転中	平成 16 年 6 月 1 日 (火)	水質調査	廃棄物等の掘削・運搬作業、高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成 16 年 7 月 29 日(木)	水質調査、底質調査	
		平成 16 年 11 月 2 日(火)	水質調査、底質調査	
		平成 17 年 1 月 14 日(金)	水質調査	
		平成 17 年 5 月 23 日(月)	水質調査	
		平成 17 年 7 月 21 日(木)	水質調査、底質調査	
		平成 17 年 11 月 7 日(月)	水質調査	
		平成 18 年 1 月 18 日(水)	水質調査	
		平成 18 年 5 月 26 日(金)	水質調査	
		平成 18 年 8 月 8 日 (金)	水質調査、底質調査	
		平成 18 年 11 月 27 日(月)	水質調査	
		平成 19 年 1 月 24 日(水)	水質調査	
		平成 19 年 6 月 14 日(木)	水質調査	
		平成 19 年 8 月 27 日(月)	水質調査、底質調査	
		平成 19 年 11 月 15 日(木)	水質調査	
		平成 20 年 1 月 25 日(金)	水質調査	
		平成 20 年 5 月 21 日(水)	水質調査	
		平成 20 年 8 月 27 日(水)	水質調査、底質調査	
		平成 20 年 11 月 17 日(月)	水質調査	
		平成 21 年 1 月 28 日(水)	水質調査	
		平成 21 年 5 月 21 日(木)	水質調査	
		平成 21 年 8 月 19 日(水)	水質調査、底質調査	
		平成 21 年 8 月 20 日(木)		
		平成 21 年 11 月 6 日(金)	水質調査	
		平成 22 年 1 月 20 日(水)	水質調査	
		平成 22 年 5 月 27 日(木)	水質調査	

	調 査 区 分	調 査 期 間	種 類	工事、施設の運転等との関連
報 告 済 み		平成 22 年 8 月 30 日(月)	水質調査、底質調査	
		平成 22 年 11 月 11 日(木)	水質調査	
		平成 23 年 1 月 24 日(月)	水質調査	
		平成 23 年 1 月 25 日(火)		
	廃棄物等の掘削・運搬中、 高度排水処理施設等の運 転中	平成 23 年 6 月 29 日(水)	水質調査	廃棄物等の掘削・運搬作業、高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成 23 年 8 月 26 日(金)	水質調査、底質調査	
		平成 23 年 11 月 17 日(木)	水質調査	
		平成 24 年 1 月 27 日(金)	水質調査	
		平成 24 年 5 月 16 日(水)	水質調査	
		平成 24 年 8 月 2 日(木)	水質調査、底質調査	
		平成 24 年 11 月 19 日(月)	水質調査	
		平成 25 年 1 月 17 日(木)	水質調査	
		平成 25 年 5 月 22 日(水)	水質調査	
		平成 25 年 8 月 19 日(月)	水質調査、底質調査	
		平成 25 年 11 月 8 日(金)	水質調査	
		平成 26 年 1 月 22 日(水)	水質調査	
		平成 26 年 5 月 26 日(水)	水質調査	
		平成 26 年 8 月 7 日(木)	水質調査、底質調査	
		平成 26 年 11 月 12 日(水)	水質調査	
		平成 27 年 1 月 26 日(月)	水質調査	
		平成 27 年 5 月 25 日(金)	水質調査	
		平成 27 年 7 月 30 日(木)	水質調査、底質調査	
		平成 27 年 11 月 17 日(火)	水質調査	
		平成 28 年 1 月 28 日(木)	水質調査	
		平成 28 年 5 月 19 日(木)	水質調査	
平成 28 年 8 月 2 日(火)		水質調査、底質調査	廃棄物等の掘削・運搬作業、高度排水処理施設等の運転を実施していた。	
平成 28 年 11 月 18 日(金)		水質調査		
	平成 29 年 1 月 16 日(月)	水質調査		

	調 査 区 分	調 査 期 間	種 類	工事、施設の運転等との関連
	処分地内の構造物撤去中、高度排水処理施設等の運転中	平成 29 年 5 月 25 日(木)	水質調査	処分地内の構造物撤去工事、高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成 29 年 7 月 24 日(月)	水質調査、底質調査	
		平成 29 年 11 月 9 日(木)	水質調査	
		平成 30 年 1 月 22 日(月)	水質調査	
報 告 済 み	高度排水処理施設等の運転中	平成 30 年 5 月 14 日(月)	水質調査	高度排水処理施設等の運転を実施していた。
		平成 30 年 7 月 12 日(木)	水質調査、底質調査	
		平成 30 年 11 月 28 日(水)	水質調査	
		平成 31 年 1 月 23 日(水)	水質調査	
		令和元年 7 月 4 日(木)	水質調査、底質調査	
		令和 2 年 8 月 17 日(月)	水質調査、底質調査	
		令和 2 年 10 月 23 日(金)	水質調査	
		令和 3 年 6 月 23 日(水)	水質調査、底質調査	
	処分地内の構造物撤去中、高度排水処理施設等の解体中	令和 4 年 1 月 24 日(月)	水質調査	処分地内の構造物撤去工事、高度排水処理施設等の解体工事を実施していた。
	処分地内の構造物撤去中	令和 4 年 6 月 13 日(月)	水質調査、底質調査	処分地内の構造物撤去工事を実施していた。
	処分地内の整地中	令和 5 年 2 月 8 日(水)	水質調査	処分地内の整地工事を実施していた。
	雨水を活用した自然浄化実施中	令和 5 年 7 月 3 日(月)	水質調査、底質調査	処分地内の整地工事が完了し、雨水を活用した自然浄化に移行していた。
		令和 6 年 6 月 4 日(火)	水質調査、底質調査	雨水を活用した自然浄化を継続して実施していた。
		令和 7 年 6 月 9 日(月)	水質調査、底質調査	
		令和 7 年 8 月 5 日(火)	水質調査、底質調査	
		令和 8 年 6 月 11 日(木)	水質調査、底質調査	
報 今 告 回		令和 8 年 8 月 5 日(水)	水質調査、底質調査	

2 調査の概要

(1) 調査地点（「図1 調査地点」を参照）

1) 周辺地先海域

○水質調査

St-3（西海岸沖）、St-4（北海岸沖）及びSt-8（北海岸沖）

○底質調査

St-3（西海岸沖）及びSt-4（北海岸沖）

2) 海岸感潮域

○水質調査

St-A（西海岸）、St-B（北海岸）及びSt-E（北海岸）

○底質調査

St-A（西海岸）、St-B（北海岸）及びSt-E（北海岸）

(2) 検体採取機関及び分析機関

① 検体採取機関：循環型社会推進課及び環境保健研究センター

② 分析機関：環境保健研究センター

3 調査結果の概要

(1) 周辺地先海域

1) 水質調査

これまでの調査結果と比べて、特段の差異は見られなかった。

○一般項目（生活環境保全上の基準：7項目）

- ・化学的酸素要求量及び溶存酸素量が環境基準に適合していない地点があった。
- ・その他の項目については、全ての地点において環境基準を満足していた。

○健康項目（人の健康を保護する上での基準：5項目）

- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が検出された地点があったが、環境基準を満足していた。
- ・その他の項目は全ての地点で検出されず、環境基準を満足していた。

2) 底質調査

これまでの調査結果と比べて、特段の差異は見られなかった。

(2) 海岸感潮域

1) 水質調査

何れの地点においても、これまでの調査結果と比較して特段の差異は見られなかった。

○一般項目（6項目）

- ・全ての項目及び地点で、管理基準を満足していた。

○健康項目（5項目）

- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素が検出された地点があったが、管理基準を満足していた。
- ・その他の項目は全ての地点で検出されず、管理基準を満足していた。

2) 底質調査

これまでの調査結果と比べて、特段の差異は見られなかった。

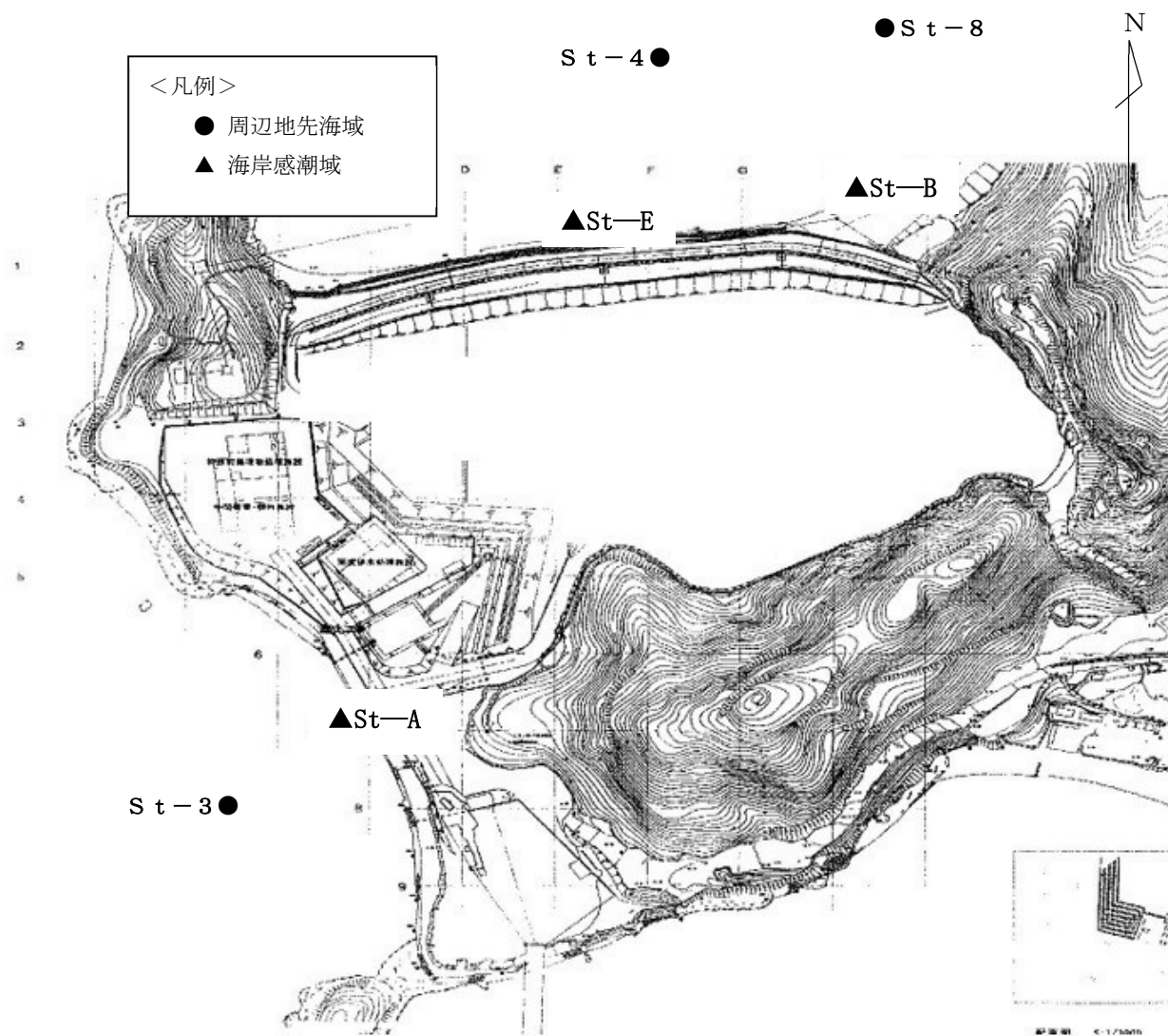


図1 調査地点

表1 豊島における周辺環境モニタリング(周辺地先海域水質)

測定項目	調査日	pH	COD	DO	油分等	大腸菌数 ⁽⁴⁾	大腸菌群数	全窒素	全リン	全亜鉛	アルキル水銀	総水銀	ガドリウム	鉛	六価クロム	ヒ素	全シアン	PCB	トリクロエチレン	テトラクロエチレン	ジクロロタン
測定場所	H13.7.18	7.7	1.3	6.9	ND	—	2.0	0.12	0.021	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	H12.7.27	8.0	1.5	6.2	ND	—	ND	0.57	0.027	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
西海岸沖 St-3	令和8年度 R8.6.11	7.9	2.3	7.1	—	0	—	0.19	0.027	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和7年度 R7.6.9	8.1	2.0	7.9	—	17	—	0.28	0.020	0.004	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和6年度 R6.6.4	7.9	1.9	8.2	—	1	—	0.25	0.018	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和5年度 R5.7.3	8.1	2.0	7.4	—	1	ND	0.18	0.026	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和4年度 R4.6.13	8.1	1.6	7.7	ND	1	ND	0.14	0.028	0.003	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	令和3年度 R3.6.23	8.0	1.7	7.8	ND	—	ND	0.17	0.026	0.003	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	令和2年度 R2.8.17	8.1	2.0	7.2	ND	—	ND	0.33	0.034	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	令和元年度 R1.7.4	7.9	2.1	8.0	ND	—	ND	0.30	0.034	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	平成30年度	最小	7.9	1.3	7.4	ND	—	ND	0.16	0.022	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.0	2.4	9.1	ND	—	70	0.38	0.041	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.9	8.2	ND	—	20	0.28	0.031	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成29年度	最小	7.9	1.1	6.9	ND	—	ND	0.12	0.022	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.3	10.8	ND	—	2.0	0.35	0.049	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.7	8.2	ND	—	2.0	0.23	0.031	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成28年度	最小	8.0	1.5	7.0	ND	—	ND	0.15	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.0	9.5	ND	—	ND	0.32	0.040	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.7	8.3	ND	—	ND	0.21	0.029	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成27年度	最小	7.9	1.0	7.1	ND	—	ND	0.16	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	1.8	9.9	ND	—	490	0.43	0.036	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.4	8.5	ND	—	120	0.26	0.026	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成26年度	最小	7.8	1.4	6.1	ND	—	2.0	0.27	0.018	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	1.9	9.5	ND	—	23	0.41	0.043	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.6	7.7	ND	—	13	0.52	0.030	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成25年度	最小	8.1	1.1	6.6	ND	—	ND	0.15	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	1.6	9.6	ND	—	13	0.36	0.038	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.4	8.3	ND	—	3.8	0.23	0.027	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成24年度	最小	8.0	0.7	6.8	ND	—	ND	0.13	0.016	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.3	9.6	ND	—	7.8	0.35	0.031	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.6	8.4	ND	—	3.4	0.26	0.023	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成23年度	最小	7.9	1.7	5.8	ND	—	ND	0.21	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.9	9.8	ND	—	ND	0.58	0.045	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	2.4	7.8	ND	—	ND	0.32	0.030	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成22年度	最小	8.1	1.2	8.2	ND	—	ND	0.19	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	1.5	9.0	ND	—	ND	0.25	0.040	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.4	8.7	ND	—	ND	0.22	0.021	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成21年度	最小	8.1	1.1	7.2	ND	—	ND	0.14	0.019	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.2	1.8	9.7	ND	—	33	0.28	0.038	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.5	8.2	ND	—	15	0.21	0.027	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成20年度	最小	8.0	0.9	6.5	ND	—	ND	0.11	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.2	2.3	9.3	ND	—	2.0	0.26	0.028	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.7	7.8	ND	—	1.9	0.18	0.021	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成19年度	最小	8.0	1.0	6.7	ND	—	ND	0.10	0.023	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.2	2.6	8.5	ND	—	13	0.19	0.042	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.7	7.5	ND	—	5.3	0.15	0.030	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成18年度	最小	8.2	1.0	7.6	ND	—	ND	0.16	0.024	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.3	1.8	8.7	ND	—	4.5	0.27	0.033	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.3	1.4	8.1	ND	—	ND	0.22	0.027	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成17年度	最小	8.1	1.5	7.1	ND	—	1.8	0.10	0.019	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.3	2.9	9.4	ND	—	220	0.27	0.049	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.2	2.1	8.0	ND	—	57	0.18	0.030	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成16年度	最小	8.0	1.7	6.5	ND	—	ND	0.12	0.018	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.2	9.7	ND	—	23	0.30	0.046	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.9	7.9	ND	—	7.1	0.19	0.031	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成15年度	最小	7.7	1.1	6.7	ND	—	ND	0.11	0.014	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.4	1.8	8.6	ND	—	40	0.40	0.045	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.5	7.6	ND	—	11	0.22	0.029	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成14年度	7.9~8.1	1.6~2.1	6.6~9.2	ND	—	ND	0.10~0.63	0.022~0.030	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成13年度	7.9~8.0	1.4~1.6	7.0~9.1	ND	—	ND	0.12~0.13	0.020~0.021	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成12年度	8.0	1.6	6.2	ND	—	ND	0.42	0.025	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	事前環境モニタリング 最小値~最大値 (平均値)	8.0~ 8.1 (8.0)	1.4~ 2.0 (1.7)	6.3~ 8.9 (7.5)	ND	—	—	0.13~ 0.28 (0.22)	0.027~ 0.044 (0.036)	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
環境基準 (海域A・II 類型)		7.8~ 8.3	≤2	≥7.5	ND	≤300	≤1000	≤0.3	≤0.03	≤0.01 ⁽⁶⁾	ND	≤0.0005	≤0.003 ⁽¹⁰⁾	≤0.01	≤0.02 ⁽¹⁵⁾	≤0.01	ND	ND	≤0.01 ⁽¹¹⁾	≤0.01	≤0.02
検出下限値(ND)		—	<0.5	<0.5	<0.5	<0	<1.8	<0.05	<0.003	<0.002	<0.0005	<0.0005	<0.0003 ⁽⁹⁾	<0.005	<0.01 ⁽¹⁶⁾	<0.005	<0.1	<0.0005	<0.001 ⁽¹²⁾	<0.0005	<0.002

(注) 黄色は環境基準値超過である。

測定項目		調査日		四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	セレン	有機リン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1,4-ジオキサン	ニッケル	モリブデン	アンチモン	塩化物イオン	ダイオキシン類 ⁴⁾	
測定場所	南海岸沖 St-1	H13.7.18		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	18,300	0.078	
		H12.7.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	0.007	0.001	18,500	0.086	
西海岸沖 St-3	令和8年度	R8.6.11	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.03	ND	—	0.010	—	17,600	0.020	
	令和7年度	R7.6.9	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.02	ND	—	0.009	—	18,500	0.097	
	令和6年度	R6.6.4	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.01	ND	—	0.008	—	17,500	0.065	
	令和5年度	R5.7.3	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.01	ND	—	0.009	—	17,100	0.071	
	令和4年度	R4.6.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	—	ND	ND	—	0.008	ND	17,300	0.071	
	令和3年度	R3.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	0.03	ND	—	0.010	ND	16,200	0.072	
	令和2年度	R2.8.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	0.02	ND	—	0.007	ND	15,400	0.071	
	令和元年度	R1.7.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	0.02	ND	—	0.010	ND	18,000	0.096	
	平成30年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	0.010	ND	15,600	0.060
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	ND	0.010	ND	17,700	0.071
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	ND	0.010	ND	17,000	0.066
	平成29年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND	ND	0.009	ND	17,100	0.073
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	ND	ND	0.009	ND	18,100	0.081
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.009	ND	17,700	0.077
	平成28年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND	17,200	0.065
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.09	ND	ND	0.010	ND	18,300	0.072
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	ND	ND	0.010	ND	17,600	0.069
	平成27年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND	17,000	0.065
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND	0.010	ND	17,900	0.078
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	ND	0.010	ND	17,400	0.072
	平成26年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	0.010	ND	16,700	0.081
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND	ND	0.011	ND	17,900	0.090
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.08	ND	ND	0.011	ND	17,400	0.086
	平成25年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	16,700	0.068
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	18,100	0.29
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	17,600	0.18
	平成24年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	17,200	0.070
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.016	ND	18,000	0.21
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	ND	ND	0.014	ND	17,500	0.14
	平成23年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	ND	0.009	ND	17,300	0.084
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	ND	0.010	ND	17,900	0.10
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.08	ND	ND	0.010	ND	17,700	0.092
	平成22年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	18,000	0.054
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	18,800	0.10
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	18,500	0.077
	平成21年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	18,200	0.063
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	ND	ND	19,000	0.094
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	—	ND	ND	ND	18,500	0.079
	平成20年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	18,500	0.071
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	—	ND	ND	ND	18,700	0.074
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	—	ND	ND	ND	18,600	0.073
	平成19年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	ND	ND	18,000	0.068
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	—	ND	ND	ND	19,100	0.17
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	—	ND	ND	ND	18,500	0.12
	平成18年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	—	ND	ND	ND	17,700	0.072
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	—	ND	ND	ND	18,900	0.095
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	—	ND	ND	ND	18,300	0.084
	平成17年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	—	ND	ND	ND	18,000	0.076
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.08	—	ND	ND	ND	19,000	0.077
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	—	ND	ND	ND	18,700	0.077
	平成16年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	18,200	0.079
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.20	—	ND	0.010	ND	19,200	0.32
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	—	ND	0.009	ND	18,500	0.20
	平成15年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	17,400	0.091
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	—	ND	ND	0.001	18,800	0.12
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	—	ND	ND	0.001	17,800	0.11
	平成14年度		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	17,900～19,200	0.077～0.087
	平成13年度		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	18,300～18,800	0.079～0.25
	平成12年度		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	18,500	0.075
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	<0.007～0.013 (0.009)	ND	17,400～18,600 (18,000)	0.065
環境基準 (海域A・II類型)				≦0.002	≦0.004	≦0.1 ⁸⁾	≦0.04	≦1	≦0.006	≦0.002	≦0.01	≦0.006	≦0.003	≦0.02	≦0.01	—	≦10	≦0.05	—	0.07 ⁵⁾	0.02 ⁵⁾	—	≦1	
検出下限値(ND)				<0.0002	<0.0004	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.0002	<0.001	<0.0006 ⁷⁾	<0.0003	<0.002	<0.005	<0.1	<0.01	<0.005	<0.05	<0.007	<0.001	—	—	

測定項目		調査日		pH	COD	DO	油分等	大腸菌数 ¹⁴⁾	大腸菌群数	全窒素	全リン	全亜鉛	アルキル水銀	総水銀	カドミウム	鉛	六価クロム	ひ素	全シアン	PCB	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	ジクロロメタン
測定場所																							
北海岸沖 St-4	令和8年度	R8.6.11	7.9	2.2	7.3	—	0	—	0.21	0.025	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和7年度	R7.6.9	8.1	2.1	7.9	—	64	—	0.23	0.019	0.002	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和6年度	R6.6.4	7.9	2.0	8.0	—	0	—	0.20	0.018	0.009	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和5年度	R5.7.3	8.1	2.3	7.5	—	2	4	0.26	0.028	0.002	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和4年度	R4.6.13	8.0	1.4	7.4	ND	1	ND	0.16	0.029	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	令和3年度	R3.6.23	8.0	1.9	7.8	ND	—	ND	0.75	0.033	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	令和2年度	R2.8.17	8.1	2.4	7.1	ND	—	ND	0.32	0.038	0.003	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	令和元年度	R1.7.4	8.0	2.1	7.9	ND	—	ND	0.26	0.029	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	平成30年度	最小	8.0	1.1	6.9	ND	—	ND	0.17	0.022	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.8	9.4	ND	—	70	0.29	0.041	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.9	8.2	ND	—	19	0.25	0.030	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成29年度	最小	8.0	0.9	7.0	ND	—	ND	0.14	0.022	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.2	1.9	10.9	ND	—	4.0	0.42	0.049	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.4	8.4	ND	—	2.4	0.26	0.031	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成28年度	最小	8.1	1.5	7.0	ND	—	ND	0.16	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.6	9.5	ND	—	4.0	0.29	0.038	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.9	8.3	ND	—	2.0	0.20	0.028	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成27年度	最小	8.0	1.2	7.2	ND	—	ND	0.16	0.016	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	1.7	10	ND	—	490	0.50	0.016	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.5	8.6	ND	—	120	0.33	0.016	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成26年度	最小	7.9	1.0	5.7	ND	—	2.0	0.15	0.016	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	1.8	9.7	ND	—	23	0.57	0.043	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.5	7.7	ND	—	13	0.37	0.030	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成25年度	最小	8.1	1.1	6.8	ND	—	ND	0.18	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	1.8	11	ND	—	13	0.34	0.034	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.5	8.6	ND	—	3.8	0.24	0.025	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成24年度	最小	7.9	2.1	6.3	ND	—	ND	0.17	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.4	9.9	ND	—	2.0	0.35	0.050	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	2.3	8.1	ND	—	1.9	0.27	0.032	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成23年度	最小	7.9	2.1	6.3	ND	—	ND	0.17	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.4	9.9	ND	—	2.0	0.35	0.050	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	2.3	8.1	ND	—	1.9	0.27	0.032	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成22年度	最小	8.1	1.0	7.7	ND	—	ND	0.15	0.006	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.2	9.2	ND	—	4.5	0.40	0.043	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.7	8.4	ND	—	2.6	0.25	0.022	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成21年度	最小	8.0	1.3	7.4	ND	—	ND	0.13	0.017	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	1.8	9.8	ND	—	7.8	0.25	0.042	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.6	8.2	ND	—	4.8	0.22	0.031	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成20年度	最小	8.0	0.9	6.6	ND	—	ND	0.15	0.014	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.2	2.1	9.7	ND	—	4.5	0.25	0.028	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.5	8.1	ND	—	2.6	0.19	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成19年度	最小	8.0	1.0	6.9	ND	—	ND	0.12	0.024	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.3	2.5	8.8	ND	—	23	0.29	0.044	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.2	1.8	7.7	ND	—	8.6	0.22	0.031	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成18年度	最小	8.1	1.2	8.0	ND	—	ND	0.19	0.026	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.3	2.5	8.6	ND	—	1.8	0.26	0.038	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.2	1.6	8.4	ND	—	ND	0.21	0.030	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成17年度	最小	8.0	1.9	7.4	ND	—	ND	0.14	0.021	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.3	3.1	9.4	ND	—	2.0	0.30	0.044	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.2	2.3	8.2	ND	—	1.9	0.19	0.028	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成16年度	最小	8.0	1.7	6.5	ND	—	2.0	0.14	0.016	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.2	2.4	8.5	ND	—	540	0.27	0.049	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	2.0	7.5	ND	—	140	0.21	0.030	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成15年度	最小	7.9	1.1	6.8	ND	—	ND	0.11	0.015	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.4	2.0	8.9	ND	—	17	0.28	0.048	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.7	7.9	ND	—	6.2	0.21	0.031	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成14年度			8.0～8.3	1.4～2.0	7.0～9.4	ND	—	ND	0.11～0.19	0.019～0.027	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成13年度			7.9～8.1	1.4～1.7	7.0～9.1	ND	—	ND	0.13～0.14	0.020～0.022	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成12年度			8.0	1.9	6.7	ND	—	ND	0.17	0.025	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)			8.0～ 8.1 (8.1)	1.5～ 2.2 (1.9)	6.5～ 8.9 (7.6)	ND	—	—	0.12～ 0.38 (0.23)	0.026～ 0.044 (0.034)	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
環境基準 (海域A・II類型)			7.8～ 8.3	≤2	≥7.5	ND	≤300	≤1000	≤0.3	≤0.03	≤0.01 ⁶⁾	ND	≤0.0005	≤0.003 ¹⁰⁾	≤0.01	≤0.02 ¹⁵⁾	≤0.01	ND	ND	≤0.01 ¹¹⁾	≤0.01	≤0.02	
検出下限値 (ND)			—	<0.5	<0.5	<0.5	<0	<1.8	<0.05	<0.003	<0.002	<0.0005	<0.0005	<0.0003 ⁹⁾	<0.005	<0.01 ¹⁶⁾	<0.005	<0.1	<0.0005	<0.001 ¹²⁾	<0.0005	<0.002	

(注) 黄色は環境基準値超過である。

目	測定項		四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	セレン	有機リン	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1,4-ジオキサン	ニッケル	モリブデン	アンチモン	塩化物イオン	ダイオキシン類 ⁴⁾	
	調査日																						
北海岸沖 St-4	令和8年度	R8.6.11	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	0.03	ND	—	0.011	—	18,100	0.019	
	令和7年度	R7.6.9	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	ND	ND	—	0.010	—	18,000	0.084	
	令和6年度	R6.6.4	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	0.01	ND	—	0.008	—	17,500	0.063	
	令和5年度	R5.7.3	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	0.02	ND	—	0.009	—	17,500	0.069	
	令和4年度	R4.6.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	—	ND	ND	—	0.009	ND	17,700	0.070	
	令和3年度	R3.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	—	0.03	ND	—	0.007	ND	16,000	0.070	
	令和2年度	R2.8.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	—	0.01	ND	—	0.007	ND	15,200	0.073	
	令和元年度	R1.7.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	—	0.01	ND	—	0.010	ND	17,900	0.078	
	平成30年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND	15,600	0.065
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND	0.010	ND	17,700	0.066
	平成29年度	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.010	ND	17,000	0.066
		最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	17,000	0.068
	平成28年度	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	ND	ND	0.009	ND	18,200	0.12
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.009	ND	17,700	0.094
	平成27年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND	17,100	0.063
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.09	ND	ND	0.010	ND	18,000	0.077
	平成26年度	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	ND	ND	0.010	ND	17,400	0.07
		最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	16,600	0.070
	平成25年度	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	0.011	ND	17,900	0.079
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	ND	0.010	ND	17,300	0.075
	平成24年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	ND	0.009	ND	16,700	0.080
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND	ND	0.009	ND	17,900	0.13
	平成23年度	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.09	ND	ND	0.009	ND	17,400	0.11
		最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	16,700	0.051
	平成22年度	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	18,100	0.062
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	17,600	0.057
	平成21年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	17,100	0.070
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.013	ND	17,900	0.083
	平成20年度	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	ND	0.012	ND	17,500	0.077
		最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	17,300	0.081
	平成19年度	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	ND	ND	ND	ND	17,800	0.086
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	ND	ND	ND	17,600	0.084
	平成18年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	18,500	0.056
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	ND	ND	ND	ND	18,900	0.089
	平成17年度	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	ND	ND	ND	18,600	0.073
		最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	18,100	0.064
	平成16年度	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	—	ND	ND	ND	18,900	0.090
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	—	ND	ND	ND	18,600	0.077
	平成15年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	18,500	0.073
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	—	ND	ND	ND	18,900	0.074
	平成14年度	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	—	ND	ND	ND	18,700	0.074
		最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	ND	ND	17,800	0.067
	平成13年度	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	—	ND	ND	ND	19,300	0.086
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	—	ND	ND	ND	18,500	0.077
	平成12年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	ND	ND	17,500	0.095
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	—	ND	ND	ND	18,500	0.097
	平成11年度	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	—	ND	ND	ND	18,200	0.096
		最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	—	ND	ND	ND	17,500	0.075
	平成10年度	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.09	—	ND	ND	ND	18,700	0.089
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	—	ND	ND	ND	18,000	0.082
	平成9年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	17,800	0.078
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	—	ND	0.007	ND	18,800	0.083
	平成8年度	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	—	ND	0.007	ND	18,300	0.081
		最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	17,000	0.086
	平成7年度	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	—	ND	ND	ND	19,000	0.17
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	—	ND	ND	ND	17,700	0.12
	平成6年度	平成14年度	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	17,900～19,300	0.077～0.08
		平成13年度	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	18,200～18,800	0.081～0.14
	平成5年度	平成12年度	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	0.007	0.001	18,300	0.086
事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	0.008～0.012 (0.009)	ND	17,200～18,600 (17,900)	0.065	
環境基準 (海域A・Ⅱ類型)			≤0.002	≤0.004	≤0.1 ⁸⁾	≤0.04	≤1	≤0.006	≤0.002	≤0.01	≤0.006	≤0.003	≤0.02	≤0.01	—	≤10	≤0.05	—	0.07 ⁵⁾	0.02 ⁵⁾	—	≤1	
検出下限値(ND)			<0.0002	<0.0004	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.0002	<0.001	<0.0006 ⁷⁾	<0.0003	<0.002	<0.005	<0.1	<0.01	<0.005	<0.05	<0.007	<0.001	—	—	

測定項目		調査日		pH	COD	DO	油分等	大腸菌数 ¹⁴⁾	大腸菌群数	全窒素	全リン	全亜鉛	アルキル 水銀	総水銀	ガドリウム	鉛	六価 クロム	ひ 素	全シアン	PCB	トリクロ エチレン	テトラクロ エチレン	ジクロロ メタン
測定場所																							
北海岸沖 St-8	令和8年度	R8.6.11	7.9	2.1	7.2	—	0	—	0.18	0.025	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和7年度	R7.6.9	8.0	1.9	8.0	—	29	—	0.25	0.020	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和6年度	R6.6.4	8.0	2.1	8.1	—	0	—	0.19	0.019	0.008	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和5年度	R5.7.3	8.1	3.6	7.6	—	1	7	0.61	0.034	0.020	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—
	令和4年度	R4.6.13	8.1	1.6	7.7	ND	ND	ND	0.18	0.031	0.002	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	令和3年度	R3.6.23	8.0	1.9	7.9	ND	—	ND	0.39	0.029	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	令和2年度	R2.8.17	8.1	3.7	7.1	ND	—	ND	0.59	0.039	0.020	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	令和元年度	R1.7.4	8.0	1.9	8.2	ND	—	2.0	0.28	0.029	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	ND	ND
	平成30年度	最小	8.0	1.2	6.9	ND	—	ND	0.18	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.0	9.5	ND	—	49	0.36	0.040	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.7	8.3	ND	—	14	0.25	0.029	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成29年度	最小	8.0	0.8	7.2	ND	—	ND	0.14	0.022	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.1	10.7	ND	—	2.0	0.34	0.049	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.6	8.4	ND	—	1.9	0.22	0.031	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成28年度	最小	8.1	1.4	7.0	ND	—	ND	0.15	0.022	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.1	9.4	ND	—	ND	0.37	0.038	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.7	8.3	ND	—	ND	0.23	0.029	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成27年度	最小	8.0	1.6	7.4	ND	—	ND	0.17	0.016	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.3	11	ND	—	240	0.71	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	2.0	8.7	ND	—	61	0.35	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成26年度	最小	7.9	1.3	5.6	ND	—	23	0.25	0.018	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.1	10	ND	—	23	0.69	0.041	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.7	7.7	ND	—	23	0.44	0.030	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成25年度	最小	8.1	1.1	6.9	ND	—	ND	0.19	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	1.9	10	ND	—	7.8	0.35	0.034	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.5	8.6	ND	—	2.0	0.24	0.026	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成24年度	最小	7.9	2.3	6.3	ND	—	ND	0.20	0.023	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.6	9.9	ND	—	2.0	0.51	0.050	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	2.5	8.1	ND	—	1.9	0.30	0.034	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成23年度	最小	7.9	2.3	6.3	ND	—	ND	0.20	0.023	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.6	9.9	ND	—	2.0	0.51	0.050	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	2.5	8.1	ND	—	1.9	0.30	0.034	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成22年度	最小	8.1	1.4	8.1	ND	—	ND	0.19	0.006	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.1	2.0	9.1	ND	—	2.0	0.24	0.036	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.7	8.6	ND	—	ND	0.22	0.014	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成21年度	最小	8.1	1.4	7.3	ND	—	ND	0.11	0.015	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.2	1.6	9.8	ND	—	23	0.24	0.046	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.2	1.6	8.3	ND	—	8.2	0.20	0.030	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成20年度	最小	8.0	1.0	6.6	ND	—	ND	0.17	0.013	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.2	1.8	9.4	ND	—	2.0	0.27	0.028	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.6	8.1	ND	—	1.9	0.20	0.021	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成19年度	最小	8.0	1.1	7.0	ND	—	ND	0.09	0.023	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.3	2.6	8.7	ND	—	11	0.37	0.043	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.2	2.1	7.7	ND	—	4.2	0.20	0.031	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成18年度	最小	8.1	0.5	8.1	ND	—	ND	0.17	0.023	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.3	2.8	8.5	ND	—	4.5	0.27	0.037	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.2	1.7	8.3	ND	—	2.0	0.22	0.029	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成17年度	最小	8.1	1.9	7.2	ND	—	ND	0.11	0.019	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.3	3.0	9.3	ND	—	2.0	0.27	0.044	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.2	2.2	8.0	ND	—	1.9	0.18	0.030	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成16年度	最小	8.0	1.6	6.4	ND	—	ND	0.14	0.018	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.2	2.3	8.5	ND	—	130	0.28	0.046	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.9	7.5	ND	—	34	0.20	0.030	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成15年度	最小	8.0	1.4	6.9	ND	—	ND	0.14	0.014	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.4	1.8	9.6	ND	—	25	0.31	0.047	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.1	1.6	8.0	ND	—	7.7	0.23	0.030	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成14年度			8.0～8.2	1.3～2.0	6.8～9.5	ND	—	ND	0.10～0.20	0.019～0.026	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成13年度			8.1	1.7	9.0	ND	—	ND	0.14	0.020	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)			8.0～ (8.0)	1.5～ (1.8)	6.5～ (7.6)	ND	—	ND～ (ND)	0.12～ (0.21)	0.027～ (0.035)	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
家浦港沖 St-5		H13.7.18	8.0	2.1	7.3	ND	—	2.0	0.15	0.023	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		H12.7.27	8.0	1.7	6.7	ND	—	1.8	0.19	0.029	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
環境基準 (海域A・II類型)			7.8～ 8.3	≤2	≥7.5	ND	≤300	≤1000	≤0.3	≤0.03	≤0.01 ⁶⁾	ND	≤0.0005	≤0.003 ¹⁰⁾	≤0.01	≤0.02 ¹⁵⁾	≤0.01	ND	ND	≤0.01 ¹¹⁾	≤0.01	≤0.02	
検出下限値(ND)			—	<0.5	<0.5	<0.5	<0	<1.8	<0.05	<0.003	<0.002	<0.0005	<0.0005	<0.0003 ⁹⁾	<0.005	<0.01 ¹⁶⁾	<0.005	<0.1	<0.0005	<0.001 ¹²⁾	<0.0005	<0.002	

(注) 黄色は環境基準値超過である。

測定項目 測定場所		調査日		四塩化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	セレン	有機リン	硝酸性窒素 及び亜硝酸性窒素	1,4-ジオキサン	ニッケル	モリブデン	アンチモン	塩化物イオン	ダイオキシン類 ⁴⁾	
北海岸沖 St-8	令和8年度	R8.6.11	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.02	ND	—	0.010	—	17,300	0.036	
	令和7年度	R7.6.9	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	ND	ND	—	0.010	—	17,700	0.13	
	令和6年度	R6.6.4	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.01	ND	—	0.008	—	17,700	0.062	
	令和5年度	R5.7.3	—	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.05	ND	—	0.010	—	17,600	0.074	
	令和4年度	R4.6.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	—	0.01	ND	—	0.008	ND	17,500	0.071	
	令和3年度	R3.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	—	0.03	ND	—	0.009	ND	16,500	0.072	
	令和2年度	R2.8.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	—	0.03	ND	—	0.007	ND	15,500	0.073	
	令和元年度	R1.7.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	—	0.01	ND	—	0.011	ND	17,800	0.088	
	平成30年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	15,400	0.067
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	ND	0.010	ND	17,900	0.068
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.010	ND	17,000	0.068
	平成29年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	17,000	0.068
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	ND	ND	0.009	ND	18,100	0.073
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	ND	0.009	ND	17,700	0.071
	平成28年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND	17,200	0.064
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.08	ND	ND	0.010	ND	18,000	0.064
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	ND	ND	0.010	ND	17,500	0.064
	平成27年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	0.009	ND	16,700	0.061
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	0.011	ND	17,800	0.094
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	ND	0.010	ND	17,300	0.078
	平成26年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	0.009	ND	16,600	0.065
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND	ND	0.010	ND	17,700	0.078
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	ND	0.010	ND	17,300	0.072
	平成25年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	ND	0.010	ND	17,000	0.054
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.013	ND	18,000	0.32
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	ND	ND	0.012	ND	17,700	0.19
	平成24年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	17,100	0.070
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.015	ND	17,900	0.071
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	ND	0.012	ND	17,500	0.071
	平成23年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	0.008	ND	17,300	0.068
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	ND	ND	0.010	ND	17,800	0.073
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.09	ND	ND	0.009	ND	17,600	0.071
	平成22年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	18,000	0.055
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	ND	ND	ND	18,800	0.080
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	18,500	0.068
	平成21年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	—	ND	ND	ND	18,200	0.058
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	ND	ND	18,800	0.10
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	—	ND	ND	ND	18,500	0.079
	平成20年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	18,500	0.074
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	—	ND	ND	ND	18,900	0.087
平均		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	—	ND	ND	ND	18,700	0.081	
平成19年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	ND	ND	17,700	0.061	
	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	—	ND	ND	ND	19,000	0.11	
	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	—	ND	ND	ND	18,500	0.086	
平成18年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	—	ND	ND	ND	18,000	0.082	
	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	—	ND	ND	ND	18,800	0.094	
	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	—	ND	ND	ND	18,300	0.088	
平成17年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	—	ND	ND	ND	17,300	0.088	
	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	—	ND	ND	ND	18,700	0.095	
	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	ND	ND	18,000	0.092	
平成16年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	0.008	ND	17,400	0.077	
	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	—	ND	0.008	ND	19,600	0.55	
	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	—	ND	0.008	ND	18,400	0.31	
平成15年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	16,600	0.080	
	最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	—	ND	0.007	0.004	19,000	0.18	
	平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	—	ND	0.007	0.002	17,600	0.14	
平成14年度		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	17,900～19,300	0.077～0.079	
平成13年度		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	18,700	0.079	
事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	0.008～ 0.010 (0.009)	ND	17,300～ 18,500 (17,900)	0.065	
家浦港沖 St-5	H13.7.18	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	17,900	0.41	
	H12.7.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	0.007	0.001	18,200	0.084	
環境基準 (海域A・II類型)			≤0.002	≤0.004	≤0.1 ⁸⁾	≤0.04	≤1	≤0.006	≤0.002	≤0.01	≤0.006	≤0.003	≤0.02	≤0.01	—	≤10	≤0.05	—	0.07 ⁵⁾	0.02 ⁵⁾	—	≤1		
検出下限値(ND)			<0.0002	<0.0004	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.0002	<0.001	<0.0006 ⁷⁾	<0.0003	<0.002	<0.005	<0.1	<0.01	<0.005	<0.05	<0.007	<0.001	—	—		

- 1)単位は、pH(-)、大腸菌数(CFU/100mL)、大腸菌群数(MPN/100mL)、ダイオキシン類(pg-TEQ/L)を除いて、mg/Lである。報告下限値未満の数値は、NDと表記する。
- 2)有効数字は2桁とし、3桁目以下を切り捨て、報告下限値の桁を下回る桁については切り捨てる。なお、pHは小数点第2位以下を切り捨て、小数点以下1桁までとする。塩化物イオンは3桁とする。
- 3)事前環境モニタリング：H11.1.21、H11.6.16、H11.9.9、H11.11.29実施 平成12年度：H12.7.27実施(St-3、St-4) 平成13年度：H13.7.18(St-3、St-4)、H14.2.1実施 平成14年度：H14.7.23、H15.2.6実施
平成15年度：H15.5.15、H15.7.14、H15.10.24、H16.2.10実施 平成16年度：H16.6.1、H16.7.29、H16.11.2、H17.1.14実施 平成17年度：H17.5.23、H17.7.21、H17.11.7、H18.1.18実施 平成18年度：H18.5.26、H18.8.8、H18.11.27、H19.1.24実施
平成19年度：H19.6.14、H19.8.27、H19.11.15、H20.1.25実施 平成20年度：H20.5.21、H20.8.27、H20.11.17、H21.1.28実施 平成21年度：H21.5.21、H21.8.19、H21.11.6、H22.1.20実施 平成22年度：H22.5.27、H22.8.30、H22.11.11、H23.1.25実施
平成23年度：H23.6.29、H23.8.26、H23.11.17、H24.1.27実施 平成24年度：H24.5.16、H24.8.2、H24.11.19、H25.1.17実施 平成25年度：H25.5.22、H25.8.19、H25.11.8、H26.1.22実施 平成26年度：H26.5.26、H26.8.7、H26.11.12、H27.1.22実施
平成27年度：H27.5.15、H27.7.30、H27.11.17、H28.1.28実施 平成28年度：H28.5.19、H28.8.2、H28.11.18、H29.1.16実施 平成29年度：H29.5.25、H29.7.24、H29.11.9、H30.1.22実施 平成30年度：H30.5.14、H30.7.12、H30.11.28、H31.1.23実施
- 4)ダイオキシン類(コプラナ-PCBを含む)は、事前環境モニタリングについては1回分(H11.11.29)の測定データである。
- 5)要監視項目指針値
- 6)生物特A類型(生物A類型の水域のうち、水生生物の産卵場(繁殖場)又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域)の基準値
- 7)環境省通知に基づき、検出下限値を変更した。(平成17年7月調査までの検出下限値は0.001mg/Lである。)
- 8)環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成22年1月調査までの環境基準値は0.02mg/Lである。)
- 9)環境省通知に基づき、検出下限値を変更した。(平成24年1月調査までの検出下限値は0.001mg/Lである。)
- 10)環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成24年1月調査までの環境基準値は0.01mg/Lである。)
- 11)環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(平成27年1月調査までの環境基準値は0.03mg/Lである。)
- 12)環境省通知に基づき、検出下限値を変更した。(平成27年1月調査までの環境基準値は0.002mg/Lである。)
- 13)平成30年度に項目、頻度等の見直しを行った。
- 14)環境省通知に基づき、令和4年度から項目を追加した。
- 15)環境省通知に基づき、環境基準を変更した。(令和3年6月調査までの環境基準値は0.05mg/Lである。)
- 16)環境省通知に基づき、検出下限値を変更した。(令和3年6月調査までの環境基準値は0.01mg/Lである。)
- 17)令和4年度に項目、頻度等の見直しを行った。

表2 豊島における周辺環境モニタリング(海岸感潮域間隙水水質)

測定項目 測定場所	調査日	pH	COD	油分等	大腸菌数 ¹³⁾	大腸菌 群数	全窒素	全リン	全亜鉛	アルキル 水銀	総水銀	カドミウム	鉛	六価 クロム	ひ素	全シアン	PCB	トクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	ジクロロ メタン	四塩化 炭素
西海岸St-A	令和8年度	R8.8.5	7.5	2.7	—	0	—	0.45	0.066	0.015	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和7年度	R7.8.5	7.6	2.1	—	0	—	0.47	0.038	0.010	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和6年度	R6.6.4	7.2	1.2	—	—	ND	0.31	0.025	0.009	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和5年度	R5.7.3	7.8	1.2	—	—	ND	0.77	0.032	0.010	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和4年度	R5.2.8	8.0	5.7	ND	—	ND	0.15	0.24	0.019	—	—	ND	0.005	—	ND	—	ND	ND	ND	ND
		R4.6.13	7.8	0.8	ND	—	ND	0.25	0.043	0.009	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND
	令和3年度	R4.1.24	7.9	1.6	ND	—	ND	0.36	0.046	0.020	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND
		R3.6.23	7.7	1.1	ND	—	ND	0.84	0.027	0.010	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND
	令和2年度	R2.10.23	7.9	1.0	ND	—	ND	0.43	0.042	0.007	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND
	令和元年度	R1.7.4	7.7	1.3	ND	—	2.0	0.49	0.048	0.015	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最小	7.7	1.2	ND	—	ND	0.25	0.033	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成30年度	最大	8.0	2.1	0.7	—	ND	0.65	0.049	0.013	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.9	1.8	0.6	—	ND	0.40	0.042	0.010	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成29年度	最小	7.7	1.3	ND	—	ND	0.11	0.036	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.9	1.5	ND	—	ND	0.49	0.055	0.012	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.8	1.4	ND	—	ND	0.31	0.043	0.009	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成28年度	最小	7.7	1.1	ND	—	ND	0.19	0.025	0.012	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.0	2.5	0.6	—	ND	0.58	0.052	0.029	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.8	1.8	0.5	—	ND	0.37	0.038	0.021	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成27年度	最小	7.8	1.0	ND	—	ND	0.19	0.034	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.9	2.6	ND	—	ND	0.35	0.049	0.079	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.9	1.8	ND	—	ND	0.27	0.038	0.032	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成26年度	最小	7.7	0.8	ND	—	2.0	0.24	0.027	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.0	2.6	ND	—	2.0	0.47	0.033	0.085	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.9	1.4	ND	—	2.0	0.33	0.030	0.024	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成25年度	最小	7.6	1.2	ND	—	ND	0.24	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.9	2.1	ND	—	4.5	0.48	0.88	0.016	ND	ND	0.001	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.8	1.7	ND	—	ND	0.35	0.45	0.008	ND	ND	0.0003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成24年度	最小	7.8	1.0	ND	—	ND	0.15	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.0	1.7	ND	—	ND	0.39	0.073	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.9	1.5	ND	—	ND	0.25	0.036	0.013	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成23年度	最小	7.6	1.1	ND	—	ND	0.17	0.024	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.0	1.1	ND	—	2.0	0.48	0.032	0.040	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.7	3.7	ND	—	1.9	0.34	0.028	0.022	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成22年度	最小	7.5	0.5	ND	—	ND	0.25	0.025	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.8	1.8	ND	—	ND	0.31	0.036	0.036	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.7	0.9	ND	—	ND	0.27	0.032	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成21年度	最小	7.5	0.7	ND	—	ND	0.15	0.024	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.7	1.7	ND	—	2.0	1.5	0.042	0.029	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.6	1.1	ND	—	1.9	0.59	0.031	0.012	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成20年度	最小	7.6	ND	ND	—	ND	0.17	0.024	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.0	ND	ND	—	4.5	0.32	0.047	0.026	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.8	ND	ND	—	2.5	0.25	0.035	0.015	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成19年度	最小	7.6	ND	ND	—	ND	0.17	0.024	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.8	0.6	ND	—	2.0	0.81	0.052	0.014	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.7	0.5	ND	—	1.9	0.41	0.040	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成18年度	最小	7.6	ND	ND	—	ND	0.27	0.037	0.012	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.0	1.3	ND	—	ND	0.47	0.096	0.028	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.8	0.8	ND	—	ND	0.37	0.068	0.021	ND	ND	ND	ND	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成17年度	最小	7.8	1.2	ND	—	ND	0.13	0.028	0.010	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.0	1.7	ND	—	2.0	0.43	0.057	0.021	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.9	1.5	ND	—	1.9	0.31	0.039	0.016	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成16年度	最小	7.6	0.6	ND	—	ND	0.21	0.035	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.9	1.9	ND	—	2.0	0.44	0.043	—	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.8	1.4	ND	—	1.9	0.29	0.039	—	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成15年度	最小	7.8	0.7	ND	—	ND	0.08	0.032	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.3	1.4	ND	—	ND	0.43	0.042	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	8.0	1.1	ND	—	ND	0.26	0.036	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成14年度	7.7～8.4	1.3～1.4	ND	—	ND	0.11～0.40	0.045～0.080	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成13年度	7.4～8.0	1.2～1.7	ND	—	ND	0.12～0.25	0.040～0.052	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成12年度	7.7	1.0	ND	—	ND	0.27	0.041	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)	7.6～ 8.0 (7.8)	1.0～ 1.7 (1.3)	ND	—	—	0.16～ 0.40 (0.27)	0.026～ 0.065 (0.047)	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
管理基準値		5.0～ 9.0	≤30	≤30 (鉱油類5)	≤800	≤1000	≤120	≤16	≤2 ⁸⁾	ND	≤0.005	≤0.03 ⁷⁾	≤0.1	≤0.2 ¹²⁾	≤0.1	≤1	≤0.003	≤0.1 ⁹⁾	≤0.1	≤0.2	≤0.02
検出下限値(ND)		—	<0.5	<0.5	<0	<1.8	<0.05	<0.003	<0.002	<0.0005	<0.0005	<0.001	<0.005	<0.02	<0.005	<0.1	<0.0005	<0.002	<0.0005	<0.002	<0.0002

測定項目		調査日		1,2-ジクロロエタン	ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	セレン	有機リン	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物、硝酸化合物	1,4-ジオキサン	ニッケル	モリブデン	アンチモン	塩化物イオン	ダイオキシン類 ⁴⁾		
西海岸St-A	令和8年度	R8.8.5	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	ND	ND	—	0.010	—	17,900	0.61		
	令和7年度	R7.8.5	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	ND	ND	—	0.010	—	18,500	2.0		
	令和6年度	R6.6.4	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.18	ND	—	0.008	—	16,800	1.4		
	令和5年度	R5.7.3	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.74	ND	—	0.009	—	14,600	0.58		
	令和4年度	R5.2.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	ND	—	0.09	ND	—	0.009	ND	18,000	5.5	
		R4.6.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.16	ND	—	0.009	ND	17,900	1.9	
	令和3年度	R4.1.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.05	ND	—	0.009	ND	17,900	8.3	
		R3.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.70	ND	—	0.007	ND	16,200	1.8	
	令和2年度	R2.10.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.41	ND	—	0.008	ND	16,300	1.9	
	令和元年度	R1.7.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.43	ND	—	0.009	ND	14,900	5.4	
	平成30年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	ND	0.008	ND	11,500	2.1	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.57	ND	ND	0.009	ND	18,500	3.4	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	ND	ND	0.009	ND	15,800	2.8	
	平成29年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	ND	ND	0.007	ND	16,600	1.8	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.28	ND	ND	0.01	ND	18,000	10	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	ND	ND	0.009	ND	17,400	5.9	
	平成28年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.08	ND	ND	ND	ND	17,500	1.6	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	0.49	ND	ND	0.008	ND	18,300	2.2	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	0.28	ND	ND	0.008	ND	18,000	1.9	
	平成27年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	ND	ND	ND	ND	17,500	0.86	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	0.22	ND	ND	0.011	0.004	18,400	9.8	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	0.14	ND	ND	0.009	0.003	17,800	5.3	
	平成26年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.08	ND	ND	0.013	ND	17,500	3.1	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.31	ND	ND	0.025	0.002	18,600	4.1	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	ND	ND	0.019	0.002	18,100	3.6	
	平成25年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	0.016	ND	17,100	1.5	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.32	ND	ND	0.049	ND	18,700	2.3	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	ND	ND	0.033	ND	18,100	1.9	
	平成24年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	ND	ND	0.007	ND	17,500	1.0	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	0.27	ND	ND	0.011	ND	18,000	1.4	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	ND	0.009	ND	17,700	1.2	
	平成23年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	ND	0.010	ND	16,100	0.43	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.31	ND	ND	0.015	0.003	18,100	0.52	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	ND	ND	0.013	0.001	17,300	0.48	
	平成22年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	ND	0.008	ND	15,400	1.7	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.20	ND	ND	0.010	0.002	18,900	1.8	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND	ND	0.009	0.002	17,500	1.8	
	平成21年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	—	ND	ND	0.002	16,500	0.49	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.38	—	ND	ND	0.002	19,400	0.50	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	—	ND	ND	0.002	18,500	0.50	
	平成20年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	—	ND	ND	ND	18,800	0.12	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	—	ND	0.009	ND	19,600	1.2	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	—	ND	0.008	ND	19,200	0.66	
	平成19年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.08	—	ND	ND	0.001	18,500	2.7	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.34	—	ND	ND	0.003	18,900	3.8	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	—	ND	ND	0.002	18,700	3.3	
	平成18年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.07	—	ND	ND	0.001	16,700	1.1	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.39	—	ND	0.009	0.001	18,700	2.4	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	—	ND	0.005	0.001	18,000	1.8	
	平成17年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	—	ND	0.007	ND	17,300	1.6	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.36	—	ND	0.014	0.005	18,700	7.6	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	—	ND	0.011	0.003	18,300	4.6	
	平成16年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	—	ND	ND	0.001	16,000	1.9	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.39	—	ND	0.008	0.015	17,700	5.8	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.22	—	ND	0.008	0.008	16,700	3.9	
	平成15年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	ND	ND	14,100	2.6	
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.36	—	ND	0.008	0.004	18,800	6.6	
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	—	ND	0.007	0.001	16,700	4.8	
	平成14年度			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	18,000～19,200	5.3～9.6	
	平成13年度			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	0.001～0.001	17,500～18,700	3.6～15
	平成12年度			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	0.008	0.001	17,900	9.4
事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	ND～0.011 (0.009)	ND～0.001 (0.001)	17,100～18,600 (17,900)	37		
管理基準値			≦0.04	≦1 ⁶⁾	≦0.4	≦3	≦0.06	≦0.02	≦0.1	≦0.06	≦0.03	≦0.2	≦0.1	≦1	≦100	≦0.5	—	—	—	—	—	≦10		
検出下限値 (ND)			<0.0004	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.0002	<0.001	<0.0006 ⁵⁾	<0.0003	<0.002	<0.005	<0.1	<10 ¹⁴⁾	<0.005	<0.05	<0.007	<0.001	—	—			

測定項目 測定場所	調査日		pH	COD	油分等	大腸菌数 ⁽¹³⁾	大腸菌 群数	全窒素	全リン	全亜鉛	アルキル 水銀	総水銀	カドミウム	鉛	六価 クロム	ひ素	全シアン	PCB	トクロロ エチレン	トクロロ エチレン	ジクロロ メタン	四塩化 炭素
北海岸 St-B	令和8年度	R8.6.11	7.4	3.7	—	0	—	0.49	0.031	0.005	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和7年度	R7.6.9	7.2	3.3	—	0	—	0.45	0.025	0.015	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和6年度	R6.6.4	7.3	5.2	—	—	220.0	0.5	0.02	0.008	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和5年度	R5.7.3	7.6	5.8	—	—	ND	1.1	0.48	0.035	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和4年度	R5.2.8	7.8	4.3	ND	—	2.0	0.32	0.080	0.004	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
		R4.6.13	7.7	2.3	ND	—	ND	0.22	0.024	0.004	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
	令和3年度	R4.1.24	7.9	5.5	ND	—	4.5	0.51	0.037	0.018	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.6.23	7.7	3.3	ND	—	4.5	0.36	0.039	0.007	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
	令和2年度	R2.8.17	7.3	3.3	ND	—	ND	0.86	0.072	0.011	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
	令和元年度	R1.7.4	7.4	6.2	ND	—	49	0.46	0.077	0.009	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成30年度	最小	7.5	4.6	ND	—	ND	0.64	0.10	0.003	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.7	5.0	0.7	—	920	3.4	0.20	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.6	4.8	0.6	—	230	1.6	0.14	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成29年度	最小	7.4	4.8	ND	—	ND	0.70	0.061	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.6	5.4	1.0	—	170	1.2	0.21	0.011	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.5	5.1	0.63	—	44	0.93	0.12	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成28年度	最小	7.5	3.4	ND	—	ND	0.44	0.078	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.9	6.4	0.5	—	460	1.6	0.15	0.034	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.7	4.9	0.5	—	120	0.80	0.11	0.021	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成27年度	最小	7.5	3.2	ND	—	ND	0.68	0.072	0.010	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.6	5.0	ND	—	13	0.96	0.19	0.062	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.6	4.1	ND	—	6.2	0.83	0.12	0.030	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成26年度	最小	7.4	3.4	ND	—	4.5	0.48	0.056	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.7	5.9	ND	—	11	1.0	0.18	0.050	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.6	5.2	ND	—	7.8	0.73	0.11	0.016	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成25年度	最小	7.3	4.1	ND	—	ND	0.88	0.049	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.6	4.8	ND	—	ND	1.5	0.88	0.024	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.5	4.5	ND	—	ND	1.1	0.49	0.009	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成24年度	最小	7.1	6.7	ND	—	ND	1.4	0.066	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.4	16	ND	—	ND	5.4	0.17	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.3	10	ND	—	ND	3.1	0.094	0.009	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成23年度	最小	7.3	2.8	ND	—	ND	0.58	0.075	0.009	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.7	50	0.9	—	7.8	4.1	0.17	0.047	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.4	17	0.5	—	3.4	2.5	0.11	0.023	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成22年度	最小	7.4	4.3	ND	—	ND	1.2	0.075	0.009	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.5	50	0.9	—	7.8	7.7	0.15	0.017	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.3	22	0.7	—	3.3	3.6	0.11	0.012	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成21年度	最小	7.1	8.1	ND	—	ND	1.4	0.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.4	41	ND	—	7.8	6.1	0.19	0.021	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.3	24	ND	—	8.4	4.5	0.15	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成20年度	最小	7.1	4.8	ND	—	ND	1.5	0.061	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.5	21	0.5	—	49	7.0	0.41	0.028	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.2	16	0.5	—	15	4.9	0.18	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成19年度	最小	6.9	7.4	ND	—	ND	3.0	0.059	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.6	31	0.6	—	2.0	11	0.20	0.040	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.2	20	0.5	—	2.0	6.7	0.13	0.013	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成18年度	最小	6.8	8.9	ND	—	ND	3.2	0.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.4	52	1.4	—	4.5	23	0.50	0.022	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.0	39	0.7	—	2.8	12	0.23	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成17年度	最小	6.8	19	1.3	—	ND	12	0.15	0.010	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.0	110	2.9	—	2.8	20	0.24	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	6.9	70	2.1	—	19	15	0.19	0.015	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成16年度	最小	6.8	61	ND	—	ND	15	0.095	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.2	89	4.1	—	16000	26	0.16	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.0	75	1.9	—	4000	19	0.13	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成15年度	最小	6.8	75	ND	—	ND	13	0.11	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.0	92	1.8	—	45	19	0.23	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	6.9	80	1.3	—	15	16	0.16	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成14年度	6.8～6.9	100～140	2.4～6.0	—	ND～7.8	15～36	0.21～0.29	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成13年度	6.9～7.1	130～170	2.2～6.3	—	4.0～4.0	23～41	0.24～0.26	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND～0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成12年度	6.8	170	1.3	—	2.0	22	0.31	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)	6.4～ 6.8 (6.7)	190～ 240 (210)	1.4～ 3.7 (2.4)	—	—	23～ 32 (29)	0.24～ 0.36 (0.31)	—	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND～ 0.007 (0.006)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
管理基準値			5.0～ 9.0	≤30	≤30 (鉱油類5)	≤800	≤1000	≤120	≤16	≤2 ⁽⁸⁾	ND	≤0.005	≤0.03 ⁽⁷⁾	≤0.1	≤0.2 ⁽¹²⁾	≤0.1	≤1	≤0.003	≤0.1 ⁽⁹⁾	≤0.1	≤0.2	≤0.02
検出下限値(ND)			—	<0.5	<0.5	<0	<1.8	<0.05	<0.003	<0.002	<0.0005	<0.0005	<0.001	<0.005	<0.02	<0.005	<0.1	<0.0005	<0.002	<0.0005	<0.002	<0.0002

測定項目 測定場所	調査日		1,2- ジクロロ エタン	1,1- ジクロロ エチレン	シス-1,2- ジクロロ エチレン	1,1,1- トリクロロ エタン	1,1,2- トリクロロ エタン	1,3- ジクロロ プロパン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベン カルブ	セレン	有機 リン	アンモニウム・アンモニア 化合物、亜硝酸 化合物、硝酸化合物	1,4- ジオキサン	ニッケル	モリブデン	アンチモン	塩化物 イオン	ダイオキ シン類 ⁽⁴⁾	
	令和8年度	R8.6.11	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	ND	ND	—	0.011	—	14,200	0.14	
北海岸 St-B	令和7年度	R7.6.9	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	ND	ND	—	0.009	—	16,500	0.20	
	令和6年度	R6.6.4	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	0.01	ND	—	0.008	—	13,400	0.77	
	令和5年度	R5.7.3	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	0.02	ND	—	0.008	—	16,700	0.64	
	令和4年度	R5.2.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.12	ND	—	0.010	ND	17,700	0.20
		R4.6.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.03	ND	—	0.008	ND	17,000	0.32
	令和3年度	R4.1.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.03	ND	—	0.008	ND	17,200	1.0
		R3.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.04	ND	—	0.010	ND	15,300	0.25
	令和2年度	R2.8.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.06	ND	—	0.007	ND	15,200	0.17
	令和元年度	R1.7.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	—	0.10	ND	—	ND	ND	13,300	0.41
	平成30年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	12,400	0.30
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.006	ND	0.007	ND	18,000	0.55
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.005	ND	0.007	ND	15,400	0.43
	平成29年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	13,700	0.44
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND	ND	0.008	ND	18,100	0.75
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	ND	0.008	ND	15,700	0.60
	平成28年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	15,500	0.48
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	17,300	1.2
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	16,400	0.84
	平成27年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	15,700	0.43
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	ND	0.027	ND	17,500	0.58
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	ND	0.022	ND	16,600	0.51
	平成26年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	15,700	0.43
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	ND	ND	0.027	ND	17,500	0.58
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	ND	0.022	ND	16,600	0.51
	平成25年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	14,200	0.34
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	ND	ND	ND	ND	17,800	0.53
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	16,700	0.44
	平成24年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	12,800	0.19
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	0.015	ND	0.008	ND	17,200	0.34
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	0.010	ND	0.007	ND	15,500	0.27
	平成23年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5,070	0.16
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND	0.012	0.002	17,500	0.54
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND	0.010	0.001	13,000	0.35
	平成22年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.005	ND	ND	ND	2,800	0.66
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.035	ND	ND	ND	17,500	1.4
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	0.019	ND	ND	ND	12,900	1.0
	平成21年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	8,000	0.32
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	—	ND	ND	ND	16,800	0.47
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	—	ND	ND	ND	12,200	0.40
	平成20年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	8,400	0.23
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	—	ND	0.008	ND	17,100	0.24
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	—	ND	0.008	ND	11,900	0.24
	平成19年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	8,000	0.47
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	—	ND	ND	ND	16,600	0.93
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01	—	ND	ND	ND	11,900	0.70
	平成18年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	0	6,000	1.2
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06	—	ND	ND	0.001	15,400	2.8
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02	—	ND	ND	0.001	9,880	2.0
	平成17年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	4,600	0.57
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	0.005	11,500	1.3
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	0.003	8,680	0.94
	平成16年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	5,790	0.27
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	—	ND	0.010	0.011	9,520	1.8
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	0.009	0.006	7,500	1.0
	平成15年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	3,920	0.19
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	0.001	12,000	1.9
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	0.001	7,400	0.96
	平成14年度			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	6,300～9,300	0.21～1.0
	平成13年度			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND～0.002	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND～0.012	ND	6,800～11,100	0.56～0.97
	平成12年度			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	11,100	0.43
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND～ 0.001 (0.001)	ND	ND	ND	ND	—	—	—	ND	ND～ 0.041 (0.016)	ND	8,700～ 10,600 (9,800)	0.25
管理基準値			≦0.04	≦ ¹⁾	≦ 0.4	≦ 3	≦0.06	≦0.02	≦ 0.1	≦0.06	≦0.03	≦ 0.2	≦ 0.1	≦ 1	≦ 100	≦ 0.5	—	—	—	—	≦ 10	
検出下限値(ND)			<0.0004	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.0002	<0.001	<0.0006 ⁵⁾	<0.0003	<0.002	<0.005	<0.1	<10 ¹⁴⁾	<0.005	<0.05	<0.007	<0.001	—	—	

測定項目 測定場所	調査日		pH	COD	油分等	大腸菌数 ⁽¹³⁾	大腸菌 群数	全窒素	全リン	全亜鉛	アルキル 水銀	総水銀	カドミウム	鉛	六価 クロム	ひ素	全シアン	PCB	トリクロ エチレン	テトラクロ エチレン	ジクロロ メタン	四塩化 炭素
北海岸 St-E	令和8年度	R8.6.11	7.2	15	—	0	—	40	0.48	0.005	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和7年度	R7.6.9	7.4	3.3	—	0	—	0.38	0.039	0.007	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和6年度	R6.6.4	7.2	15	—	—	4.5	36	0.046	0.008	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和5年度	R5.7.3	7.7	20	—	—	1.8	24	0.040	0.003	—	—	—	—	—	—	—	—	ND	—	—	—
	令和4年度	R5.2.8	7.3	24	ND	—	ND	25	0.072	0.003	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
		R4.6.13	7.7	4.6	ND	—	ND	1.3	0.033	0.004	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
	令和3年度	R4.1.24	7.5	3.4	ND	—	ND	1.6	0.024	0.005	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.6.23	7.7	2.6	ND	—	ND	1.9	0.031	0.003	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
	令和2年度	R2.8.17	7.7	3.1	ND	—	ND	0.96	0.046	0.004	—	—	ND	ND	—	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
	令和元年度	R1.7.4	7.6	2.2	ND	—	ND	0.79	0.022	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成30年度	最小	7.4	2.3	ND	—	ND	0.92	0.026	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.6	3.1	0.7	—	17000	1.9	0.042	0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.6	2.7	0.6	—	4300	1.4	0.034	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成29年度	最小	7.4	2.5	ND	—	ND	1.1	0.022	0.002	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.5	2.7	0.8	—	11	2.2	0.039	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.5	2.6	0.6	—	4.1	1.6	0.033	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成28年度	最小	7.3	2.1	ND	—	ND	0.83	0.030	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.8	3.6	0.6	—	17	1.5	0.061	0.033	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.6	3.0	0.5	—	5.7	1.1	0.047	0.014	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成27年度	最小	7.4	2.3	ND	—	ND	0.86	0.021	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.8	3.1	ND	—	9.3	2.1	0.048	0.060	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.6	2.7	ND	—	3.7	1.4	0.037	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成26年度	最小	7.4	2.1	ND	—	2.0	1.1	0.023	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.6	5.1	ND	—	22	3.0	0.046	0.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.5	3.6	ND	—	8.7	2.0	0.034	0.034	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成25年度	最小	7.3	1.1	ND	—	ND	1.2	0.029	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.6	3.7	0.5	—	7.8	1.7	0.62	0.040	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.5	2.7	ND	—	3.5	1.6	0.33	0.015	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成24年度	最小	7.8	1.0	ND	—	ND	0.15	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	8.0	1.7	ND	—	ND	0.39	0.073	0.020	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.9	1.5	ND	—	ND	0.25	0.036	0.013	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成23年度	最小	7.4	2.9	ND	—	ND	1.8	0.040	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.7	3.7	ND	—	2.0	3.3	0.060	0.009	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.6	3.2	ND	—	1.9	2.7	0.047	0.007	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成22年度	最小	7.1	2.2	ND	—	ND	2.2	0.020	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.5	12	ND	—	2.0	7.0	0.051	0.024	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.3	5.0	ND	—	ND	4.5	0.030	0.015	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成21年度	最小	7.3	3.9	ND	—	ND	4.1	0.014	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.3	7.5	ND	—	4.5	9.5	0.056	0.024	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.3	4.9	ND	—	2.5	6.1	0.036	0.016	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成20年度	最小	7.2	4.1	ND	—	ND	8.6	0.020	0.011	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.3	5.4	ND	—	ND	13	0.044	0.018	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.2	4.9	ND	—	ND	10	0.031	0.014	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成19年度	最小	7.1	4.9	ND	—	ND	7.7	0.006	0.004	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.3	6.2	ND	—	2.0	10	0.057	0.017	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.3	5.5	ND	—	1.9	9.0	0.033	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成18年度	最小	7.0	5.2	ND	—	ND	4.2	0.019	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.2	6.8	ND	—	2.0	10	0.10	0.033	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.1	6.2	ND	—	ND	6.3	0.060	0.013	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成17年度	最小	7.0	8.8	ND	—	ND	13	0.056	0.006	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.2	16	0.5	—	2.0	24	0.10	0.009	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.1	14	0.5	—	1.9	19	0.075	0.008	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成16年度	最小	7.0	16	ND	—	ND	21	0.064	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.1	25	0.5	—	28	44	0.15	—	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	0.007	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.0	22	0.5	—	8.4	36	0.11	—	ND	ND	ND	ND	0.005	ND	0.006	ND	ND	ND	ND	ND
	平成15年度	最小	7.1	14	ND	—	ND	25	0.071	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		最大	7.2	21	ND	—	4.5	32	0.17	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		平均	7.1	18	ND	—	2.5	29	0.099	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成14年度	7.0～7.0	15～29	ND	—	ND	19～46	0.10～0.28	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND～0.005	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成13年度	7.2～7.2	1.3～21	ND～0.5	—	ND～1.8	14～40	0.13～0.20	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	平成12年度	6.9	230	3.5	—	ND	170	0.84	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.049	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)	6.6～ 7.1 (6.9)	140～ 420 (250)	1.6～ 9.2 (4.4)	—	—	98～ 280 (190)	0.33～ 0.90 (0.70)	—	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019～ 0.06 (0.043)	ND	ND	ND	ND	ND	ND
管理基準値			5.0～ 9.0	≤30 (鉱油類5)	≤30	≤800	≤1000	≤120	≤16	≤2 ⁽⁸⁾	ND	≤0.005	≤0.03 ⁽⁷⁾	≤0.1	≤0.2 ⁽¹²⁾	≤0.1	≤1	≤0.003	≤0.1 ⁽⁹⁾	≤0.1	≤0.2	≤0.02
検出下限値(ND)			—	<0.5	<0.5	<0	<1.8	<0.05	<0.003	<0.002	<0.0005	<0.0005	<0.001	<0.005	<0.02	<0.005	<0.1	<0.0005	<0.002	<0.0005	<0.002	<0.0002

測定項目		調査日		1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	1,3-ジクロロプロペン	ベンゼン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	セレン	有機リン	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物、硝酸化合物	1,4-ジオキサン	ニッケル	モリブデン	アンチモン	塩化物イオン	ダイオキシン類 ⁴⁾	
測定場所																							
北 海 岸 St-E	令和8年度	R8.6.11	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	17	0.032	—	ND	—	5,350	0.52	
	令和7年度	R7.6.9	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	ND	ND	—	0.009	—	16,200	1.5	
	令和6年度	R6.6.4	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.04	0.053	—	0.008	—	10,700	0.018	
	令和5年度	R5.7.3	—	—	ND	—	—	—	ND	—	—	—	—	—	—	0.01	0.086	—	0.012	—	10,400	0.075	
	令和4年度	R5.2.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001	—	—	—	—	ND	—	0.39	0.081	—	ND	ND	13,800	0.14
		R4.6.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	ND	—	0.30	0.009	—	0.007	ND	17,000	0.45
	令和3年度	R4.1.24	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	ND	—	0.95	0.012	—	ND	ND	17,400	0.41
		R3.6.23	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	ND	—	0.35	0.009	—	0.007	ND	14,800	0.19
	令和2年度	R2.8.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	ND	—	0.11	ND	—	0.008	ND	14,700	0.80
	令和元年度	R1.7.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	—	ND	—	0.40	0.006	—	ND	ND	14,000	0.29
	平成30年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.38	ND	ND	ND	ND	12,900	0.10
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.42	0.006	ND	0.007	ND	18,300	0.31
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.40	0.005	ND	0.007	ND	15,000	0.21
	平成29年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND	ND	ND	ND	14,300	0.15
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7D	ND	ND	ND	ND	ND	0.72	ND	ND	0.007	ND	17,100	0.24
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.43	ND	ND	0.007	ND	16,100	0.20
	平成28年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	ND	ND	ND	ND	16,200	0.14
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7D	ND	ND	ND	0.007	ND	0.72	0.005	ND	ND	0.002	16,800	0.21
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	0.50	0.005	ND	ND	0.002	16,500	0.18
	平成27年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.09	ND	ND	ND	ND	15,500	0.14
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.62	0.006	ND	0.007	0.001	17,000	0.43
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.35	0.005	ND	0.007	0.001	16,300	0.29
	平成26年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	ND	ND	ND	ND	16,100	0.18
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.79	0.006	ND	0.021	ND	17,000	0.38
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.43	0.006	ND	0.018	ND	16,500	0.28
	平成25年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND	ND	0.011	ND	16,000	0.16
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.41	ND	ND	0.050	ND	17,400	0.39
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.27	ND	ND	0.031	ND	17,000	0.28
	平成24年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.29	ND	ND	ND	ND	16,200	0.14
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.64	ND	ND	0.008	ND	17,300	0.17
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.42	ND	ND	0.007	ND	16,600	0.16
	平成23年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	ND	ND	ND	15,400	0.069
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.39	0.008	ND	0.016	0.001	16,300	0.19
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.20	0.007	ND	0.010	0.001	15,900	0.13
	平成22年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	0.006	ND	ND	ND	14,700	0.62
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.48	0.014	ND	0.007	ND	17,500	0.75
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.27	0.009	ND	0.007	ND	16,600	0.69
	平成21年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04	—	ND	ND	ND	16,500	0.092
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	—	ND	ND	0.002	17,800	0.32
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	—	ND	ND	0.002	16,900	0.21
	平成20年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05	—	ND	ND	ND	16,400	0.077
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND	0.78	—	ND	ND	0.001	17,300	0.083
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006	ND	0.30	—	ND	ND	0.001	16,800	0.080
	平成19年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.03	—	ND	ND	ND	16,700	0.37
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	—	ND	ND	0.001	16,800	0.78
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	—	ND	ND	0.001	16,800	0.58
	平成18年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	14,700	1.9
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.44	—	ND	ND	ND	17,400	2.4
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	—	ND	ND	ND	16,125	2.2
	平成17年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	14,600	1.6
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	—	ND	0.007	ND	15,500	2.5
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.09	—	ND	0.007	ND	15,200	1.0
	平成16年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	13,600	0.24
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	—	ND	ND	0.008	15,100	1.2
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	—	ND	ND	0.005	14,500	0.72
	平成15年度	最小	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	14,300	0.69
		最大	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.35	—	ND	ND	0.001	17,400	1.0
		平均	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	—	ND	ND	0.001	15,725	0.88
	平成14年度			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	15,800～18,300	0.39～0.88
	平成13年度			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	17,200～17,200	0.48～1.7
	平成12年度			ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.001	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	7,900	1.1
事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)			ND～ 0.010 (0.0028)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004～ 0.13 (0.037)	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	ND	ND	ND	6,300～ 12,800 (8,700)	0.096	
管理基準値			≦0.04	≦ ¹⁾	≦ 0.4	≦ 3	≦0.06	≦0.02	≦ 0.1	≦0.06	≦0.03	≦ 0.2	≦ 0.1	≦ 1	≦ 100	≦ 0.5	—	—	—	—	≦ 10		
検出下限値(ND)			<0.0004	<0.002	<0.004	<0.0005	<0.0006	<0.0002	<0.001	<0.0006 ⁵⁾	<0.0003	<0.002	<0.005	<0.1	<10 ¹⁴⁾	<0.005	<0.05	<0.007	<0.001	—	—		

- 1)単位は、pH(-)、大腸菌数(CFU/mL)、大腸菌群数(MPN/100mL)、ダイオキシン類(pg-TEQ/L)を除いて、mg/Lである。報告下限値未満の数値は、NDと表記する。
- 2)有効数字は2桁とし、3桁目以下を切り捨て、報告下限値の桁を下回る桁については切り捨てる。なお、pHは小数点第2位以下を切り捨て、小数点以下1桁までとする。塩化物イオンは3桁とする。
- 3)事前環境モニタリング：H11.1.21、H11.6.16、H11.9.9、H11.11.29実施 平成12年度：H12.7.27実施 平成13年度：H13.7.18、H14.2.1実施 平成14年度：H14.7.23、H15.2.6実施
平成15年度：H15.5.15、H15.7.14、H15.10.24、H16.2.10実施 平成16年度：H16.6.1、H16.7.29、H16.11.2、H17.1.14実施 平成17年度：H17.5.23、H17.7.21、H17.11.7、H18.1.18実施
平成18年度：H18.5.26、H18.8.8、H18.11.27、H19.1.24実施 平成19年度：H19.6.14、H19.8.27、H19.11.15、H20.1.25実施 平成20年度：H20.5.21、H20.8.27、H20.11.17、H21.1.28実施
平成21年度：H21.5.21、H21.8.19(H21.8.20)、H21.11.6、H22.1.20実施 平成22年度：H22.5.27、H22.8.30、H22.11.11、H23.1.25実施 平成23年度：H23.6.29、H23.8.26、H23.11.17、H24.1.27実施
平成24年度：H24.5.16、H24.8.2、H24.11.19、H25.1.17実施 平成25年度：H25.5.22、H25.8.19、H25.11.8、H26.1.22実施 平成26年度：H26.5.26、H26.8.7、H26.11.12、H27.1.26実施
平成27年度：H27.5.15、H27.7.30、H27.11.17、H28.1.28実施 平成28年度：H28.5.19、H28.8.2、H28.11.18、H29.1.16実施 平成29年度：H29.5.25、H29.7.24、H29.11.9、H30.1.22実施
平成30年度：H30.5.14、H30.7.12、H30.11.28、H31.1.23実施
- 4)ダイオキシン類(コプラナーPCBを含む)は、事前環境モニタリングについては1回分の測定データである。
- 5)環境省通知に基づき、検出下限を変更した。(平成17年7月調査までの検出下限値は0.001mg/Lである。)
- 6)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(平成23年10月調査までの管理基準値は0.2mg/Lである。)
- 7)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(平成26年11月調査までの環境基準値は0.1mg/Lである。)
- 8)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(平成18年11月調査までの環境基準値は5mg/Lである。)
- 9)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(平成27年9月調査までの環境基準値は0.3mg/Lである。)
- 10)平成30年度に項目、頻度等の見直しを行った。
- 11)令和4年度に項目、頻度等の見直しを行った。
- 12)環境省通知に基づき、管理基準を変更した。(令和6年3月調査までの管理基準値は0.5mg/Lである。)
- 13)環境省通知に基づき、令和7年度から項目を追加した。
- 14)測定方法の変更に伴い、検出下限を変更した。(令和6年6月調査までの検出下限値は0.01mg/Lである。)

表3 豊島における周辺環境モニタリング(周辺地先海域底質)

測定項目 測定場所	調査日	pH	COD	硫化物	強熱減量	油分等	総水銀	カドミウム	鉛	ひ素	全シアン	PCB	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	銅	亜鉛	ニッケル	総クロム	総鉄	総マンガン	有機リン	ダイオキシン類 ⁴⁾	
南海岸沖 St-1	H13.7.18	7.5	9.2	0.06	5.1	0.1	0.09	0.1	21	5.3	ND	ND	ND	ND	26	120	21	52	21,000	540	ND	4.6	
	H12.7.27	7.8	4.8	0.01	3.8	ND	0.08	0.1	23	5.1	ND	ND	ND	ND	27	100	18	51	16,000	540	ND	2.8	
西海岸沖 St-3	令和8年度	R8.6.11	7.7	3.6	0.07	3.6	—	0.05	ND	8.2	3.4	—	—	ND	—	9.6	47	8.2	10	8,900	320	—	2.0
	令和7年度	R7.6.9	7.6	6.2	0.12	5.0	—	0.07	ND	11	3.2	—	—	ND	—	13	86	11	57	15,000	460	—	2.1
	令和6年度	R6.6.4	7.5	5.4	0.13	4.9	—	0.07	ND	12	5.1	—	—	ND	—	16	75	11	19	15,000	470	—	2.1
	令和5年度	R5.7.3	7.8	5.2	0.09	3.9	—	0.05	ND	13	5.4	—	—	ND	—	15	71	11	33	14,000	690	—	1.9
	令和4年度	R4.6.13	7.6	7.0	0.23	5.0	ND	0.08	ND	17	5.6	ND	ND	ND	ND	22	100	16	41	17,000	680	ND	1.6
	令和3年度	R3.6.23	7.7	3.3	0.06	3.5	ND	0.06	0.1	14	5.0	ND	ND	ND	ND	17	93	12	22	15,000	680	ND	2.3
	令和2年度	R2.8.17	7.7	4.4	0.14	5.2	ND	0.07	ND	16	5.8	ND	ND	ND	ND	19	81	16	36	20,000	660	ND	1.8
	令和元年度	R1.7.4	7.7	3.1	0.08	2.5	0.1	0.09	0.1	7.4	4.1	ND	ND	ND	ND	11	64	13	33	13,000	460	ND	2.0
	平成30年度	H30.7.12	7.8	3.4	0.15	4.0	0.2	0.06	ND	8.4	4.8	ND	ND	ND	ND	14	71	17	27	14,000	760	ND	2.3
	平成29年度	H29.7.24	7.6	4.0	0.22	4.6	0.4	0.06	ND	22	4.6	ND	ND	ND	ND	19	95	39	46	18,000	600	ND	5.5
	平成28年度	H28.8.2	7.5	3.7	0.21	4.3	0.2	0.09	ND	17	5.7	ND	ND	ND	ND	20	91	17	44	19,000	640	ND	3.6
	平成27年度	H27.7.30	7.5	4.9	0.21	6.1	0.4	0.09	ND	16	4.5	ND	ND	ND	ND	25	100	20	24	20,000	710	ND	4.1
	平成26年度	H26.8.7	7.5	4.9	0.13	5.5	0.4	0.11	0.1	21	3.4	ND	ND	ND	ND	26	100	15	56	22,000	710	ND	5.2
	平成25年度	H25.8.19	7.4	3.7	0.26	3.2	0.3	0.06	0.1	14	4.3	ND	ND	ND	ND	21	79	12	39	17,000	480	ND	6.1
	平成24年度	H24.8.2	7.6	5.7	0.25	6.4	0.7	0.08	0.1	26	5.2	ND	ND	ND	ND	35	130	30	49	25,000	910	ND	6.9
	平成23年度	H23.8.26	7.5	4.1	0.20	4.5	0.2	0.05	0.1	24	4.1	ND	ND	ND	ND	17	84	17	31	17,000	650	ND	5.0
	平成22年度	H22.8.30	7.7	5.8	0.04	3.5	0.2	0.05	0.1	9.5	1.4	ND	ND	ND	ND	16	55	6.9	8	9,900	390	ND	2.9
	平成21年度	H21.8.19	8.3	4.3	0.03	3.0	0.1	0.03	0.2	9.8	2.0	ND	ND	ND	ND	19	66	9.1	11	12,000	440	ND	2.4
	平成20年度	H20.8.27	7.7	1.6	0.01	3.7	ND	0.01	ND	3.3	1.6	ND	ND	ND	ND	3.8	35	3.0	5.3	4,400	330	ND	1.4
	平成19年度	H19.8.27	8.2	4.8	0.04	3.4	0.3	0.03	0.1	12	4.6	ND	ND	ND	ND	19	61	7.7	49	12,000	380	ND	4.4
	平成18年度	H18.8.8	7.6	5.2	0.03	3.6	0.2	0.02	ND	9.4	3.2	ND	ND	ND	ND	16	41	4.8	48	13,000	530	ND	5.8
	平成17年度	H17.7.21	7.5	4.6	0.05	4.0	0.2	0.03	0.1	16	5.2	ND	ND	ND	ND	25	83	15	60	13,000	450	ND	13
	平成16年度	最小	7.5	7.5	0.19	3.1	0.1	0.08	ND	17	6.1	ND	ND	ND	ND	29	80	19	48	18,000	520	ND	5.5
		最大	7.7	11	0.22	3.9	0.2	0.10	ND	20	7.0	ND	ND	ND	ND	33	89	31	63	20,000	550	ND	7.8
		平均	7.6	9.3	0.21	3.5	0.2	0.09	ND	19	6.6	ND	ND	ND	ND	31	85	25	56	19,000	540	ND	6.7
	平成15年度	最小	7.5	7.1	0.08	4.3	ND	0.03	ND	13	4.6	ND	ND	ND	ND	19	92	20	35	16,000	570	ND	4.0
		最大	7.9	7.4	0.10	5.1	0.1	0.10	ND	15	6.1	ND	ND	ND	ND	22	99	28	66	18,000	620	ND	5.3
		平均	7.7	7.3	0.09	4.7	0.1	0.07	ND	14	5.4	ND	ND	ND	ND	21	96	24	51	17,000	600	ND	4.7
	平成14年度	7.6～7.6	9.8～9.9	0.040～0.11	4.1～5.1	ND～0.1	0.06～0.12	0.1～0.1	18～19	5.4～6.1	ND	ND	ND	ND	23～25	85～100	13～15	48～50	20,000～20,000	530～620	ND	4.7～4.7	
	平成13年度	7.6～7.6	9.0～9.3	0.10～0.12	4.1～4.2	0.2～0.2	0.07～0.08	ND	17～21	5.0～5.5	ND	ND	ND	ND	21～30	93～110	16～18	42～47	14,000～19,000	540～550	ND	4.5～5.7	
	平成12年度	7.8	8.7	0.010	5.1	0.1	0.09	0.1	27	6.2	ND	ND	ND	ND	35	120	20	53	21,000	810	ND	5.3	
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)	7.6～	4.1～	0.059～	3.0～	0.1～	0.08～	ND～	16～	4.6～					23～	85～	13～	42～	16,000～	480～			
		7.8	8.7	0.084	4.6	0.2	0.09	0.1	24	7.4	ND	ND	ND	ND	98	110	91	54	20,000	710	ND	5.8	
		[7.7]	[6.2]	[0.070]	[3.7]	[0.1]	[0.09]	[0.1]	[19]	[6.0]					[47]	[95]	[34]	[46]	[18,000]	[620]			
県内底質 ⁵⁾	平均値	7.6	6.6	0.18	3.7	0.4	0.44	0.2	25	5.3	ND	ND	—	—	—	—	—	32	—	—	ND	4.2	
	最小～最大	6.6～8.2	0.32～23	ND～1.5	1.0～11	ND～1.4	0.01～5.1	ND～1.1	5.3～120	1.0～12	ND～0.2	ND	—	—	—	—	—	5～65	—	—	ND	0.52～9.4	
環境基準、暫定除去基準		—	—	—	—	—	12	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150	
検出下限値(ND)		<0.1	<0.1	<0.01	<0.1	<0.1	<0.01	<0.1	<0.5	<0.2	<0.1	<0.01	<0.02	<0.005	<0.5	<5	<0.5	<5	<5	<5	<0.1	—	

測定項目 測定場所	調査日		pH	COD	硫化物	強熱減量	油分等	総水銀	カドミウム	鉛	ひ素	全シアン	PCB	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	銅	亜鉛	ニッケル	総クロム	総鉄	総マンガン	有機リン	ダイオキシン類 ⁴⁾
北海岸沖 St-4	令和8年度	R8.6.11	7.8	3.9	0.05	3.7	—	0.04	ND	12	4.7	—	—	ND	—	14	100	9.5	44	13,000	630	—	1.5
	令和7年度	R7.6.9	7.7	5.6	0.08	4.3	—	0.06	ND	15	4.1	—	—	ND	—	18	83	14	8	18,000	540	—	4.9
	令和6年度	R6.6.4	7.6	4.6	0.17	4	—	0.07	ND	9.9	4.3	—	—	ND	—	11	58	8.6	13	11,000	360	—	2.3
	令和5年度	R5.7.3	7.8	5.4	0.08	4.2	—	0.07	ND	16	4.3	—	—	ND	—	20	90	12	42	17,000	960	—	1.8
	令和4年度	R4.6.13	7.7	5.6	0.03	3.5	ND	0.06	ND	12	4.1	ND	ND	ND	ND	13	80	10	31	14,000	610	ND	1.2
	令和3年度	R3.6.23	7.8	3.2	0.06	3.3	ND	0.06	ND	14	4.3	ND	ND	ND	ND	15	89	11	30	15,000	560	ND	1.4
	令和2年度	R2.8.17	7.8	3.9	0.08	3.9	ND	0.07	ND	13	4.6	ND	ND	ND	ND	15	71	11	30	15,000	570	ND	1.7
	令和元年度	R1.7.4	7.7	3.3	0.29	2.5	0.1	0.09	0.12	8.3	4.6	ND	ND	ND	ND	16	77	15	32	16,000	600	ND	1.8
	平成30年度	H30.7.12	7.8	3.4	0.10	4.2	0.2	0.07	ND	7.7	5.1	ND	ND	ND	ND	18	77	19	35	15,000	670	ND	5.4
	平成29年度	H29.7.24	7.7	3.1	0.13	3.6	0.3	0.05	ND	15	3.3	ND	ND	ND	ND	9.4	70	24	32	12,000	490	ND	1.6
	平成28年度	H28.8.2	7.5	3.2	0.09	4.2	0.2	0.08	ND	14	5.2	ND	ND	ND	ND	17	83	13	40	15,000	620	ND	3.3
	平成27年度	H27.7.30	7.7	3.4	0.08	3.1	0.2	0.08	ND	8.7	3.1	ND	ND	ND	ND	12	74	10	14	14,000	520	ND	2.0
	平成26年度	H26.8.7	7.4	4.5	0.16	4.5	0.5	0.13	ND	15	3.3	ND	ND	ND	ND	17	87	12	50	19,000	650	ND	2.3
	平成25年度	H25.8.19	7.5	5.2	0.12	3.2	0.2	0.06	ND	12	4.0	ND	ND	ND	ND	13	78	9.7	29	17,000	560	ND	4.0
	平成24年度	H24.8.2	7.6	5.4	0.38	4.2	0.5	0.07	0.1	17	4.4	ND	ND	ND	ND	16	84	17	38	16,000	580	ND	3.7
	平成23年度	H23.8.26	7.5	3.7	0.14	3.3	0.1	0.04	ND	14	3.2	ND	ND	ND	ND	13	77	13	27	15,000	520	ND	1.6
	平成22年度	H22.8.30	7.6	6.6	0.06	4.6	0.5	0.06	ND	11	1.3	ND	ND	ND	ND	16	65	8.0	10	12,000	580	ND	4.1
	平成21年度	H21.8.19	8.1	7.3	0.01	3.5	0.2	0.05	0.1	16	1.8	ND	ND	ND	ND	23	95	12	17	18,000	740	ND	2.9
	平成20年度	H20.8.27	7.7	4.2	0.07	3.9	ND	0.06	ND	14	3.7	ND	ND	ND	ND	23	73	9.5	34	14,000	640	ND	5.3
	平成19年度	H19.8.27	8.3	4.1	0.02	3.2	0.2	0.06	0.1	12	5.8	ND	ND	ND	ND	16	74	6.0	39	13,000	530	ND	3.5
	平成18年度	H18.8.8	7.7	7.3	0.06	5.2	0.3	0.05	0.1	24	4.6	ND	ND	ND	ND	23	100	12	60	17,000	770	ND	5.8
	平成17年度	H17.7.21	7.6	5.1	0.07	4.0	0.2	0.05	0.1	11	5.7	ND	ND	ND	ND	17	85	12	51	13,000	500	ND	4.6
	平成16年度	最小	7.5	5.4	0.09	4.2	0.1	0.04	ND	17	3.4	ND	ND	ND	ND	19	86	9.1	36	15,000	550	ND	3.5
		最大	7.6	6.3	0.19	4.7	0.1	0.10	ND	17	5.0	ND	ND	ND	ND	19	90	32	56	20,000	620	ND	7.1
		平均	7.6	5.9	0.14	4.5	0.1	0.07	ND	17	4.2	ND	ND	ND	ND	19	88	21	46	18,000	590	ND	5.3
	平成15年度	最小	7.7	7.4	0.03	4.4	ND	0.03	ND	12	4.3	ND	ND	ND	ND	14	94	27	46	18,000	530	ND	2.6
		最大	7.9	8.9	0.04	6.2	ND	0.06	0.1	14	6.6	ND	ND	ND	ND	15	98	27	82	21,000	720	ND	3.1
平均		7.8	8.2	0.03	5.3	ND	0.04	0.1	13	5.5	ND	ND	ND	ND	15	96	27	64	20,000	630	ND	2.9	
平成14年度	7.6～7.6 11～11 0.01～0.09 5.2～5.5 ND～0.1 0.06～0.10 ND～0.1 18～21 5.5～6.2 ND ND ND ND 21～27 100～110 15～19 52～53 18,000～21,000 560～620 ND 3.3～5.2																						
平成13年度	7.6～7.7 8.0～11 0.01～0.14 4.3～4.8 ND～0.1 0.08～0.08 0.1～0.1 18～20 5.1～5.7 ND ND ND ND 20～26 100～110 18～28 51～74 19,000～19,000 620～710 ND 3.1～4.4																						
平成12年度	7.8 9.3 0.02 5.4 0.1 0.13 0.1 31 5.8 ND ND ND ND 41 140 19 67 24,000 700 ND 3.8																						
事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)	7.0～7.9 7.0～9.6 0.06～0.45 3.4～6.3 0.1～0.5 0.09～0.11 0.1～0.1 20～27 4.7～7.9 ND ND ND 24～43 86～120 15～22 52～55 20,000～23,000 670～840 ND 6.5																						
	[7.6] [7.8] [0.19] [4.7] [0.3] [0.10] [0.1] [24] [6.3]																						
家浦港沖 St-5	H13.7.18	7.6 4.6 0.04 2.5 ND 0.07 ND 21 4.7 ND ND ND ND 15 81 19 51 14,000 330 ND 1.9																					
	H12.7.27	7.8 4.4 0.03 3.2 ND 0.09 ND 22 6.4 ND ND ND ND 21 93 12 56 16,000 370 ND 1.8																					
県内底質 ⁵⁾	平均値	7.6 6.6 0.18 3.7 0.4 0.44 0.2 25 5.3 ND ND — — — — — 32 — — ND 4.2																					
	最小～最大	6.6～8.2 0.32～23 ND～1.5 1.0～11 ND～1.4 0.01～5.1 ND～1.1 5.3～120 1.0～12 ND～0.2 ND — — — — — 5～65 — — ND 0.52～9.4																					
環境基準、暫定除去基準			— — — — — 12 — — — — — 10 — — — — — — — — — — 150																				
検出下限値(ND)			<0.1 <0.1 <0.01 <0.1 <0.1 <0.01 <0.1 <0.01 <0.1 <0.5 <0.2 <0.1 <0.01 <0.02 <0.005 <0.5 <5 <0.5 <5 <5 <5 <0.1 —																				

表4 豊島における周辺環境モニタリング(海岸感潮域底質)

測定項目		調査日		COD	硫化物	強熱減量	油分等	総水銀	ｶﾃﾞﾐｳﾑ	鉛	ﾋﾞ素	全ｼｱﾝ	PCB	ﾄﾘｸﾛﾛ ｴﾃﾚﾝ	ﾃﾄﾗｸﾛﾛ ｴﾃﾚﾝ	銅	亜鉛	ﾆｯｹﾙ	総 ｸﾛﾑ	総 鉄	総 ﾏﾝｶﾞﾝ	有機 ﾘﾝ	ﾀﾞｲｵｷ ｼﾝ類 ⁴⁾
測定場所																							
西 海 岸 St-A	令和8年度	R8.8.5	0.2	ND	0.4	—	ND	—	6.5	1.7	—	—	—	ND	—	30	28	ND	ND	3,500	100	—	12
	令和7年度	R7.8.5	0.1	ND	0.8	—	ND	—	3.6	1.7	—	—	—	ND	—	16	19	ND	ND	2,800	120	—	79
	令和6年度	R6.6.4	0.3	ND	0.7	—	ND	—	18	9.1	—	—	—	ND	—	110	160	2.2	ND	8,500	130	—	27
	令和5年度	R5.7.3	0.2	ND	0.5	—	ND	—	12	2.1	—	—	—	ND	—	68	88	1.0	ND	5,600	120	—	9.0
	令和4年度	R4.6.13	0.3	ND	0.8	ND	ND	ND	12	1.7	ND	ND	ND	ND	ND	79	44	3.4	7	4,900	180	ND	28
	令和3年度	R3.6.23	0.2	ND	0.5	ND	ND	ND	8.0	2.5	ND	ND	ND	ND	ND	39	70	2.8	ND	4,900	230	ND	8.9
	令和2年度	R2.8.17	0.3	ND	1.0	ND	ND	ND	23	3.2	ND	ND	ND	ND	ND	130	120	4.0	ND	8,300	170	ND	72
	令和元年度	R1.7.4	0.2	ND	0.5	ND	ND	ND	7.6	1.4	ND	ND	ND	ND	ND	46	94	1.7	ND	5,300	210	ND	6.2
	平成30年度	H30.7.12	0.2	ND	0.4	ND	ND	ND	5.9	2.2	ND	ND	ND	ND	ND	32	47	1.9	ND	5,300	160	ND	150
	平成29年度	H29.7.24	0.3	ND	0.6	ND	ND	ND	6.3	2.0	ND	ND	ND	ND	ND	30	57	1.9	ND	3,800	110	ND	13
	平成28年度	H28.8.2	ND	ND	0.6	ND	ND	ND	3.5	2.6	ND	ND	ND	ND	ND	20	28	0.8	ND	3,300	150	ND	63
	平成27年度	H27.7.30	0.4	ND	0.5	ND	ND	ND	31	3.4	ND	ND	ND	ND	ND	100	120	3.2	ND	4,900	120	ND	52
	平成26年度	H26.8.7	0.3	ND	0.7	ND	ND	ND	18	0.3	ND	ND	ND	ND	ND	50	47	7.1	7	3,600	160	ND	73
	平成25年度	H25.8.19	0.1	ND	0.8	ND	ND	ND	1.5	0.4	ND	ND	ND	ND	ND	37	50	3.5	6	3,800	130	ND	2.5
	平成24年度	H24.8.2	ND	ND	0.7	ND	ND	ND	0.1	12	3.2	ND	ND	ND	ND	62	55	2.5	5	5,300	130	ND	13
	平成23年度	H23.8.26	ND	ND	0.6	ND	ND	ND	17	6.3	ND	ND	ND	ND	ND	84	150	1.8	ND	5,300	95	ND	3.6
	平成22年度	H22.8.30	0.1	ND	0.7	ND	ND	ND	4.1	2.3	ND	ND	ND	ND	ND	57	56	2.0	ND	4,300	130	ND	10
	平成21年度	H21.8.19	ND	ND	0.5	ND	ND	ND	3.9	1.6	ND	ND	ND	ND	ND	14	27	2.2	ND	3,300	110	ND	29
	平成20年度	H20.8.27	ND	ND	0.5	ND	ND	ND	9.5	4.3	ND	ND	ND	ND	ND	130	87	2.5	ND	4,800	120	ND	38
	平成19年度	H19.8.27	0.5	ND	0.4	ND	ND	ND	6.8	1.8	ND	ND	ND	ND	ND	81	71	4.2	ND	5,700	125	ND	4.1
	平成18年度	H18.8.8	0.2	ND	0.7	ND	ND	ND	0.1	27	1.9	ND	ND	ND	ND	95	85	5.5	8	5,800	150	ND	24
	平成17年度	H17.7.21	0.2	ND	0.4	ND	ND	ND	0.1	14	5.9	ND	ND	ND	ND	110	97	5.3	ND	3,200	29	ND	50
	平成16年度	最小	0.1	ND	0.5	ND	ND	ND	ND	8.6	2.1	ND	ND	ND	ND	10	11	0.6	ND	2,600	90	ND	30
		最大	0.1	ND	0.6	ND	ND	ND	ND	21	4.9	ND	0.01	ND	ND	64	97	2.7	ND	3,000	130	ND	120
		平均	0.1	ND	0.6	ND	ND	ND	ND	15	3.5	ND	0.01	ND	ND	37	54	1.7	ND	2,800	110	ND	75
	平成15年度	最小	0.3	ND	0.7	ND	ND	ND	ND	12	4.2	ND	ND	ND	ND	89	85	1.3	3	3,600	100	ND	47
		最大	0.4	ND	0.8	ND	ND	ND	ND	14	7.4	ND	ND	ND	ND	170	150	2.7	7	9,600	140	ND	120
		平均	0.4	ND	0.8	ND	ND	ND	ND	13	5.8	ND	ND	ND	ND	130	120	2.0	5	6,600	120	ND	84
	平成14年度			0.2～0.4	ND	0.5～0.6	ND	ND	ND～0.1	5.2～29	2.1～6.6	ND	ND～0.01	ND	ND	31～170	55～150	1.2～6.1	3～8	3,800～8,000	80～130	ND	5.4～120
	平成13年度			0.4～0.6	ND	0.4～0.7	ND	ND	0.1～0.1	15～19	2.0～3.7	ND	ND～0.01	ND	ND	99～100	120～180	2.7～3.6	7～7	5,900～6,400	150～170	ND	38～74
	平成12年度			0.3	ND	0.5	ND	ND	0.1	28	3.4	ND	ND	ND	ND	160	110	6.9	7	6,400	180	ND	48
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)			ND～ 0.2 [0.2]	ND	0.51～ 0.79 [0.6]	ND	ND～ 0.03 [0.01]	ND～ 0.1 [0.1]	10～ 21 [18]	1.7～ 4.2 [3.1]	ND	ND	ND	ND	29～ 130 [84]	54～ 180 [120]	2.1～ 2.7 [2.5]	5～ 9 [6]	4,400～ 7,000 [5,700]	87～ 130 [100]	ND	78
	県内底質 ⁵⁾	平均値		6.6	0.17	3.7	0.4	0.44	0.2	25	5.3	ND	ND	—	—	—	—	—	32	—	—	ND	4.2
		最小～最大		0.32～ 23	ND～ 1.5	1.0～ 11	ND～ 1.4	0.01～ 5.1	ND～ 1.1	5.3～ 120	0.97～ 12	ND～ 0.2	ND	—	—	—	—	—	ND～ 65	—	—	ND	0.52～ 9.4
環境基準、暫定除去基準			—	—	—	—	12	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150
検出下限値(ND)			<0.1	<0.01	<0.1	<0.1	<0.01	<0.1	<0.5	<0.2	<0.1	<0.01	<0.02	<0.005	<0.5	<5	<0.5	<5	<5	<5	<5	<0.1	—

測定項目		調査日		COD	硫化物	強熱減量	油分等	総水銀	カドミウム	鉛	ヒ素	全シアン	PCB	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	銅	亜鉛	ニッケル	総クロム	総鉄	総マンガン	有機リン	ダイオキシン類 ⁴⁾
測定場所																							
北海岸 St-B	令和8年度	R8.6.11	0.4	ND	0.8	—	ND	—	3.4	1.3	—	—	ND	—	2.6	27	ND	6	5,200	180	—	0.53	
	令和7年度	R7.6.9	2.1	0.01	2.1	—	0.01	—	6.9	1.8	—	—	ND	—	5.9	70	2.2	12	11,000	360	—	4.2	
	令和6年度	R6.6.4	2.8	0.03	2.0	—	0.01	—	7.8	2.0	—	—	ND	—	6.2	73	2.4	ND	13,000	370	—	3.1	
	令和5年度	R5.7.3	3.5	ND	2.0	—	0.01	—	7.0	2.3	—	—	ND	—	6.5	66	3.5	10	11,000	350	—	2.7	
	令和4年度	R4.6.13	1.5	ND	1.4	ND	0.01	ND	5.1	2.0	ND	ND	ND	ND	4.3	42	1.6	9	8,100	250	ND	1.0	
	令和3年度	R3.6.23	0.6	ND	1.2	ND	ND	ND	4.5	1.5	ND	ND	ND	ND	3.2	42	1.0	ND	8,000	270	ND	2.5	
	令和2年度	R2.8.17	3.0	0.12	1.9	ND	0.01	ND	6.5	1.7	ND	ND	ND	ND	6.0	59	1.8	6	11,000	310	ND	2.3	
	令和元年度	R1.7.4	1.8	0.11	1.8	ND	0.01	ND	6.1	1.7	ND	ND	ND	ND	6.0	69	1.7	7	12,000	360	ND	7.0	
	平成30年度	H30.7.12	2.5	0.06	1.8	ND	0.01	ND	6.0	2.0	ND	ND	ND	ND	6.3	50	1.7	6	11,000	320	ND	2.3	
	平成29年度	H29.7.24	1.0	ND	1.1	ND	ND	ND	4.7	1.4	ND	ND	ND	ND	3.5	45	1.0	ND	7,100	240	ND	1.4	
	平成28年度	H28.8.2	1.2	0.06	1.7	ND	ND	ND	3.3	2.1	ND	ND	ND	ND	5.6	62	3.4	ND	10,000	410	ND	3.4	
	平成27年度	H27.7.30	3.2	0.06	1.2	0.1	ND	ND	5.4	1.1	ND	ND	ND	ND	3.6	32	0.9	ND	5,200	180	ND	1.9	
	平成26年度	H26.8.7	2.8	0.07	1.6	ND	ND	ND	9.4	ND	ND	ND	ND	ND	5.1	55	4.9	12	8,000	280	ND	2.4	
	平成25年度	H25.8.19	ND	ND	1.7	ND	ND	ND	2.6	0.3	ND	ND	ND	ND	5.0	57	ND	10	8,200	290	ND	1.1	
	平成24年度	H24.8.2	1.4	ND	1.9	ND	ND	ND	5.3	2.1	ND	ND	ND	ND	6.1	31	ND	12	8,200	290	ND	0.4	
	平成23年度	H23.8.26	1.0	0.01	1.7	ND	ND	ND	4.7	2.0	ND	ND	ND	ND	2.8	60	1.8	ND	10,000	370	ND	2.7	
	平成22年度	H22.8.30	2.4	0.05	2.4	ND	ND	ND	3.7	1.9	ND	ND	ND	ND	3.5	71	3.5	10	10,000	440	ND	3.6	
	平成21年度	H21.8.20	1.9	ND	1.6	ND	ND	ND	5.1	2.2	ND	ND	ND	ND	3.7	68	2.5	ND	9,200	370	ND	4.1	
	平成20年度	H20.8.27	2.1	ND	1.8	ND	ND	ND	4.4	2.5	ND	ND	ND	ND	9.5	62	2.5	13	11,000	360	ND	6.0	
	平成19年度	H19.8.27	2.9	0.11	2.3	ND	ND	ND	3.8	1.5	ND	ND	ND	ND	6.7	72	4.3	ND	11,000	340	ND	12	
	平成18年度	H18.8.8	2.2	0.01	1.8	ND	ND	ND	4.6	2.0	ND	ND	ND	ND	9.3	63	3.3	11	12,000	420	ND	5.2	
	平成17年度	H17.7.21	2.5	0.02	1.3	ND	ND	ND	0.1	6.2	2.2	ND	ND	ND	7.7	53	5.8	ND	9,700	790	ND	6.3	
	平成16年度	最小	1.7	0.03	1.0	ND	ND	ND	7.5	2.3	ND	ND	ND	ND	9.3	42	1.0	6	5,600	310	ND	1.6	
		最大	4.4	0.16	2.1	ND	0.01	0.1	8.9	5.1	ND	ND	ND	ND	12	83	3.6	12	15,000	770	ND	13	
		平均	3.1	0.10	1.6	ND	0.01	0.1	8.2	3.7	ND	ND	ND	ND	11	63	2.3	9	10,000	540	ND	7.3	
	平成15年度	最小	2.1	0.03	1.2	ND	ND	ND	5.5	1.6	ND	ND	ND	ND	3.9	47	2.3	7	7,800	400	ND	1.3	
		最大	2.3	0.06	1.8	ND	0.01	ND	6.6	3.0	ND	ND	ND	ND	5.5	74	3.2	14	13,000	1,000	ND	2.8	
		平均	2.2	0.04	1.5	ND	0.01	ND	6.1	2.3	ND	ND	ND	ND	4.7	61	2.8	10	10,000	710	ND	2.1	
	平成14年度			1.9～2.5	0.1～0.15	1.1～1.4	ND	ND	ND～0.1	5.8～7.7	1.6～2.0	ND	ND	ND	ND	5.0～7.0	46～81	1.6～1.7	8～11	7,500～11,000	270～660	ND	2.7～2.7
	平成13年度			2.7～3.8	0.02～0.12	1.2～2.2	ND～0.1	ND～0.01	0.1～0.1	5.9～10	1.9～3.2	ND	ND	ND	ND	5.1～13	52～100	3.1～4.4	7～12	6,700～8,300	630～1,200	ND	4.0～5.0
	平成12年度			2.4	0.06	1.5	ND	0.01	ND	10	2.0	ND	ND	ND	ND	9.4	67	2.6	14	11,000	350	ND	3.2
	事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)			2.3～30 [2.7]	0.02～0.11 [0.07]	1.2～1.7 [1.6]	ND～0.12 [<0.1]	0.01～0.01 [0.01]	ND～0.1 [ND]	6.4～9.8 [8.4]	2.0～2.6 [2.3]	ND	ND	ND	ND	6.2～9.4 [8.4]	59～76 [68]	1.8～4.0 [2.7]	12～28 [17]	6,200～13,000 [11,000]	340～680 [480]	ND	21
県内底質 ⁵⁾	平均値		6.6	0.17	3.7	0.4	0.44	0.2	25	5.3	ND	ND	—	—	—	—	—	32	—	—	ND	4.2	
	最小～最大		0.32～23	ND～1.5	1.0～11	ND～1.4	0.01～5.1	ND～1.1	5.3～120	0.97～12	ND～0.2	ND	—	—	—	—	—	ND～65	—	—	ND	0.52～9.4	
環境基準、暫定除去基準			—	—	—	—	12	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150	
検出下限値(ND)			<0.1	<0.01	<0.1	<0.1	<0.01	<0.1	<0.5	<0.2	<0.1	<0.01	<0.02	<0.005	<0.5	<5	<0.5	<5	<5	<5	<0.1	—	

測定項目		調査日		COD	硫化物	強熱減量	油分等	総水銀	ｶﾞﾐﾑﾑ	鉛	ひ 素	全ｼｱﾝ	PCB	ﾄﾘｸﾛﾛ ｴﾁﾚﾝ	ﾃﾄﾗｸﾛﾛ ｴﾁﾚﾝ	銅	亜鉛	ﾆｯｹﾙ	総 ｸﾛﾑ	総 鉄	総 ﾏﾝｶﾞﾝ	有機 ﾘﾝ	ﾀﾞｲｵｷ ｼﾝ類 ⁴⁾
測定場所																							
北海岸 St-E	令和8年度	R8.6.11	1.6	ND	1.0	—	ND	—	7.0	8.5	—	—	ND	—	11	38	0.7	ND	10,000	670	—	11	
	令和7年度	R7.6.9	1.4	ND	2.5	—	ND	—	4.5	1.6	—	—	ND	—	9.2	60	3.6	ND	7,300	230	—	7.0	
	令和6年度	R6.6.4	1.4	ND	1.2	—	ND	—	10	2.5	—	—	ND	—	13	100	2.7	ND	19,000	1200	—	2.8	
	令和5年度	R5.7.3	1.3	ND	0.8	—	ND	—	13	4.3	—	—	ND	—	36	68	0.5	ND	6,900	520	—	2.5	
	令和4年度	R4.6.13	1.3	ND	1.3	ND	0.01	ND	5.2	2.0	ND	ND	ND	ND	6.5	50	1.5	8	8,600	310	ND	1.0	
	令和3年度	R3.6.23	0.7	ND	0.8	ND	ND	ND	4.3	5.1	ND	ND	ND	ND	7.1	35	0.8	ND	6,000	300	ND	1.3	
	令和2年度	R2.8.17	0.7	ND	1.0	ND	ND	ND	4.8	3.9	ND	ND	ND	ND	6.2	35	1.1	ND	6,800	500	ND	1.9	
	令和元年度	R1.7.4	0.8	ND	1.0	ND	ND	ND	4.1	2.5	ND	ND	ND	ND	7.4	33	1.0	ND	7,100	340	ND	6.6	
	平成30年度	H30.7.12	1.1	ND	1.0	0.1	ND	ND	4.9	3.1	ND	ND	ND	ND	5.6	34	1.0	ND	7,200	280	ND	3.2	
	平成29年度	H29.7.24	0.9	ND	1.0	ND	ND	ND	8.3	2.9	ND	ND	ND	ND	22	60	1.0	ND	7,500	230	ND	1.7	
	平成28年度	H28.8.2	0.2	ND	0.8	ND	ND	ND	4.2	3.4	ND	ND	ND	ND	28	78	1.7	ND	6,200	400	ND	2.4	
	平成27年度	H27.7.30	1.6	ND	5.9	ND	ND	ND	3.0	2.3	ND	ND	ND	ND	8.1	25	0.9	ND	4,200	240	ND	3.3	
	平成26年度	H26.8.7	1.6	ND	0.2	ND	ND	ND	8.3	0.4	ND	ND	ND	ND	5.0	37	2.2	7	4,600	330	ND	3.5	
	平成25年度	H25.8.19	ND	ND	1.0	ND	ND	ND	4.0	0.4	ND	ND	ND	ND	11	47	5.9	ND	4,900	380	ND	2.2	
	平成24年度	H24.8.2	0.4	ND	0.6	ND	ND	ND	7.1	3.9	ND	ND	ND	ND	58	9	1.3	ND	3,700	340	ND	6.0	
	平成23年度	H23.8.26	0.3	ND	1.1	ND	ND	ND	7.2	3.9	ND	ND	ND	ND	27	98	1.0	ND	7,000	380	ND	6.7	
	平成22年度	H22.8.30	0.4	ND	0.9	ND	ND	ND	5.7	4.2	ND	ND	ND	ND	29	87	2.0	ND	5,700	740	ND	13	
	平成21年度	H21.8.19	2.5	0.04	1.2	ND	ND	0.1	5.6	2.7	ND	ND	ND	ND	24	85	1.4	ND	7,100	290	ND	20	
	平成20年度	H20.8.27	0.6	ND	0.7	ND	ND	0.1	7.6	4.1	ND	ND	ND	ND	88	130	1.0	ND	7,800	270	ND	21	
	平成19年度	H19.8.27	1.0	ND	0.6	ND	ND	ND	14	3.3	ND	ND	ND	ND	110	92	3.8	ND	5,900	120	ND	79	
	平成18年度	H18.8.8	2.2	0.12	1.2	ND	ND	ND	5.7	4.9	ND	ND	ND	ND	120	70	4.3	9	9,100	370	ND	54	
	平成17年度	H17.7.21	1.0	0.01	0.6	ND	ND	ND	6.5	4.6	ND	ND	ND	ND	31	52	2.5	ND	4,700	130	ND	21	
	平成16年度	最小	1.1	0.30	0.6	ND	ND	ND	4.0	1.9	ND	ND	ND	ND	6.3	31	ND	ND	4,200	150	ND	1.5	
		最大	1.5	0.31	0.7	ND	ND	ND	7.0	4.9	ND	ND	ND	ND	13	52	1.1	5	5,500	260	ND	2.4	
		平均	1.3	0.31	0.7	ND	ND	ND	5.5	3.4	ND	ND	ND	ND	9.7	42	0.8	5	4,900	210	ND	2.0	
	平成15年度	最小	1.3	0.11	0.8	ND	ND	ND	5.0	2.6	ND	ND	ND	ND	5.0	37	1.1	3	5,700	190	ND	4.9	
		最大	1.3	0.15	1.0	0.1	ND	ND	6.0	4.5	ND	ND	ND	ND	20	72	1.2	3	7,700	390	ND	7.4	
		平均	1.3	0.13	0.9	0.1	ND	ND	5.5	3.6	ND	ND	ND	ND	13	55	1.2	3	6,700	290	ND	6.2	
平成14年度			1.9～2.9	0.23～0.73	0.9～1.5	0.2～0.2	ND	0.1～0.1	5.4～8.8	3.6～4.6	ND	ND	ND	ND	7.5～12	58～84	1.7～1.8	5～8	8,600～10,000	220～320	ND	2.3～5.2	
平成13年度			1.5～2.1	0.05～0.10	0.9～1.1	0.1～0.2	ND	ND～0.1	4.1～4.4	1.9～2.1	ND	ND	ND	ND	4.8～17	32～52	1.4～1.8	3～4	4,700～5,400	170～200	ND	2.2～2.9	
平成12年度			1.4	0.10	0.9	0.2	ND	ND	73	5.0	ND	ND	ND	ND	26	43	1.7	4	7,000	810	ND	1.3	
事前環境モニタリング 最小値～最大値 (平均値)			1.0～ 3.0 [1.7]	ND～ 0.31 [0.09]	0.6～ 0.8 [0.7]	ND～ 0.70 [0.4]	ND	ND	2.6～ 6.2 [4.5]	2.1～ 4.2 [2.8]	ND	ND	ND	ND	2.8～ 7.0 [5.0]	19～ 44 [29]	ND～ 1.5 [0.8]	ND～ 5.0 [ND]	2,900～ 7,000 [4,800]	190～ 510 [330]	ND	1.8	
県内底質 ⁵⁾	平均値		6.6	0.17	3.7	0.4	0.44	0.2	25	5.3	ND	ND	—	—	—	—	—	32	—	—	ND	4.2	
	最小～最大		0.32～ 23	ND～ 1.5	1.0～ 11	ND～ 1.4	0.01～ 5.1	ND～ 1.1	5.3～ 120	0.97～ 12	ND～ 0.2	ND	—	—	—	—	—	ND～ 65	—	—	ND	0.52～ 9.4	
環境基準、暫定除去基準			—	—	—	—	12	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	150	
検出下限値(ND)			<0.1	<0.01	<0.1	<0.1	<0.01	<0.1	<0.5	<0.2	<0.1	<0.01	<0.02	<0.005	<0.5	<5	<0.5	<5	<5	<5	<0.1	—	

1)単位は、強熱減量(%)、ダイオキシン類(pg-TEQ/g・dry)、COD、硫化物、油分等(mg/g・dry)を除いて、mg/kg・dryである。報告下限値未満の数値は、NDと表記する。

2)有効数字は2桁とし、3桁目以下を切り捨て、報告下限値の桁を下回る桁については切り捨てる。

3)事前環境モニタリング：H11.1.21、H11.6.16、H11.9.9、H11.11.29実施 平成12年度：H12.7.27実施 平成13年度：H13.7.18、H14.2.1実施 平成14年度：H14.7.23、H15.2.6実施

平成15年度：H15.7.14、H15.10.24実施 平成16年度：H16.7.29、H16.11.2実施

4)ダイオキシン類(コプラナーPCBを含む)は、事前環境モニタリングについては1回分(H11.11.29)の測定データである。

5)県及び市町が平成8年度から平成10年度までに行った県内における底質の結果をまとめたものである。但し、ダイオキシン類については環境庁実施「平成11年度公共用水質等のダイオキシン類調査」における県内の公共用水域底質調査結果である。

6)令和4年度に項目、頻度等の見直しを行った。